

アーツ前橋 年報No.04 2016年度（平成28年度）

目 次

I	展覧会	4
I-1	各展覧会の記録	4
	(1) 新収蔵作品展2016	4
	(2) 表現の森 協働としてのアート	6
	(3) コレクション+ 行為と痕跡	12
	(4) フードスケープ わたしたちは食べものでできている	14
	(5) 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	18
	(6) 加藤アキラ 孤高のブリコロール	21
	(7) Art Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	25
II	地域アートプロジェクト	27
II-1	滞在制作事業	
	(1) 梅沢英樹	27
	(2) アンナ・ヴィット	28
	(3) ルイサ・ウンガル	29
II-2	風の食堂 in 粕川 見えない神さま ー粕川の祈りとたべものー	30
II-3	前橋ひかりの45DAYS	31
II-4	駅家ノ木馬祭	33
III	教育普及	34
III-1	連携企画	
	(1) ギャラリーコンサート	34
	(2) ロビーライブ	35
	(3) 身体拡張ラボ	36
III-2	あーつひろば	37
III-3	イベント一覧	
	(1) 学芸員によるギャラリーツアー	40
	(2) こどもアート探検、おしゃべりアートツアー	40
	(3) トークイベント	40
	(4) ワークショップ等	41
III-4	学校教育との連携	
	(1-1) おしゃべりアートツアー	43
	(1-2) 鑑賞サポーター研修	43
	(2) アーティスト・イン・スクール ジル・スタッサル／石坂亥土	44
	(3) 先生のための無料招待ウィーク	45
III-5	視察・団体	46
III-6	サポーター活動記録	47
III-7	メンバーシップ	48
	(1) 会員数	48
	(2) 会員対象事業	48
	(3) 会報	48
	(4) 年会費の改定	48

IV	その他	49
IV-1	前橋まちなか文化祭2016（まちフェス2016）	49
IV-2	群馬大学との連携事業	53
	（1）アートスクールAコース	54
	（2）アートスクールBコース	54
	（3）アートスクールCコース	55
	（4）アートスクールDコース	55
	（5）集中講座	55
	（6）基礎講座	56
V	所蔵資料	57
V-1	美術作品	
	（1）収蔵状況	57
	（2）2016年度購入・寄贈作品	57
	（3）修復	59
V-2	図書資料	59
VI	運営	60
VI-1	アーツ前橋条例	60
VI-2	アーツ前橋運営評議会	
	（1）委員	62
	（2）開催記録	62
	（3）設置要綱	62
VI-3	アーツ前橋収蔵美術品専門委員会	
	（1）委員	63
	（2）開催記録	63
	（3）設置要綱	64
VI-4	来館者数統計	65
VI-5	刊行物	66
VI-6	その他の出来事	66
VI-7	関連記事一覧	
	（1）新聞	67
	（2）雑誌	71
	（3）ウェブ	73
	（4）テレビ・ラジオ	74
VI-8	職員名簿	75

【凡例】

- ・主要関連記事に関して、展覧会ページには主なものを2点掲載し、残りの情報は「関連記事一覧」にまとめて記載した。
- ・主要関連記事の全ての欄は掲載日順で記録した。
- ・《》は、作品名を示す。〈〉は、シリーズ及びプロジェクト名を示す。
- ・肩書き・職名等は事業実施時点のものである。

I 展覧会

I-1 各展覧会の記録

(1) 新収蔵作品展2016

新たに収蔵した作品を紹介する展覧会。2015年度に収蔵した彫刻家の池田政治、三谷慎、人形作家・伊藤三枝や、2015年にアーツ前橋にて個展を開催した小泉明郎の映像作品など約20点を展示。

新収蔵作品と合せて、2015年度修復が完了した近藤嘉男《作品A》を2年振りに展示した。



□会 期：2016年6月9日（木）－7月12日（火）（展覧会日数30日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日

□会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

□観 覧 料：無料

□主 催：アーツ前橋

□出品点数：約20点

□入場者数：1,601人

□印 刷 物

①ポスター：B2判縦、50部

②チラシ：A4判縦、15,000部

③出品目録：A4判横

□主要関連記事

上毛新聞 2016.6.10 アーツ前橋で新収蔵品展 本県ゆかり9作家紹介

□関連事業

①おはなしの会「やまどりのゆめ」と彫刻家・池田政治によるトークイベント

日時：2016年6月18日（土）14時30分から16時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

出演者：池田政治（彫刻家）、田子智代（たこさんのおはなしや代表）、
kuku（シンガーソングライター）

内容：池田政治作品《浮揚》についてのトークと、池田政治がかつて行ったワーク
ショップによって制作した巨大絵本《やまどりのゆめ》をモチーフに、お話と
伴奏をつけたおはなしの会を実施した。

- 参加人数：62人
- ②学芸員によるギャラリートツアー
日時：2016年6月11日（土）14時から15時まで
会場：アーツ前橋 ギャラリー1
参加人数：26人
- ③おしゃべりアートツアー
日時：2016年7月2日（土）14時から15時まで
会場：アーツ前橋 ギャラリー1
参加人数：14人

□担当：吉田成志

【出品目録】新収蔵作品展2016

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	池田政治	浮揚	2008年	桂、漆	50×130×65cm	アーツ前橋
2	伊藤存	みえない土地の建築物／前橋	2013年	布に刺繍、マイクスタンド、木	可変	アーツ前橋
3	伊藤存	みえない土地の建築物／ 前橋のためのドローイング	2013年	紙、鉛筆	28×21cm、26点	アーツ前橋
4	石内都	絹の夢 #1 桐生 2011	2014年	タイプCプリント	111×74cm	アーツ前橋
5	石内都	絹の夢 #4 桐生 2011	2012年	タイプCプリント	111×74cm	アーツ前橋
6	石内都	絹の夢 #6 桐生 2011	2014年	タイプCプリント	151×100cm	アーツ前橋
7	石内都	絹の夢 #21 秩父 2011	2012年	タイプCプリント	46×31.5cm	アーツ前橋
8	石内都	絹の夢 #50 桐生 2011	2012年	タイプCプリント	74×111cm	アーツ前橋
9	石内都	絹の夢 #58 安中 2011	2014年	タイプCプリント	46×31.5cm	アーツ前橋
10	伊藤三枝	お月さま	2001年	木彫木目込	22×25×17cm	アーツ前橋
11	伊藤三枝	憩う	2004年	木彫木目込	34×15×12cm	アーツ前橋
12	伊藤三枝	早春	2012年	木彫布貼	31×12×10cm	アーツ前橋
13	小泉明郎	捕われた声	2014年	映像	11分23秒	アーツ前橋
14	三谷慎	道化師	1977-82年	ブロンズ	115×34×18.5cm	アーツ前橋
15	今井充俊	エムの領域	1993年	カンバス、油彩	227.3×181.8cm	アーツ前橋
16	森亮太	ハーモニー	1974年頃	白大理石	50×37×43cm	アーツ前橋
17	森亮太	二つの関係	1986年	黒御影石	24.5×70.5×21.5cm	アーツ前橋
18	近藤嘉男	作品A	1948年	カンバス、油彩	162×130cm	アーツ前橋
19	資料	近藤嘉男《作品A》修復過程 (2014-2015年度)		再剥離シート	84.1×237.8cm	アーツ前橋

（２）表現の森 協働としてのアート

アーツ前橋がこれまで行ってきた地域アートプロジェクト、教育普及プログラムと企画展を繋げるようなかたちで展覧会を作った。今回の企画展をきっかけに始動した市内の5つの施設や団体とアーティストとの協働を元にそのプロセスを展示室内で見せるだけでなく、JCCP（認定NPO法人 日本紛争予防センター）がケニアで行う活動や大阪の日雇い労働者と共にプロジェクトを行う釜ヶ崎芸術大学、奈良県の障害者施設たんぼぼの家の活動なども紹介した。

アートが、福祉、教育、医療のような異なる現場に入っていくことで生まれる対話や交流に着目し、社会課題に対してアート／美術館がどのような役割を担うことができるのかを考える機会として提示した。



□会 期：2016年7月22日（金）－9月25日（日）（展覧会日数57日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日

□会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー

□観 覧 料：一般500円／学生・65歳以上・団体・その他割引300円／高校生以下無料
※1枚の入場券で会期中3回まで入場可

□主 催：アーツ前橋、アートによる対話を考える実行委員会

□助 成：公益財団法人日本財団

□協 力：一般財団法人 たんぼぼの家、NPO法人 ぐんま若者応援ネット アリスの広場、NPO法人 こえとことばとこころの部屋、認定NPO法人 日本紛争予防センター（JCCP）、ぐんまHHC、国立大学法人 群馬大学、小山登美夫ギャラリー、サヤカ・クリニック、社会福祉法人 清水の会 デイサービスセンターえいめい、社会福祉法人 上毛愛隣社 のぞみの家、社会福祉法人 フランシスコの町 あかつきの村、社会福祉法人 わたぼうしの会、南橋町自治会

□出品点数：8プロジェクト

□入場者数：3,841人

□無 料 日：8月20日（土）「夏休みキッズフェスタ2016」

□無料設定：障害者手帳をお持ちの方と介護者1名、雇用保険受給資格者証をお持ちで求職中の方、児童扶養手当証書をお持ちの方、有効期限内の介護保険認定者証をお持ちの方、難民

認定証明書をお持ちの方、生活保護受給票をお持ちの方、教員、福祉施設に勤務されている方、美術・医療・福祉・教育を専門に学ぶ大学生と専門学校生

□印刷物

- ①ポスター：B2判、1,500部
- ②チラシ：A3判二つ折り、60,000部
- ③「表現の森」関連シンポジウムチラシ：A3判二つ折り、10,000部
- ④廣瀬智央「空プロジェクト」リーフレット：横8面蛇腹折りポストカードサイズ、5,000部
- ⑤中島佑太「LDKツーリストで行く 常夏を嗅ぐ旅ツアー」チラシ：A4判、2種、2,100部
- ⑥パネル：主催者あいさつ文、各セッション解説、各作家及びプロジェクト解説
(全て日英表記)

□特設サイト：<https://www.artsmaebashi.jp/FoE/>

内容

- (1) プロジェクト：「石坂玄士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい」
「滝沢達史×アリスの広場」
「中島佑太×南橋団地」
「廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家」
「Port B×あかつきの村」
- (2) コンセプト
- (3) ボイス：関連シンポジウムの記録
「境界に立ち、ともに‘わからなさの森’へ」水谷みつる
「‘協働’の可能性を見つけていく道」渡辺亜由美
「正直‘モヤモヤ’した～途中を見せるということ」郷泰典
「福祉の課題解決ではないアート」星野久子
「2つの協働と、森の行く末について」戸舘正史
「表現の森の先には」長津結一郎

企画・監修：アーツ前橋

デザイン：オリエンタル群馬（寺澤由樹）

製作：montrast

編集：佐藤恵美

□主要関連記事

朝日新聞 2016.09.10 生きづらさにアートが力 可能性探る「アーツ前橋」の挑戦
東京新聞 2016.09.21 引きこもり、アートで乗り越え「生きづらさ」をテーマに
アーツ前橋で企画展

□関連事業

- ①石坂玄士+山賀ざくろ+えいめい 「RHYTHM 打！ えいめい ライブ」
日時：2016年7月24日（日）14時から15時まで
会場：アーツ前橋 地下ギャラリー
講師：石坂玄士、山賀ざくろ、えいめいの皆さま
内容：デイサービスセンターえいめいの参加者と共に民族楽器等を利用し、音とダンスの即興セッションを行った。
参加人数：100人
- ②「表現の森 協働としてのアート」展関連シンポジウム
日時：2016年8月27日（土）13時から18時まで
2016年8月28日（日）11時から17時まで
会場：アーツ前橋 地下ギャラリー
講師：朝比奈千鶴、石坂玄士、石原孝二、猪股剛、上田假奈代、岡部太郎、岡安賢一、

木村祐子、黒沢伸、後藤朋美、小山田徹、櫻井洋樹、佐藤真人、関根沙耶花、高山明、滝沢達史、田中沙季、中島佑太、林立騎、林容子、廣瀬智央、町田和行、森玲奈、山賀ざくろ

内容：前橋市内の施設等で行う5つのアウトリーチプログラムと企画展に参加した3団体の活動の紹介と現場で生まれる課題や疑問を、福祉や医療など美術とは異なる分野の専門家などもお招きして考える機会とした。

参加人数：177人

③中島佑太による常夏ワークショップ

日時：2016年8月6日（土）、9月10日（土）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ、地下ギャラリー

講師：中島佑太

プロジェクトスタッフ：群馬大学学生有志

内容：参加作家による「移動」をテーマに夏を考えるワークショップを開催した。

参加人数：86人

④LDKツーリストで行く 南橋団地 常夏を嗅ぐツアー

日時：2016年8月7日（日）、8月21日（日）15時から18時まで

会場：南橋団地、南橋公民館会議室

講師：中島佑太

内容：南橋団地を訪れ、団地に流れる匂いを嗅ぎながら夕ご飯のメニューを想像するワークショップを開催した。

参加人数：41人

⑤Port B連続フォーラム

日時：2016年7月23日（土）、7月30日（土）、8月13日（土）、9月3日（土）15時から18時まで

会場：アーツ前橋 地下ギャラリー

講師：石倉敏明、蓮沼昌宏、小野正嗣、櫻井洋樹、天竺恵子、猪股剛、高山明、林立騎、田中沙季

内容：土地・共同体・家族・難民・コミュニケーションなどをテーマに異なるジャンルの専門家を招いての連続フォーラムを開催した。

参加人数：97人

⑥シニアツアー

日時：2016年8月11日（木・祝）14時から15時まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー

講師：林容子（一般財団法人 アーツアライブ）

内容：75歳以上の方を対象にした作品鑑賞ツアーを開催した。

参加人数：19人

⑦学芸員によるギャラリーツアー

日時：2016年8月6日（土）、9月17日（土）14時50分から15時50分まで

会場：アーツ前橋 地下ギャラリー

参加人数：20人

⑧こどもアート探検

日時：8月20日（土）14時から15時まで

会場：アーツ前橋 地下ギャラリー

参加人数：25人

□担当：今井朋、小田久美子

展覧会以外の活動

日付	曜日	時間	プロジェクト	イベント名	講師、構成、出演など	会場	参加者数
4月9日	土	13:30～16:00	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第1回タイムカプセルプロジェクト「思い出の写真」①	後藤朋美	のぞみの家、前橋公園	28人
4月15日	金	17:00～18:00	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第1回タイムカプセルプロジェクト「思い出の写真」②	後藤朋美	のぞみの家	20人
4月20日	水	13:45～14:45	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第1回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	46人
4月27日	水	14:00～15:30	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第2回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	34人
5月8日	日	13:00～17:00	中島佑太×南橋団地	雲をつかむ	中島佑太	南橋団地第2集会室	48人
5月11日	水	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第3回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	32人
5月12日	木	17:00～18:10	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第1回タイムカプセルプロジェクト「思い出の写真」③	後藤朋美	のぞみの家	18人
5月18日	水	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第4回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	34人
5月20日	金	17:00～19:00	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第2回タイムカプセルプロジェクト「私の好きなもの」	後藤朋美	のぞみの家	17人
5月21日	土	13:00～15:30	滝沢達史×アリスの広場	親子で医療×アート	滝沢達史、関根沙耶花	アリスの広場	57人
5月24日	火	15:00～16:30	中島佑太×南橋団地	フラッグガーランドランド	中島佑太	南橋団地公園	22人
6月8日	水	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第5回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	35人
6月16日	木	17:00～18:00	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第3回タイムカプセルプロジェクト「みんなの声」	後藤朋美	のぞみの家	16人
6月25日	土	13:00～15:00	中島佑太×南橋団地	ひみつのさんぽかいぎ	中島佑太	南橋団地第2集会室	12人
6月29日	水	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第6回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	32人
7月2日	土	13:00～15:00	中島佑太×南橋団地	旅するお料理図鑑	星野怜奈（群馬大学学生）、監修：中島佑太	南橋団地第2集会室	29人
7月6日	水	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第7回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	31人
7月15日	金	17:00～19:30	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第4回タイムカプセルプロジェクト「食べること」	後藤朋美	のぞみの家	49人
7月20日	水	15:00～16:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	第8回RYHTHM打！えいめい	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい	42人
7月30日	土	15:00～21:00	中島佑太×南橋団地	南橋団地納涼大会WS	中島佑太	南橋団地	106人
8月10日	水	13:30～16:00	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第5回タイムカプセルプロジェクト「未来への手紙」（子ども編）	廣瀬智央、後藤朋美	のぞみの家、ギャラリー	13人
8月12日	金	13:00～15:30	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第5回タイムカプセルプロジェクト「未来への手紙」（大人編）	廣瀬智央、後藤朋美	ギャラリー、スタジオ	10人
10月8日	土	12:30～15:30	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	第6回タイムカプセルプロジェクト「タイムカプセル保存」	廣瀬智央、後藤朋美	シネマまえばし	31人
11月15日(火)～30日(水)	—	—	中島佑太×南橋団地	LDKツーリスト報告展	—	南橋公民館	—
11月19日	土	13:00～15:00	中島佑太×南橋団地	モウソウジ	高木茜子（群馬大学院生）、監修：中島佑太	南橋団地、南橋公民館	17人
11月21日(月)～26日(土)	—	—	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	RYHTHM打！えいめい報告展	—	デイサービスセンターえいめい	141人
11月22日	火	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	RYHTHM打！えいめいワークショップ	石坂亥士、山賀ざくろ	デイサービスセンターえいめい、特別養護老人ホームえいめい	105人
2月28日	火	14:00～15:00	石坂亥士・山賀ざくろ×デイサービスセンターえいめい	特別養護老人ホームえいめいワークショップ	石坂亥士、山賀ざくろ	特別養護老人ホームえいめい	89人

【出品目録】表現の森

No.	作家名	作品名(名称)	制作年(年代)	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	中島佑太×南橋団地	LDKツーリスト	2016年	子どもたちとの造作物、カウンター、映像、黒板など	可変	
2	石坂亥士・山賀ざくろ×えいめい	RHYTHM 打! えいめい	2016年	クリスタルボール、ジャンベなど	可変	作家蔵
3	石坂亥士・山賀ざくろ×えいめい	RHYTHM 打! えいめい	2016年	映像	20分	撮影・編集:岡安賢一
4	石坂亥士・山賀ざくろ×えいめい	演奏者たち	2016年	映像	30分	撮影・編集:岡安賢一
5	石坂亥士・山賀ざくろ×えいめい	ケアの現場から	2016年	映像	15分	撮影・編集:岡安賢一
6	伊藤樹里(一般財団法人たんぼの家)	Jurix Works	1995-2016年	鉛筆、鉛筆の削りかす、鉛筆削り、樹里さんの書いた原稿	可変	一般財団法人たんぼの家蔵
7	伊藤樹里(一般財団法人たんぼの家)	Jurix Works	1998-2016年	葉の殻	可変	一般財団法人たんぼの家蔵
8	中川雅仁(一般財団法人たんぼの家)	脳内旅行	制作年不詳	手書きの時刻表		一般財団法人たんぼの家蔵
9	中川雅仁(一般財団法人たんぼの家)	脳内旅行 外出編 in 三宮	2015年	映像		一般財団法人たんぼの家蔵
10	伊藤樹里(一般財団法人たんぼの家)	JURIX RADIO 鳥の演劇祭5「カタルシス」2015年9月17日	2015年	映像	19分56秒	一般財団法人たんぼの家蔵
11	Art for Peace (認定NPO法人日本紛争予防センター/JCCP)	瀬谷ルミ子 インタビュー	2016年	映像	21分7秒	撮影・編集:岡安賢一
12	Art for Peace (認定NPO法人日本紛争予防センター/JCCP)	平和を願い、妊婦の絵を描いたティディ(13才)へのインタビュー	2016年	映像	4分1秒	認定NPO法人日本紛争予防センター/JCCP蔵
13	Art for Peace (認定NPO法人日本紛争予防センター/JCCP)	セラピールームの子どもたちと、現地カウンセラーのグレッグ	2016年	映像	6分24秒	認定NPO法人日本紛争予防センター/JCCP蔵
14	ケニアのスラムの子どもたち	スラムの子どもたちが平和を願って描いた絵	2015年	画用紙、色鉛筆、鉛筆	A1版8枚	認定NPO法人日本紛争予防センター/JCCP蔵
15	Port B×あかつきの村	前橋聖務日課 1	2016年	映像	25分41秒	構成・演出:高山明 (Port B) 撮影・編集:宇賀仲雅裕 録音・整音:藤口詠太 撮影アシスタント:三上亮
16	Port B×あかつきの村	前橋聖務日課 2	2016年	映像	11分16秒	撮影:佐藤明子 編集:宇賀仲雅裕 整音:藤口詠太
17	Port B	前橋聖務日課「あかつきの村」リサーチ報告	2016年	冊子	B5判6ページ	
18	佐藤明子(社会福祉法人フランシスコの町あかつきの村)	修練期実習記録	1998年	冊子	A4判12ページ	
19	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	タイムカプセルプロジェクト ワークショップ 1	2016年	ミクストメディア	サイズ可変	
20	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	タイムカプセルプロジェクト ワークショップ 2	2016年	ミクストメディア	サイズ可変	
21	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	タイムカプセルプロジェクト ワークショップ 3	2016年	ミクストメディア	サイズ可変	
22	廣瀬智央	のぞみの家ビデオ・ドキュメント	2016年	映像	6分11秒	
23	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	タイムカプセルプロジェクト ワークショップ 4	2016年	ミクストメディア	サイズ可変	
24	廣瀬智央	無題	1991-2016年	カラープリント、マウント	サイズ可変	
25	廣瀬智央	前橋 2003	2016年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
26	廣瀬智央	バンコク 2004	2012年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	120×180cm	作家蔵
27	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	前橋	2016年	カラープリント	サイズ可変	
28	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	空のプロジェクト・ドキュメント 1	2013年	ミクストメディア	サイズ可変	
29	廣瀬智央	空のプロジェクト・ドキュメント 2	2012-2013	ミクストメディア	サイズ可変	
30	廣瀬智央	メールプロジェクト013	2016	ミクストメディア	40×40×90cm	
31	廣瀬智央・後藤朋美×のぞみの家	空のプロジェクト・タイムカプセルプロジェクトドキュメント	2012-2016年	ミクストメディア	サイズ可変	
32	廣瀬智央	豊田 2000	2006年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
33	廣瀬智央	ロンドン 1991	2006年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
34	廣瀬智央	スイスアルプス 2004	2006年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
35	廣瀬智央	南シナ海 2004	2004年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
36	廣瀬智央	バンコク 1995	2006年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
37	廣瀬智央	ミラノ 2002	2006年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
38	廣瀬智央	ベルリン 2004	2006年	ラムダプリント、アルミニウムマウント、プレキングラス	50×75cm	作家蔵
39	廣瀬智央	大西洋 1999	1999年	イルフォクロームプリント、アルミニウムマウント	30×45cm	作家蔵
40	廣瀬智央	マルティニーク 1999	1999年	イルフォクロームプリント、アルミニウムマウント	30×45cm	作家蔵
41	廣瀬智央	マルティニーク 1999	1999年	イルフォクロームプリント、アルミニウムマウント	30×45cm	作家蔵
42	廣瀬智央	ミラノ 2003	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵

No.	作家名	作品名(名称)	制作年(年代)	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
43	廣瀬智央	大西洋 1999	2006年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
44	廣瀬智央	ウィーン 1991	1999年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
45	廣瀬智央	ティレニア海 2000	2003年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
46	廣瀬智央	インド洋 2002	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
47	廣瀬智央	パリ 1999	1999年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
48	廣瀬智央	香港 1993	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
49	廣瀬智央	シンガポール 2002	2002年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
50	廣瀬智央	シエナ 1994	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
51	廣瀬智央	プーケット 1998	1998年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
52	廣瀬智央	ナポリ 2002	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
53	廣瀬智央	トラパニーニ 2000	2003年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
54	廣瀬智央	太平洋 2001	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
55	廣瀬智央	リスボン 1999	2002年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
56	廣瀬智央	大西洋 1999	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
57	廣瀬智央	広島 2000	2003年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
58	廣瀬智央	太平洋 2001	2002年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
59	廣瀬智央	ミラノ 2001	2001年	ポラロイド	各5×8cm 11点	作家蔵
60	廣瀬智央	バンコク 1995	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
61	廣瀬智央	スイスアルプス 2004	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
62	廣瀬智央	シベリア 2001	2002年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
63	廣瀬智央	ミラノ 1999	2000年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
64	廣瀬智央	地中海 2006	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
65	廣瀬智央	リスボン 1993	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
66	廣瀬智央	大西洋 1999	2000年	イルフオクロームプリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
67	廣瀬智央	ボルドー 1993	2006年	カラープリント、アルミニウムマウント	20×30cm	作家蔵
68	滝沢達史×アリスの広場	T君の化石	2016年	化石	サイズ可変	
69	滝沢達史×アリスの広場	Yさんの部屋	2016年	窓サッシ、カーテン、デスク、椅子、写真、貼れパネ	サイズ可変	
70	釜ヶ崎芸術大学	ちいさなきぼう	2016年	紙、言葉、音声、映像、絵の具、墨、ペン、鉛筆、糸、 画鋏、木材、テープ、モニター	サイズ可変	釜ヶ崎芸術大学蔵
71	釜ヶ崎芸術大学	釜ヶ崎オ!ペラ 恃まず、 恃む、釜ヶ崎	2016年	映像	90分	プロデューサー：上田根奈代 監督：若原瑞昌 制作：NPO法人こえとことばと こころの部屋（コロールム）

(3) コレクション+ 行為と痕跡

収蔵作品とともに地域ゆかりの作家を紹介する「コレクション+」シリーズ。今回は絵画と彫刻という旧来からある美術表現から、創作過程である「行為」、そこに現れた作品を「痕跡」として美術家が持つ内なる衝動に着目した企画。地域ゆかりの作家に抽象絵画の小林達也、彫刻家の高山陽介を招聘し、アーツ前橋所蔵作品からは、田中恒など制作行為を感性に委ねた画家たちの絵画を展示した。



□会 期：2016年7月22日（金）－9月25日（日）（展覧会日数57日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日

□会 場：アーツ前橋 ギャラリー1

□観 覧 料：無料

□主 催：アーツ前橋

□出品点数：21点

□入場者数：5,141人

□印 刷 物

①チラシ：A4判縦、15,000部

②出品目録：A4判横

③パネル：主催者あいさつ文 A2判

□主要関連記事

上毛新聞 2016.8.13 【ぱれっと】 あした 8月14日（日）何しよ！ 小林達也オープンスタジオ

□関連事業

①小林達也「感覚を頼りに描いてみる」

日時：2016年8月11日（木・祝）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：小林達也

内容：絵具や色紙などを用いてコラージュ作品を作る。

参加人数：13人

②小林達也 オープンスタジオ

日時：2016年8月14日（日）、18日（木）、19日（金）、21日（日）、25日（木）、26日（金）13時から18時まで

会場：堅町スタジオ 1階

参加人数：47人（6日間）

③高山陽介 木版画ワークショップ

日時：2016年8月13日（土）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：高山陽介

内容：木版画制作を通して、彫ることの楽しみを体験するワークショップを行った。

参加人数：10人

④学芸員によるギャラリートーク

日時：2016年8月6日（土）、9月17日（土）14時から14時30分まで

参加人数：15人

口担 当：吉田成志

【出品目録】コレクション＋ 行為と痕跡

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	小林達也	森へ行く	2007年	パネルに寒冷紗、パテ、カゼインテンペラ、コラージュ、クレヨン、水彩、色鉛筆	260×170cm	作家蔵
2	小林達也	不確かさを確かめる	2012年	パネルに寒冷紗、パテ、カゼインテンペラ、コラージュ、アクリル、クレヨン、色鉛筆	250×364cm	作家蔵
3	小林達也	求めよ捨てよ	2011年	パネルに寒冷紗、パテ、コラージュ、カゼインテンペラ、色鉛筆、アクリル、ニス	45.5×53cm	作家蔵
4	小林達也	歌に促され、少し声を出してみる	2007年	パネルに寒冷紗、パテ、カゼインテンペラ、コラージュ、色鉛筆、クレヨン	194×131cm	作家蔵
5	小林達也	泣く喜び	2013年	パネルに寒冷紗、パテ、コラージュ、カゼインテンペラ、アクリル、クレヨン	249.5×182cm	作家蔵
6	小林達也	のまれるか	2002年	パネルにクラフト紙、カゼインテンペラ、色鉛筆	182×273cm	作家蔵
7	高山陽介	無題（Tuesday）	2015年	樟、アクリル塗料、硬貨、埃、新聞紙、ウレタン塗料、ソファ、布、荷締めベルト、合板	171×182×237cm	作家蔵
8	高山陽介	無題（犬とレリーフ1）	2012-13年	樟、アクリル塗料、新聞紙、合板、ウレタン塗料、テーブル、箱馬、アルミ角パイプ、クランプ	186×90×84.5cm/ 73.22×35.43×33.26cm	作家蔵
9	高山陽介	無題（犬とレリーフ2）	2012-13年	樟、アクリル塗料、新聞紙、合板、木、ウレタン塗料、椅子、箱馬、クランプ	155×74×56cm/ 61.02×29.13×22.04cm	作家蔵
10	高山陽介	無題（犬とレリーフ4）	2012-13年	樟、アクリル塗料、新聞紙、合板、木、カシュー塗料、テーブル、椅子、アルミ角パイプ、荷締めベルト、クランプ、クランプ、ロープ、スチールフック	195×79.5×92.5cm/ 76.77×31.29×36.41cm	作家蔵
11	高山陽介	無題（犬とレリーフ6）	2013年	樟、アクリル塗料、新聞紙、合板、木、カシュー塗料、ペンチ、クランプ、荷締めベルト	122×110×188.5cm/ 48.03×43.3×74.21cm	作家蔵
12	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
13	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
14	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
15	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
16	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
17	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
18	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
19	高山陽介	彫刻に熱中している自分	2013年	紙、木版		作家蔵
20	中村節也	メムノンの巨像	1983年	カンバス、油彩	182×227.5cm	アーツ前橋
21	塩原友子	森の中	1998年	カンバス、油彩	162.2×130.4cm	アーツ前橋
22	田中 恒	農夫の詩II	1974年	カンバス、油彩	162.4×130.6cm	アーツ前橋
23	武澤 久	サーカス	1980年	カンバス、油彩	194.5×162.3cm	アーツ前橋

(4) フードスケープ 私たちは食べものでできている

私たちの身体は日々の食事によってできている。食べることは命をつなぐだけでなく、楽しみや喜びを与え、いつも生きるものの中心に位置してきた。また、最もシンプルで重要なコミュニケーションとして、家族や社会、自然や信仰、また文化や記憶といった様々なものと私たちを結びつけている。産業や技術が発達し、季節や時間を問わず何でも食べられるようになり、個人と食の関係は大きな変化を遂げている。私たちの身体や記憶の内側から自然環境や宇宙の広がりまで、食べることと関係していることについて、見直してみることが必要ではないかという視点から、「衣食住」をテーマとした展覧会の第3弾として、本展覧会では食べることの未来をアーティストの表現を通じて一緒に考えた。



- 会 期：2016年10月21日（金）－2017年1月17日（火）（展覧会日数71日）
- 開館時間：11時から19時まで
- 休 館 日：水曜日（11月23日は開館、11月24日休館）、年末年始（12月28日－1月4日）
- 会 場：アーツ前橋 全ギャラリー
- 観 覧 料：一般600円／学生・65歳以上・団体・その他割引400円／高校生以下無料
- 主 催：アーツ前橋
- 助 成：モンドリアン財団、アメリカ合衆国大使館、一般財団法人 田中仁財団、アジア・カルチュラル・カウンスル
- 協 力：未来の食を考える前橋フォーラム実行委員会
- 後 援：上毛新聞社、朝日新聞社前橋総局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、共同通信社前橋支局、時事通信社、NHK前橋放送局、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばしCITYエフエム、前橋商工会議所、在日フランス大使館／アンスティチュ・フランセ日本
- 出品点数：25点
- 入場者数：5,292人
- 無 料 日：10月28日（金）「群馬県民の日」
- 割 引：食育の日割（毎月19日の食育の日に来館の方）、街なかランチ割（前橋市発行の「まちなか楽食マップ」に掲載のお店で食事された当日のレシートをお持ちの方）、トワイライト割（17時以降に来館された方）

□印刷物

- ①ポスター：B2判、1,200部
- ②チラシ：A4判、40,000部
- ③出品目録：A4判
- ④会場配布用セルフガイド：A3二つ折り、5,000部
- ⑤パネル：主催者あいさつ文 B2判
- ⑥フライデー・フード・シネマチラシ：A4判、10,000部
- ⑦シンポジウムチラシ：A3二つ折り、15,000部
- ⑧シンポジウムドキュメント：A4判 64頁、100部
- ⑨図録：B5判変形 168頁、2,500部

内容

「『フードスケープ』によせて」住友文彦
「マインドマップ」
「自然 Nature」鞍田崇、岩間朝子、ワプケ・フェーンストラ
「社会 Society」森岡祥倫、マシュー・ムーア、フェルナンド・ガルシア・ドリ
「文化 Culture」原田信男、風景と食設計室 ホー
「変容 Transform」石倉敏明、南風食堂
「身体 Body」稲葉俊郎、ジル・スタッサール
「とりこむ Assimilate」住友文彦、中山晴奈
「ブックリスト」
「作家プロフィール」
「クレジット」
「展覧会概要」
「謝辞」

企画・監修：アーツ前橋

企画協力：岩間朝子

編集：藪下佳代、村上妃佐子／浅井文子（アノニマ・スタジオ）

執筆：稲葉俊郎、石倉敏明、鞍田崇、住友文彦、森岡祥倫、原田信男

デザイン：吉村雄大（studio puntovirgola）

印刷・製本：株式会社文化カラー印刷

翻訳：みつじまちこ、Kathleen Van Overzee-Mcmillan、IMAI=STASSART Tomo、Rovert
KLUIJVER

発行：アノニマ・スタジオ | 中央出版株式会社

□主要関連記事

毎日新聞 2016. 11. 24 アートで食を考える 国内外14組が独創的作品22作品

芸術新潮805号 2017. 1. 1 成相肇のやっかいもつかいてらんかい no9 オーガ
ニックとオーガナイズ

□関連事業

- ①見えない神さま ―粕川の祈りとたべもの―

日時：2016年9月11日（日）、17日（土）、18日（日）10時から14時30分まで

会場：前橋市粕川地区 滝沢不動尊周辺（アーツ前橋集合・解散）

企画：風景と食設計室 ホー

内容：赤城山ハイキングと食事のツアー公演を開催した。

- ②シンポジウム 食の未来を考える週末

日時：2016年10月22日（土）16時30分から18時30分まで、10月23日（日）13時から15
時まで、15時30分から17時30分まで

会場：中央イベント広場（前橋市千代田町2-8-21ほか）、シネマまえばし

講師：奥田政行（アル・ケッチャーノ）、阿部光峰（飲食店経営者）、ジル・スタッ

サール、中山晴奈、鞍田崇（明治大学理工学部准教授）、森岡祥倫（東京造形大学教授）、ワプケ・フェーンストラ、石倉敏明（秋田公立美術大学講師）、岩間朝子、原田信男（国士舘大学教授）、マシュー・ムーア
内容：参加作家や多様な分野の専門家をゲストに招き、「食の未来」について議論するシンポジウムを開催した。

参加人数：182人

③ギブミーベジタブル

日時：2016年10月22日（土）11時から14時まで

会場：中央イベント広場（前橋市千代田町2-8-21ほか）

出演者：福西みゆき、MaMa、池田社長、池下淳洋、岩田桃、山下香美、三原寛子、yoyo

企画：南風食堂、池田社長

協力：NPO法人まえばし農学舎、ノマド市、ふれあいあさ市

内容：だれでも参加できる入場料が野菜の自給自足型イベントを開催した。

参加人数：126人

④薬草茶カフェ

日時：2016年11月6日（日）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：小川康（薬剤師・チベット医）

内容：薬草茶を飲みながらケミカルな薬とナチュラルな薬にまつわる話を聞いた。

参加人数：37人

⑤からだことば たべることよむこと

日時：2016年11月19日（土）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：森一郎（哲学者）、pop-up café

内容：労働と消費について講師と共に考えた。

参加人数：28人

⑥未来の昆虫食堂

日時：2016年12月3日（土）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：内山昭一（昆虫料理研究家）

内容：昆虫は未来の食を救う？をテーマに、昆虫食にまつわるトークと試食を行った。

参加人数：29人

⑦映画上映「フライデー・フード・シネマ」

日時：2016年12月2日（金）、9日（金）、16日（金）、23日（金・祝）各日13時から、19時から

会場：シネマまえばし

上映作品：『都市を耕すーエディブル・シティ』、『飯舘村の母ちゃんたち 土とともに』、『パパ、遺伝子組み換えってなあに？』、『聖者たちの食卓』、『未来の食卓』、『イラン式料理本』、『フード・インク』、『ノーマ、世界を変える料理』

内容：食にまつわるドキュメンタリー映画を上映した。

入場料：800円（展覧会観覧券の提示で500円）

参加人数：113人

⑧ティーセレモニーツアー

日時：2016年12月10日（土）、2017年1月14日（土）14時から15時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー

参加人数：27人

講師：近藤日出夫（宗秀、江戸千家流）

⑨学芸員によるギャラリートーク

日時：2016年11月5日（土）、12月17日（土）14時から15時まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー

参加人数：25人

⑩こどもアート探検

日時：2016年11月3日（木・祝）14時から14時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー

参加人数：9人

□担 当：住友文彦、辻瑞生、五十嵐純

※本展覧会は、登録商標”foodscape!”を用いて営業活動をしている株式会社エルワールド及び堀田裕介氏とは、一切関係ございません。

【出品目録】フードスケープ 私たちは食べものでできている

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	中山晴奈	食べられる境界	2016年	インスタレーション		作家蔵
2	南城一夫	柿	1953年	カンバス、油彩	22.7×30cm	アーツ前橋
3	岩間朝子	わたしたちは星の粒子 コンセプト・ドローイング	2013年	シート出力		TYT[Take Your Time] vol.5 : The Kitchen Studio Olafur Eliasson 2016からの抜粋
4	風景と食設計室 ホー	見えない神さま-粕川の祈りとたべもの	2016年	インスタレーション		作家蔵、粕川歴史民俗資料館、他、協力：粕川歴史民俗資料館
5	マシュー・ムーア	ソイル・チェンジ	2016年	インスタレーション		作家蔵
6	中村節也	百性	1931年	カンバス、油彩	130.5×162.5cm	アーツ前橋
7	小沢剛	ベジタブル・ウェポンー肉と野菜の土鍋煮／メキシコシティ	2011年	タイプCプリント	156×113cm	作家蔵、Courtesy:MISA SHIN GALLERY
8	小沢剛	ベジタブル・ウェポンー鮭のちらし寿司／京都	2008年	タイプCプリント	156×113cm	作家蔵、Courtesy:MISA SHIN GALLERY
9	南風食堂	甘い記憶/食べる/続けて残ったもの	2015年	写真、テキスト、竹とんぼ、ラジカセ		作家蔵、企画：南風食堂・豊嶋秀樹 (sm project) 展示構成：豊嶋秀樹 写真：細川葉子 協力：金子勝重、須田和子、竹澤佳代、筑井友一、長谷川富次
10	南風食堂	集団繁殖地	2016年	赤城山系発酵体／柿酢、葡萄発酵液、果実蜂蜜発酵液／かんずり、キムチ、ピーズのピクルス、赤キャベツの四川泡菜、紫白菜の天津冬菜、パプリカのマッサ、フルド（豚脂のハーブ塩漬け）、豆腐よう、白味噌、鰯鮓、しょうがの粕漬け、白舞茸の月桂樹塩漬け／猪の生ハム		作家蔵、制作：南風食堂・OLEO 制作協力：西村立志
11	資料	旭久保C遺跡 土坑出土土器 22	縄文中期			前橋市文化財保護課
12	資料	旭久保C遺跡 土坑出土土器 21	縄文中期			前橋市文化財保護課
13	資料	井上正香 編『農家万年栗』	1879年			前橋市立図書館所蔵（国立国会図書館デジタルアーカイブ 画像使用）
14	ワプケ・フェーンストラ	時系列の土地利用	2016年	インスタレーション		作家蔵
14-1	ワプケ・フェーンストラ	移動する風景	2010-2011年	メディアインスタレーション		作家蔵
14-2	ワプケ・フェーンストラ	農場主たちと牧場主たち	2012-2015年	インスタレーション		作家蔵
14-3	ワプケ・フェーンストラ	移動する風景（手）	2010-2011年	写真		作家蔵
14-4	ワプケ・フェーンストラ	地元の農家たち	2016年	インスタレーション		作家蔵、取材先：金子啓一、佐原英夫、新原啓子、望月麻、望月雅之、望月麻、渡邊和典、渡邊博実
15	福田貂太郎	石榴三題	1967年	カンバス、油彩	38×45.6cm	アーツ前橋
16	南城一夫	びわ	1968年	カンバス、油彩	24.5×33.5cm	アーツ前橋
17	ゴードン・マツクラーク	FOOD	1972年	映像	43分	Courtesy:Electronic Arts Intermix
18	廣瀬智央	ピーンズ コスモス	2015年	豆類、パスタ、金、アクリル、大理石、地図、プラスチック、紅葉葉模様の葉、メタセコイア	25×25×25cm	小山登美夫ギャラリー蔵
19	岩間朝子	わたしたちの身体は小さな宇宙	2016年	インスタレーション		作家蔵、協力：Lector PEREZBATA, Hartmut WALTER, 小野田賢三、福西敏弘、野沢和久
20	フェルナンド・ガルシア・ドリー	インランド 前橋循環システム	2016年	インスタレーション		作家蔵
21	ジル・スタッサール	わたしたちそのものをたべる	2016年	サンドイッチ、本		263食（ROBSON COFFEEにて会期中販売）
22	ジル・スタッサール	お蚕の記憶	2016年	タルト		60食（ROBSON COFFEEにて会期中販売）

（５）前橋の美術2017 多様な美との対話

地域の未来を担う若い世代を始めとした市民に向け、前橋在住の作家、ギャラリスト、アーツ前橋学芸員により実行委員会を設立し、地域ゆかりのアーティスト、クリエイター48人を集めて開催された、アーツ前橋では初の市民企画展覧会。共催者の上毛新聞社をはじめ、地域の企業や個人から協賛を受けて運営した。出品作家の年齢層も幅広く、作品は絵画、彫刻から映像、工芸、パフォーマンスなど多様な作品が並んだ。



□会 期：2017年2月3日（金）－2月26日（日）（展覧会日数21日）

□開館時間：11時から19時まで

□休 館 日：水曜日

□会 場：アーツ前橋 全ギャラリー、前橋文化服装専門学校付属アートスペース

□観 覧 料：無料

□主 催：前橋の美術実行委員会

□共 催：アーツ前橋、上毛新聞社

□後 援：群馬県、前橋市、前橋市教育委員会、前橋商工会議所、（公財）前橋観光コンベンション協会、朝日新聞社前橋総局、読売新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、産経新聞前橋支局、東京新聞前橋支局、日本経済新聞社前橋支局、NHK前橋放送局、朝日ぐんま、群馬テレビ、FM GUNMA、まえばしCITY エフエム、前橋街づくり協議会、前橋中心商店街協同組合

□出品点数：118点

□入場者数：4,661人

□印 刷 物

①ポスター：B2判縦、1,000部

②チラシ：A4判縦、70,000部

③パネル：主催者あいさつ文 A2判縦、3点

④会場案内MAP：A4判縦

⑤図録：B4変形判74頁、700部

製作：前橋の美術実行委員会

撮影：木暮伸也

デザイン：山寄勝之、大野美文

印刷・製本：朝日印刷工業株式会社

発行：前橋の美術実行委員会

□主要関連記事

- 上毛新聞 2017.2.3 地元ゆかりの作家48人結結 アーツ前橋
 上毛新聞 2017.2.7 26日まで「前橋の美術2017」 地域の作家幅広く発掘
 市民主導、初の企画展

□関連事業

①Be My Valentine

日時：2017年2月11日（土）13時30分から15時まで
 会場：アーツ前橋 スタジオ
 講師：高畑早苗
 内容：ペイントやデコレーションによるマイバッグ作りを行った。
 参加人数：40人

②ギャラリートーク

会場：アーツ前橋 ギャラリー
 内容：出品作家による、各自の作品解説を行った。

期日	時間	参加者数	参加作家
2月4日（土）	14:00～15:30	110人	小野田賢三、小泉明郎、塩原友子、関口正子
2月5日（日）	14:00～15:30	60人	明田一久、今井由佳、木暮伸也、横田尚
2月11日（土）	16:00～17:30	70人	カナイサワコ、高畑早苗、登坂和嗣、ヨシダノボル
2月12日（日）	16:00～17:30	50人	今井充俊、坂本敏、三谷慎
2月18日（土）	14:00～15:30	45人	喜多村徹雄、住谷夢幻、多胡宏、林哲也
2月19日（日）	14:00～15:30	120人	石井秀人、金井訓志、豊田共子、松尾昭典
2月25日（土）	14:00～15:30	45人	飯出袈裟市、大島康幸、田中正、山寄勝之
	合計	500人	

③ディスカッション「未来の前橋の美術を語る」

内容：前橋の美術実行委員、出品作家と来館者を交えた公開ディスカッション。
 日時：2017年2月26日（日）14時から16時まで
 会場：アーツ前橋 地下ギャラリー
 参加人数：74人

④サブ会場

内容：出品作家・八木隆行によるインスタレーション作品と展覧会。
 日時：2017年2月4日（土）－2月26日（日）の間の土・日曜日13時から19時まで
 会場：前橋文化服装専門学校付属アールスペース（前橋市本町2-18-8）
 出品者：八木隆行、ニャムコム、藤口諒太
 参加人数：360人

⑤関連企画

内容：「前橋の美術 2017」展に連動し、近隣のギャラリー 3 箇所で開催された連動企画。

（1）「前橋美術の今」

日時：2017年2月17日（金）－2月26日（日）20日は休廊
 会場：阿久津画廊（前橋市南町3-44-1）

（2）「自然と共鳴－前橋ゆかりの作家展」

日時：2017年2月1日（水）－3月10日（金）2月18、19日以外の土・日曜日は休廊
 会場：（株）ヤマトギャラリー（前橋市古市町118）

（3）「アートセレクション展・GUNMA」

日時：2017年2月3日（金）－19日（日）火曜日は休廊
 会場：ギャラリー・オーツ－（前橋市荒牧町2-15-10）

□担当：住友文彦、吉田成志

【出品目録】前橋の美術2017 多様な美との対話

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	明田一久	ロッククライマー	2017年	黒御影石、進駐、木、顔料	81.5×37×29cm	作家蔵
2	飯出袈裟市	塩地2尺盆		塩地	径60×高7cm	作家蔵
3	池田鮎美	river	2013年	カンバス、油彩	73×91cm	作家蔵
4	石井秀人	夢の滴	1986-1999年	DVD映像作品	18分48秒	作家蔵
5	糸井千恵美	my pure heart (5点1組)	2017年	パネルに紙、銅版画コラージュ (エッチング、メゾチント、ドライポイント、アクアチント)、アクリル、色鉛筆、鉛筆、ペン	84.1×59.1cm/36.4×25.7cm×4点	作家蔵
6	今井充俊	三つの枠組・風土	2017年	パネルに石膏地、テンペラ、油	259×109/259×85cm	作家蔵
7	今井由佳	今と明日の間に	2015年	鍛造、鉄	200×150×65cm	作家蔵
8	大島康幸	FAKE FUR 2004 -hang on the sofa-	2004年	楠、根、着彩	120×232×100cm	作家蔵
9	小野田賢三	Nothing But Flowers	2016年	組カンバスに色電球	可変	作家蔵
10	金井訓志	舞台	2017年	パネル、綿布、μグラウンド、アルキト絵具、	194×488cm	作家蔵
11	カナイサワコ	ghost mountain	2017年	ミクストメディア	可変	作家蔵
12	木暮伸也	添景	2017年	インクジェットプリント	81×121cm	作家蔵
		Artificial view	2015-2017年	インクジェットプリント	可変	作家蔵 (協力 澁川市美術館・ 桑原巨守彫刻美術館)
13	喜多村徹雄	記憶を記録する	2017年	図面、ノート、ドローイング、什器、作業台、水糸、顔、権留ほか	300×658, 8×329, 4cm	作家蔵
14	小泉明郎	記憶術 (父)	2010-2011年	シングル・スクリーン・ビデオ・インスタレーション	4分30秒	作家蔵
15	坂本 敏	創造回帰―時に刻まれた記憶―	2016年	パネル、カンバス、アクリル、油彩	95×375cm	作家蔵
16	塩原友子	橘の里	1995年	パネル、紙、岩彩、墨	162.2×130.4cm	アーツ前橋蔵
17	柴田知幸	柴田のオートバイ		MV AGUSTA 125S		作家蔵
18	下山直紀	一連の単なる愛の理を明瞭に錯雑に 注釈抜きで余人に示す	2016年	樟	95×54×160cm	作家蔵
19	ジル スタッサール	きりこみ	2017年	ビデオ (インタビュー／翻訳：福西敏宏、撮影・編集： ジル・スタッサール、整音：藤口諒太)、菜っ切り包丁、 刀、鉋、鎌、鼈、日本の砥石 (額装)	可変	作家蔵
20	住谷夢幻	対話	2016年	紙、墨	16点	作家蔵
21	関口 明	Photographs	2016年	インクジェットプリント	組作品	作家蔵
22	関口光太郎	サンダーストーム・チャイルド	2013年	新聞紙、ガムテープ、木、針金	315×240×470cm	作家蔵
23	関口正子	希望をつくる男	2016年	パネル、石膏地、テンペラ、コラージュ	162×194cm	作家蔵
24	高畑早苗	いのちをまもれ	2015年	カンバス、油彩	130×97cm	作家蔵
25	多胡 宏	僕等の星	2012年	メゾチント	60×37.5×cm	作家蔵
26	田中 正	藁の河	2017年	ボールペン、色鉛筆	91×116.7cm	作家蔵
27	司 修	Okinawa	2017年	インスタレーション	可変	作家蔵 (協力：司香葉)
28	登坂和嗣	夢の中へ	2016年	陶器	68.5×35×35cm	作家蔵
29	富田文隆	昂揚	2016年	樺 (摺漆し仕上げ)		作家蔵
		化身 I	2010年	樺 (摺漆し仕上げ)		作家蔵
		化身 II	2016年	樺 (摺漆し仕上げ)		作家蔵
30	豊田共子	ある雪 蒼い雪 しんしんしん… (3枚組)	2017年	染織、レーヨン、金糸、銀糸、アルミ	105×226cm	作家蔵
31	野村たかあき	雷神	1990年	和紙、墨	53×65cm	作家蔵
32	林 哲也	楓鳥眼奎造箱	2013年	楓、シャム柿、神代杉、指物、象嵌、蠟仕上	23×12×14cm	作家蔵
33	平井陽子	ステッカー―魚―	2017年	カンバス、油彩	80.3×100cm	作家蔵
34	藤口諒太	すみません、録音中です。静かにしてください。	2017年	パフォーマンス (ガンマイク、ケーブル、マイクスタンド、 ヘッドホン、レコーダー、プレイヤー、タキシード、ピアノ椅子、ランプなど)	可変	作家蔵
35	ましもゆき	浮雲	2015年	パネル、紙、インク	81×117cm	作家蔵
36	松尾昭典	塩引き鮭	2015年	陶、麻縄、竹	90×18×23cm	作家蔵
37	三谷 慎	抱擁	1986年	ブロンズ	167×35.5×40.5cm	作家蔵
38	村田峰紀	FUMU	2017年	カンバス		作家蔵
39	室越健美	栖 (すみか)	2012年	パネル、ミクストメディア、顔料、コラージュ	122×340cm	作家蔵
40	茂木絃一	山麗の祭礼	2000年	カンバス、油彩	73×91cm	作家蔵
41	八木隆行	B3 project 赤城	2017年	ミクストメディア 撮影：毛利聰		作家蔵
42	谷内田圭	初恋からかぞえて	2017年	パネルにアートクロス、墨、アクリル絵具	31.8×41cm	作家蔵
43	山崎勝之	NIPPONIA NIPPON	2008年	インクジェットプリント	103×72.8cm	作家蔵
44	山元勝仁	AIR	2006年	紙、ウレタン、鉛筆、色鉛筆	90×90cm	作家蔵
45	山本麻友香	frog		カンバス、油彩	130.3×89.4cm	作家蔵
46	横田 尚	循環	2017年	カンバス、油彩	112×515cm	作家蔵
47	吉田章二	花信風 (13点組)	2016年	パネル、カンバス、アクリル	266×356.5cm	作家蔵
48	ヨシダノボル	Bud-dhism	2007年	白御影石、赤御影石	190×140×140cm	作家蔵

（６）加藤アキラ「孤高のブリコロール」

群馬を離れることなく現在まで創作活動が続けている加藤アキラの個展。1960年代、加藤は車の整備士として働く傍ら、創作を開始。1965年に、前橋を拠点に活動した前衛美術家集団・群馬NOMOグループに参加した後、身近な素材であった金属やワイヤーブラシなどを用いた作品を発表し、さまざまな全国規模のコンクールに入選・受賞した。その後一時創作を休止するも、1980年代には、皮や竹などの有機的な素材を用いて復活を遂げ、国際的に評価の高い舞踊家・田中泯とのコラボレーションを実現した。本展では加藤アキラの初期から現在に至るまでの活動を、約200点の作品と資料で紹介した。



- 会 期：2017年3月18日（土）－5月30日（火）（展覧会日数65日）
- 開館時間：11時から19時まで
- 休 館 日：水曜日（5月3日は開館）
- 会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー
- 観 覧 料：一般500円／学生・65歳以上・団体・その他割引300円／高校生以下無料
- 主 催：アーツ前橋
- 出品点数：約200点
- 入場者数：3,190人
- 無 料 日：4月16日（日）「前橋中心商店街ツナガリズム祭り」
- 割 引：トワイライト割引（17時以降に来館された方）
- 印 刷 物

- ①ポスター：B2判縦、1,200部
- ②チラシ：A4判縦、40,000部
- ③会場配布用セルフガイド：A4判横
- ④パネル：主催者あいさつ文 45×45cm
- ⑤図録：B5判140頁、600部
- 監修：染谷滋
- 編集・執筆：吉田成志
- 編集・制作：則武優（現代企画室）、押金純士（押金編集事務所）
- 撮影：木暮伸也
- デザイン：星野哲也
- 印刷・製本：岡村印刷工業株式会社
- 発行所：株式会社現代企画室

□主要関連記事

- 上毛新聞 2017.3.28 身近な素材 芸術に昇華 半世紀の足跡たどる アーツ前橋で
200点 表現の可能性探究
- 田中泯オフィシャルウェブサイト 2017.3.18 加藤アキラ×田中泯 アーツ前橋
- 美術手帖5月号 2017.5.1 加藤アキラ 孤高のブリコロール

□関連事業

- ①田中泯ダンス「物とカラダの間で」

日時：2017年4月23日（日）、5月28日（日）13時から18時まで
 会場：アーツ前橋 地下ギャラリー
 踊り：田中泯（舞踊家）
 内容：加藤アキラの作品を場とした田中泯の踊りを行った。1回目は加藤アキラと田中泯とのトークイベントも行われた。

参加人数：761人

②ワークショップ「加藤アキラと作る竹作品」

日時：2017年4月29日（土）14時から18時まで
 会場：アーツ前橋 スタジオ、地下ギャラリー
 講師：加藤アキラ、寺澤徹（デザイナー）
 内容：竹を割り、竹かまくらを制作した。
 参加人数：37人

③トークイベント「アート思い出ばなし」

日時：2017年5月6日（土）14時から16時30分まで
 会場：アーツ前橋 スタジオ
 講師：加藤アキラ、染谷滋（元群馬県立館林美術館館長）、福住廉（美術評論家）、吉田富久一（美術家）
 内容：当初予定していた佐々木耕成（美術家）が欠席となった為、佐々木耕成を研究した福住廉、加藤展図録監修者・染谷滋を招聘し、世代の違う視点から加藤アキラの活動とその時代背景などのクロストークを行った。

参加人数：39人

④学芸員によるギャラリートツアー

日時：2017年4月1日（土）、5月14日（日）14時から
 会場：アーツ前橋 地下ギャラリー
 参加人数：31人

⑤加藤アキラ展応援企画

内容：本展同時期に加藤アキラとゆかりの深い作家の展覧会やイベントが行われた。

（1）広瀬川美術館主催「大地からの狼煙 吉田富久一による里山の土器」

日時：2017年3月10日（金）ー3月26日（日）

会場：広瀬川美術館

（2）NPO法人 Maebashi Art Practice 主催「前橋まちなか標識絵画」

日時：2017年3月25日（土）26日（日）

会場：弁天通り商店街

□担 当：吉田成志

【出品目録】加藤アキラ〔孤高のプリコルール〕

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	加藤アキラ	廃墟の群	1962年	カンバス、油彩、アスファルト	72.7×91cm	作家蔵
2	加藤アキラ	神話の窓（6月3日 水曜日）	1964年	カンバス、油彩、アスファルト	91×72.7	作家蔵
3	加藤アキラ	青の中の目	1965年	カンバス、油彩	162.3×130.3	作家蔵
4	加藤アキラ	REPORT-EA34	1966年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	135×135×5cm	高崎市美術館蔵
5	加藤アキラ	REPORT-EA700	1966年	アルミニウム、ラッカー、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、テレタイプテープ、塩化ビニル板	135×135×5cm	高崎市美術館蔵
6	加藤アキラ	REPORT-EA900	1966年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	135×135×5cm	高崎市美術館蔵
7	加藤アキラ	REPORT-EA3-25	1966年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	90×90×6.5cm	群馬県立近代美術館蔵
8	加藤アキラ	EA30-06	1966年	アルミニウム、ラッカー、油彩、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、テレタイプテープ、塩化ビニル板	90×90×6.5cm	作家蔵
9	加藤アキラ	EA91-3	1966年	アルミニウム、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、テレタイプテープ、塩化ビニル板	135×135×5.2cm	作家蔵
10	加藤アキラ	REPORT-EA44	1966年	アルミニウム、ラッカー、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	120 ×120 ×6.7cm	アーツ前橋
11	加藤アキラ	REPORT-EA9	1966年	アルミニウム、ラッカー、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	91×91×9.5cm	アーツ前橋
12	加藤アキラ	EA-28	1966年	アルミニウム、ラッカー、油彩、ボルト・ナット、塩化ビニル板	90×90×9cm	アーツ前橋
13	加藤アキラ	不詳（REPORTシリーズ）	1966年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、塩化ビニル板	127×63.5×7.5	アーツ前橋
14	加藤アキラ	EA24-3	1966年頃	アルミニウム、ラッカー、油彩、ボルト・ナット、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	121×121×9cm	アーツ前橋

作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
15 加藤アキラ	シャッター絵画(複写)	1966年	写真パネル		—
16 加藤アキラ	記号に向けて	1966-67年	アルミニウム、油彩	100 × 200×5.3cm	アーツ前橋
17 加藤アキラ	〈PRESENTATION〉シリーズ	1967年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、塩化ビニル板	100×125×8.5cm	作家蔵
18 加藤アキラ	WORK	1966-67年	アルミニウム、ボルト・ナット、塩化ビニル板	90×90×7cm	作家蔵
19 加藤アキラ	不詳 (REPORTシリーズ)	1966年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、塩化ビニル板	73×63×7.5cm	作家蔵
20 加藤アキラ	不詳 (REPORTシリーズ)	1966-67年	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、塩化ビニル板	90×90×5cm	アーツ前橋
21 加藤アキラ	EG-300	1968年	アルミニウム、塩化ビニル板	73×100×7cm	作家蔵
22 加藤アキラ	〈Neutral Spece extension〉シリーズ	1968年	アルミニウム、油彩	183×45.3×5.3cm	作家蔵
23 加藤アキラ	不詳 (Neutral Spece extensionシリーズ)	1966-68年	アルミニウム、油彩	80.5×60×5cm	作家蔵
24 加藤アキラ	シェイプド・カンパスによる立体化-皮膚 (SKIN) A	1967年	麻袋、塗料	92×80×30cm	作家蔵
25 加藤アキラ	シェイプド・カンパスによる立体化-皮膚 (SKIN) B	1967年	麻袋、塗料	75×75×20cm	作家蔵
26 加藤アキラ	不屈きな時間について (赤瀬川裁判について)	1967年	紙、千円札、ファスナー、額縁	65×79×19.2cm	作家蔵
27 加藤アキラ	The Shopping 1	1968年	アルミニウム、ラッカー、油彩、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	200×100.2×8.5cm	アーツ前橋
28 加藤アキラ	The Shopping 2	1968年	アルミニウム、ラッカー、油彩、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	183×91.3×8.5cm	アーツ前橋
29 加藤アキラ	REPORT. C-1	1968年	アルミニウム、ラッカー、油彩、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	135.5×135×8.5cm	個人蔵
30 加藤アキラ	REPORT. C-2	1968年	アルミニウム、ラッカー、油彩、ワイヤーブラシ、塩化ビニル板	184×182×8.5cm	作家蔵
31 加藤アキラ	不詳 (REPORTシリーズ)	不詳(1966-68年)	アルミニウム、油彩、ボルト・ナット、塩化ビニル板	45.5×45.5×6cm	作家蔵
32 加藤アキラ	不詳 (REPORTシリーズ)	1966年頃	カンパス、塩化ビニル版、ワイヤーブラシ、ボルト・ナット	90×90×16cm	作家蔵
33 加藤アキラ	無題	不詳(1966-68年)	アルミニウム、油彩	200×100×5.3cm	アーツ前橋
34 加藤アキラ	Space Compression	1968年	アルミニウム	75×131.8×1.4cm	群馬県立近代美術館蔵
35 加藤アキラ	Space Compression No.1	1969年	アルミニウム、油彩	163.5×122×2cm	アーツ前橋
36 加藤アキラ	Space Compression No.2	1969年	アルミニウム、油彩	201×168×2cm	アーツ前橋
37 加藤アキラ	Space Compression No.3	1969年	アルミニウム、油彩	161.5×122×2.5cm	アーツ前橋
38 加藤アキラ	Space Compression No.4	1969年	アルミニウム、油彩	244×123×2cm	アーツ前橋
39 加藤アキラ	Space Compression 1	1969年	アルミニウム、油彩	218×191.5×2cm	アーツ前橋
40 加藤アキラ	Space Compression-No.3	1969年	アルミニウム、油彩	183×91×2cm	アーツ前橋
41 加藤アキラ	堤幸夫撮影「高崎ウイナナー」コマーシャル制作風景	1970年	(写真パネル)	42.4×59.4cm	個人蔵
42 加藤アキラ	『デザインジャーナル』4巻6号	1970年	写真パネル	59.4×42.4cm	
43 加藤アキラ	無題	1978年	再剥離シート(作品素材:石、木、布)	100×99cm	資料(1シートに6点の写真複写)
44 加藤アキラ	無題	1979年	再剥離シート(作品素材:鉄板、アスファルト、石、ロープ、木)		
45 加藤アキラ	自重に '80	1980年	再剥離シート(作品素材:鉄板、グリース、石、木、布)		
46 加藤アキラ	端から端	1980年	再剥離シート(作品素材:布)		
47 加藤アキラ	無題	1982年	再剥離シート(作品素材:木(角材・板))		
48 加藤アキラ	無題	1982年	再剥離シート(作品素材:鉄板、木)		
49 加藤アキラ	積層	1978年	トレーシングペーパー、シルクスクリーン	66.5×54.3cm	作家蔵
50 加藤アキラ	シルクスクリーン作品4点	1975-78年	シルクスクリーン		作家蔵
51 加藤アキラ	Copy by Copy	1981年	写真1枚、コピー紙	18×22.7cm×228枚	作家蔵
52 加藤アキラ	楔シリーズ	1985年	竹、和紙、鉛筆、合板	55×55×5.2cm	作家蔵
53 加藤アキラ	楔シリーズ(BAMBOO WORK stop.gap,series-3)	1985年	竹、和紙、鉛筆、合板、布	55×55cm	個人蔵
54 加藤アキラ	楔シリーズ	1987年	竹、和紙、鉛筆、合板	36×35.7×5.2cm	作家蔵
55 加藤アキラ	楔シリーズ	1987年	竹、和紙、鉛筆、合板、布	36×35.7×5.2cm	作家蔵
56 加藤アキラ	楔シリーズ	1988年	竹、和紙、鉛筆、合板、布	55×55×5.3cm	個人蔵
57 加藤アキラ	楔シリーズ	1987年	竹、和紙、鉛筆、合板	33×40.8×5.3cm	作家蔵
58 加藤アキラ	楔シリーズ	1988年	竹、和紙、鉛筆、合板、布	36.4×36.4×4.6cm	作家蔵
59 加藤アキラ	楔シリーズ	1988年	竹、鉛筆、石膏ボード、ワックス	31.7×31.7×4.3(寸)cm	作家蔵
60 加藤アキラ	楔シリーズ	不詳	竹、和紙、鉛筆、合板、布	37×52.2cm	個人蔵

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
61	加藤アキラ	WORK 104設計図	1988年	紙、スチレンボード、ペン、写真	52.5×72.5cm	作家蔵
62	加藤アキラ	不詳	1988年	紙、スチレンボード、鉛筆、写真	53×75cm	作家蔵
63	加藤アキラ	不詳	1988年	紙、スチレンボード、鉛筆、写真	52.5×72.5cm	作家蔵
64	加藤アキラ	〈地下系の狩〉シリーズ	1989年	銅 (12体)	可変	作家蔵
65	加藤アキラ	〈地下系の狩〉シリーズ	1987年	生皮 (φ270cm)、銅	可変	作家蔵
66	加藤アキラ	〈地下系の狩〉シリーズ	1988年	生皮、銅	267×300cm	作家蔵
67	加藤アキラ	〈地下系の狩〉シリーズ	1990年	銅、クランプ	240×235×105	作家蔵
68	加藤アキラ	無題	1990年	ブリキ、番線	14×91.5×3cm	個人蔵
69	加藤アキラ	物語りの流系	1991年	ブリキ、ボルト・ナット、針金	可変	作家蔵
70	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1992年	ダクトカバー (13個)	可変	作家蔵
71	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1992年	ダクトカバー、ボルト・ナット、ワイヤー	210×25×150cm	作家蔵
72	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1992年	ダクトカバー、銀箔	可変 (13点)	作家蔵
73	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1993年	再剥離シート (作品素材:ブリキ、ボルト・ナット)	100×99cm	資料 (1シートに6点の写真複写)
74	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1993年	再剥離シート (作品素材:ブリキ、ボルト・ナット)		
75	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1993年	再剥離シート (作品素材:ブリキ、ボルト・ナット)		
76	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1993年	再剥離シート (作品素材:ブリキ、ボルト・ナット)		
77	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1991年	再剥離シート (作品素材:ブリキ、ボルト・ナット、針金)		
78	加藤アキラ	〈fiction spacer〉シリーズ	1990年	再剥離シート (作品素材:ブリキ、銅、ベニヤ合板)		
79	加藤アキラ	fiction spacerのためのドローイング	1990年	紙、コンテ、グアッシュ	37.3×51cm	個人蔵
80	加藤アキラ	fiction spacerドローイング	1993年	紙、鉛筆、水彩、コラージュ	27×39.3cm	作家蔵
81	加藤アキラ	fiction spacerドローイング	1993年	紙、鉛筆、色鉛筆、インク	48.6×77cm	作家蔵
82	加藤アキラ	fiction spacerドローイング	1993年	紙、鉛筆、感光乳剤	49.5×46.5cm	作家蔵
83	加藤アキラ	fiction spacerドローイング	1993年	紙、色鉛筆、感光乳剤	38.7×49cm	作家蔵
84	加藤アキラ	不詳	2002年	板、ブリキ、油彩	52.1×29.6cm	作家蔵
85	加藤アキラ	不詳	2002年	板、ブリキ、油彩	57.7×67.5×5cm	作家蔵
86	加藤アキラ	無題	不詳	板、ブリキ、油彩	φ65.5×3cm	作家蔵
87	加藤アキラ	連環	2017年	ブリキ、塗料、ボルト・ナット、ワイヤー	9個 (各、φ130cm)	作家蔵
88	加藤アキラ	連環ドローイング	1993年	紙、鉛筆、写真	39.5×54.5cm	作家蔵
89	加藤アキラ	連環ドローイング	1995年頃	紙、写真コラージュ、鉛筆、ペン、水彩	39.7×54.6cm	作家蔵
90	加藤アキラ	環	2017年	砂鉄、木、ボルト・ナット、タイヤ	φ700cm	作家蔵
91	加藤アキラ	3.11+366DAYS (shining into)	2013年	板、煤、木灰、グラスフroot	40×40×4cm (7点1組)	作家蔵
92	加藤アキラ	同位体 (泉) 2017アーツ前橋ver.	2017年	鉄、シート、水、人感センサー	90×90×5点	作家蔵
93	加藤アキラ	天と地の間で	2017年	板、割箸、水性塗料、スタイロフォーム	φ700cm	作家蔵
94	加藤アキラ	〈天と地の間で〉ドローイング	2004年	板、割箸、塗料、パステル	56.5×74.3×4cm	作家蔵
95	加藤アキラ	〈天と地の間で〉ドローイング	2004年	紙、水彩、鉛筆、パステル	17.8×13cm	作家蔵
96	加藤アキラ	〈天と地の間で〉ドローイング	2004年	紙、水彩、鉛筆、パステル、コラージュ	41×22.6cm	作家蔵
97	加藤アキラ	円に積む	2004年	紙、水彩、鉛筆、パステル	29.6×18cm	作家蔵
98	加藤アキラ	円に積む	2004年	紙、水彩、鉛筆、パステル	11.6×8cm	作家蔵
99	加藤アキラ	〈天と地の間で〉シリーズ	2005年	スタイロフォーム、竹ひご、トレーシングペーパー	36.2×35.7×5.5cm	作家蔵
100	加藤アキラ	〈天と地の間で〉シリーズ	2005年	スタイロフォーム、竹ひご、トレーシングペーパー	93×93×7cm	作家蔵
101	加藤アキラ	〈天と地の間で〉ドローイング	2005年	紙、水彩、鉛筆、パステル	17.6×34.4cm	作家蔵
102	加藤アキラ	〈天と地の間で〉シリーズ	2005年	スタイロフォーム、油彩、板	55.5×55×6.2cm	作家蔵
103	加藤アキラ	標識絵画	2006-15年	全13点	各43×43×6.5cm	作家蔵
104	加藤アキラ	〈着床〉シリーズ	2009/2013年	パネル、砂鉄	全31点	作家蔵
105	加藤アキラ	竹かまくら+BAMBOO JOINT	2017年	竹かまくら:竹、針金、BAMBOO JOINT:ガスボンベ部品、竹ひご	竹かまくら:各Φ300cm	作家蔵
106	加藤アキラ	帰光	2017年	ガスボンベの底、竹ひご、針金、磁石、ベニヤ合板	可変	作家蔵

(7) Art Meets 04 田幡浩一／三宅砂織

「Art Meets」は、さまざまな人々がここで、アートに出会い、アートを通じて創造的な日常を発見し、多様な考え方や感性に触れていただくことを目的に、中堅アーティストを紹介する企画展として、年1回開催している。第4回は田幡浩一（1979年生まれ）と三宅砂織（1975年生まれ）を紹介した。田幡浩一の作品は、私たちが対象を認識するとき、目の前にある姿だけでなく、別の時間や動きを感じとる複数の見えかたを伝え、三宅砂織の作品においては、彼女自身や他者が撮影した写真を利用して描いた凡庸なイメージが、鑑賞者を通して豊かな想像力を生み出すきっかけとなっている。イメージを見るという経験から想起される動きや時間、記憶といった私たちの想像力の広がりにつづかせる作品を紹介した。



- 会 期：2017年3月18日（土）－5月30日（火）（展覧会日数65日）
- 開館時間：11時から19時まで
- 休 館 日：水曜日（5月3日は開館）
- 会 場：アーツ前橋 ギャラリー1
- 観 覧 料：無料
- 主 催：アーツ前橋
- 協 力：WAITINGROOM
- 出品点数：27点
- 入場者数：4,141人
- 印 刷 物

- ①チラシ：A4判、30,000部
- ②出品目録：A4判
- ③パネル：主催者あいさつ文B2判
- ④小冊子：A5判10頁、3,000部

内容

- 「展覧会概要」
- 「ごあいさつ」
- 「作家コメント：田幡浩一」
- 「作家コメント：三宅砂織」
- 「作家解説」五十嵐純
- 「出品リスト」

企画・発行：アーツ前橋

編集・執筆：五十嵐純（アーツ前橋）

撮影：木暮伸也、表恒匡

印刷・製本：ジャーナル印刷株式会社

□主要関連記事

美術手帖web 2017.3.25 田幡浩一と三宅砂織がいざなう、イメージの向こう側。
アーツ前橋で展覧会開催中

□関連事業

①ワークショップ「円の縁」

日時：2017年3月19日（日）14時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：田幡浩一

内容：アーティストの制作を迫体験できるドローイングワークショップを行った。

参加人数：24人

②日光写真ワークショップ

日時：2017年5月5日（金・祝）13時から16時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：三宅砂織

内容：カメラを使わずにドローイングや日用品を日光の力を使って焼き付けた。

参加人数：19人

③学芸員によるギャラリートーク

日時：2017年4月1日（土）、5月14日（日）14時から14時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー1

参加人数：20人

④子どもアート探検

日時：2017年3月25日（土）、5月21日（日）14時から14時30分まで

会場：アーツ前橋 ギャラリー1

参加人数：36人

□担当：五十嵐純

【出品目録】Art Meets 04 田幡浩一／三宅砂織

No.	作家名	作品名	制作年	技法・材質	寸法	所蔵先・備考
1	田幡浩一	72 colour (Birds)	2014年	72枚のドローイングと映像		作家蔵
2	田幡浩一	track and trace (water lily)	2010年	アクリル板、エナメル	36.4×48.4cm 全3枚	作家蔵
3	田幡浩一	track and trace (robin)	2010年	アクリル板、エナメル	48.4×36.4cm 全4枚	作家蔵
4	田幡浩一	one way or another (fig) #03	2015年	紙、鉛筆	29.7×38.7cm	作家蔵
5	田幡浩一	one way or another (coffee and espresso) #02	2016年	紙、鉛筆	29.7×38.7cm	作家蔵
6	田幡浩一	one way or another (knife, spoon and fork) #03	2015年	紙、鉛筆	29.7×38.7cm	作家蔵
7	田幡浩一	one way or another (walnut) #01	2015年	紙、鉛筆	27×36.5cm	作家蔵
8	田幡浩一	one way or another (flower)	2015年	紙、鉛筆	38.7×29.7cm	作家蔵
9	田幡浩一	white bottles #05	2014年	紙、白色鉛筆	57.5×82.2cm	作家蔵
10	田幡浩一	white still life #01	2014年	紙、白色鉛筆	40.1×47.5cm	作家蔵
11	田幡浩一	white skyline #04	2014年	紙、白色鉛筆	68.1×98cm	作家蔵
12	三宅砂織	The missing shade 10-1	2015年	ゼラチンシルバープリント	194×131cm	個人蔵
13	三宅砂織	噴水	2012年	ゼラチンシルバープリント	73.3×48.2cm	作家蔵
14	三宅砂織	The missing shade 8-1	2015年	ゼラチンシルバープリント	60.6×45.4cm	作家蔵
15	三宅砂織	The missing shade 7-1	2015年	ゼラチンシルバープリント	60.6×45.4cm	作家蔵
16	三宅砂織	The missing shade 6-1	2015年	ゼラチンシルバープリント	73.3×48.2cm	作家蔵
17	三宅砂織	Cats(3)	2012年	ゼラチンシルバープリント	47.8×67.2cm	作家蔵
18	三宅砂織	懐中電灯	2012年	ゼラチンシルバープリント	39.3×59cm	作家蔵
19	三宅砂織	螺旋階段2	2012年	ゼラチンシルバープリント	80×58.7cm	作家蔵
20	三宅砂織	The missing shade 11-1	2015年	ゼラチンシルバープリント	80×93.7cm	作家蔵
21	三宅砂織	Cats(1)	2012年	ゼラチンシルバープリント	47.8×67.2cm	作家蔵
22	三宅砂織	Cats(2)	2012年	ゼラチンシルバープリント	47.8×67.2cm	作家蔵
23	三宅砂織	The missing shade 21-2	2017年	ゼラチンシルバープリント	71×101cm	作家蔵
24	三宅砂織	The missing shade 20-2	2017年	ゼラチンシルバープリント	71×101cm	作家蔵
25	三宅砂織	The missing shade 22-2	2017年	ゼラチンシルバープリント	79.5×52cm	作家蔵
26	三宅砂織	The missing shade 24-2	2017年	ゼラチンシルバープリント	50.8×49.6cm	作家蔵
27	三宅砂織	The missing shade 23-2	2017年	ゼラチンシルバープリント	37.5×51cm	作家蔵

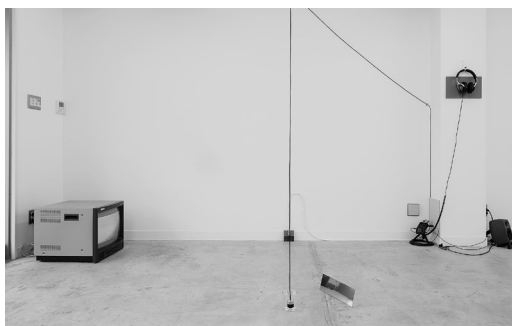
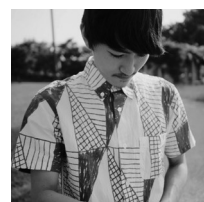
Ⅱ 地域アートプロジェクト

Ⅱ-1 滞在制作事業

当事業を通してアーティストの活動を支援するため、国内外のアーティストを前橋に招聘し、作品制作に必要な空間と時間を提供している。2016年度は、群馬県にゆかりのあるアーティストを対象とした公募で選出した桐生市出身の梅沢英樹、ドイツ生まれで現在はオーストリアを拠点に活動しているアンナ・ヴィット、コロンビア出身でコロンビアとオランダの2拠点で活動しているルイス・ウンガルの3名を招聘した。

(1) 梅沢英樹

2015年度に引き続き、群馬県にゆかりがあり、前橋で滞在制作を行うアーティストの公募を行った。国内外から12件の応募があり、4名の審査員による審査を経て、桐生市出身の梅沢英樹を招聘した。梅沢はかつて前橋に住んでいた祖父との記憶を手がかりに、赤城山の頂上にある大沼や中心市街地で様々な音を録音し、サウンドインスタレーション作品を制作した。



□滞在期間：2016年12月3日（土）－12月27日（火）（滞在日数25日間）

□滞在所：堅町スタジオ（前橋市千代田町2-4-1）

□公募期間：2016年7月11日（月）－8月5日（金）※当日消印有効

□応募数：12件

□審査日時：2016年8月18日（木）

□審査員：岡部あおみ（美術評論家／パリ日本文化会館展示部門アーティスティックディレクター）、白川昌生（アーティスト）、田中龍也（群馬県立近代美術館 学芸員）、住友文彦（アーツ前橋 館長）

□主催：前橋まちなか文化祭実行委員会

□助成：平成28年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

□関連事業

①滞在制作成果展

日時：2016年12月23日（金・祝）－12月25日（日）13時から18時まで

会場：堅町スタジオ

内容：滞在中に録音した様々な場所の音を編集して制作した作品の展示を行った。

参加人数：28人

②アーティストトーク

日時：2016年12月23日（金・祝）17時から18時まで

会場：堅町スタジオ

内容：滞在中にうまれたアイデアや、制作過程、作品について話すトークイベントを行った。

参加人数：24人

(2) アンナ・ヴィット

海外在住のアーティストやキュレーターによる推薦委員からの推薦を経て、ドイツ生まれで現在はオーストリアを拠点に活動しているアンナ・ヴィットを招聘した。前橋のリサーチをもとに「人・街の高齢化」と「労働力として増える移民」をテーマに、前橋の介護施設で働く外国人に職場での経験や母国と日本の「老い」に対する考え方などをインタビューした。その内容をもとに県内で長年活動するダンサーたちが即興でダンスを作り、そのダンスを前橋の商店街で撮影し、映像作品を制作した。



- 滞在期間：2017年1月14日（土）－3月19日（日）（滞在日数65日間）
- 事前リサーチ滞在期間：2016年12月2日（金）－12月10日（土）（滞在日数9日間）
- 滞在場所：堅町スタジオ
- 推薦委員：ポーリン・ヤオ（M+キュレーター／香港）、クォン・ジン（キュレーター／韓国）、
照屋勇賢（アーティスト／日本 ※アメリカ在住）、かないみき（アート・ジャーナ
リスト／日本 ※ドイツ在住）、ヤップ・ソービン（キュレーター／マレーシア）
- 主催：前橋まちなか文化祭実行委員会
- 助成：平成28年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
- 関連事業
 - ①トークイベント
日時：2017年1月15日（日）14時から16時まで
会場：アーツ前橋 スタジオ
講師：アンナ・ヴィット、かないみき
内容：アンナ・ヴィットによる過去の作品紹介と、推薦者であるかないみきによる
トークイベントを行った。
参加人数：27人
 - ②オープンスタジオ
日時：2017年3月18日（土）13時から19時まで
会場：堅町スタジオ
内容：滞在中に制作した映像作品の上映を行った。
参加人数：68人
 - ③アーティストトーク
日時：2017年3月18日（土）14時から15時30分まで
会場：堅町スタジオ
内容：滞在中にうまれたアイデアや、制作過程、作品について話すトークイベントを
行った。
参加人数：45人

(3) ルイサ・ウンガル

海外在住のアーティストやキュレーターによる推薦委員からの推薦を経て、コロンビア生まれで、現在はコロンビアとオランダを拠点に活動するルイサ・ウンガルを招聘した。ルイサは、地域で継承されている民話の中で、動物が何かの象徴として出てくるような物語を探し、その中で特に多くの物語に出てくる「きつね」についてリサーチを行った。また「きつね」に関連し、市内の稲荷神社や地域の人により継承されている芸能やお祭りなどのリサーチも行った。「きつね」が昔から人間の想像力により様々な意味づけをされていることを翻訳として捉え、言語の翻訳と重ね合わせ、独自の解釈のもとでリサーチを行った。



□滞在期間：2017年3月7日（火）－5月6日（土）（滞在日数61日間）

□事前リサーチ滞在期間：2016年7月7日（木）－7月14日（木）（滞在日数8日間）

□滞在場所：堅町スタジオ

□推薦委員：ポーリン・ヤオ（M+キュレーター／香港）、クォン・ジン（キュレーター／韓国）、
照屋勇賢（アーティスト／日本 ※アメリカ在住）、かないみき（アート・ジャーナ
リスト／日本 ※ドイツ在住）、ヤップ・ソービン（キュレーター／マレーシア）

□主 催：前橋まちなか文化祭実行委員会

□助 成：平成28年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業

□関連事業

① オープンスタジオ

日時：2017年5月4日（木・祝）13時から19時まで

会場：堅町スタジオ

内容：映像、写真、ドローイングなど、リサーチした素材を公開した。

参加人数：32人

② アーティストトーク

日時：2017年5月4日（木・祝）14時から15時まで

会場：堅町スタジオ

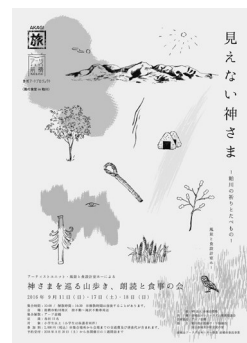
内容：リサーチしたことや今後発展していきそうなプロジェクト、滞在中に思いついたアイデアなどを話した。

参加人数：31人

□担 当：家入健生

Ⅱ-2 〈風の食堂 in 粕川〉 見えない神さま ー粕川の祈りとたべものー

アーティストユニットの「風景と食設計室 ホー」が、2014年度から前橋市粕川地区の神事や様々なところに存在するといわれていた神さまを敬う行事などをリサーチし、赤城山の中腹に位置する滝沢不動尊を会場としてイベントを行った。イベントはお供え物を探しながら山道を歩き、滝沢不動尊では、アーティストによるかつてのお供え物からイメージした食の提供と朗読のパフォーマンスを行った。



- 日 時：2016年9月11日（日）、17日（土）、18日（日）
- 時 間：10時から14時30分まで
- 会 場：前橋市粕川地区 前不動～滝沢不動尊周辺
- 集合場所：アーツ前橋
- 参 加 料：2,000円
- 参加者数：83人
- アーティスト：風景と食設計室 ホー
- 主 催：NPO法人赤城自然塾
- 共 催：赤城山エコツーリズム推進協議会
- 企画協力：アーツ前橋
- 委 託：赤城山エコツーリズムモニター事業 前橋市受託事業
- 協 力：粕川地区地域づくり協議会、国立赤城青少年自然の家
- 旅行企画実施：関越交通株式会社（群馬県知事登録旅行業 第2種－382号）
群馬県渋川市中村字中島608-1 国内旅行業取扱管理者 佐藤 成人
- 印 刷 物
 - ①チラシ：A4判、5,000部
- 主要関連記事（2記事まで）
 - 上毛新聞 2016.9.4 先どりピックアップ 赤城の自然体感 見えない神様～粕川の祈りと食べ物～神様を巡る山歩き、朗読と食事の会
 - 上毛新聞 2016.9.27 自然や神事で赤城山を体感
- 担 当：辻瑞生、家人健生

Ⅱ-3 前橋ひかりの45DAYS

前橋中心市街地でライトアップ事業を実施してきた様々な団体が連携して、アーティストの高橋匡太のプランのもと、市民から親しまれている場所のライトアップや光を使った参加型のプロジェクト、ワークショップを行った。



- 会 期：2016年9月22日（木・祝）－11月5日（土）※各プロジェクトにより実施日は異なる。
- 会 場：広瀬川河畔、アーツ前橋、朔太郎橋、ほか
- 主 催：前橋・光のまちづくり連絡協議会
- 共 催：光の街まえばしプロジェクト実行委員会、前橋まちなか文化祭実行委員会
- 助 成：平成28年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業
- 協 力：アーツ前橋、前橋文学館
- 関連事業

①アーツ前橋《たてもののおしばい》

日時：2016年10月28日（金）－11月5日（土）18時から21時まで

場所：アーツ前橋 外壁

アーティスト：高橋匡太

脚本：小出和彦

音楽：山中透

映像：川口怜子

制作協力：株式会社クレイフィールド

内容：アーツ前橋の壁面に顔が投影されることで、建物が人格をもち、物語を語るという高橋匡太の作品。生誕130年を迎えた萩原朔太郎に関する物語や同時期に実施しているライトアップのことなどをユニークに語りかけた。

②提灯行列《Glow with City Project》

日時：2016年9月22日（木・祝）18時30分から20時まで

集合場所：中央イベント広場

アーティスト：高橋匡太

内容：LEDライトが入った提灯を参加者全員で持って、中心市街地を練り歩くイベント。550人の参加者が提灯の色の変化を楽しみながら練り歩いた。

参加人数：550人

③広瀬川ライトアップ《前橋望景》

日時：2016年9月22日（木・祝）ー11月5日（土）18時から22時まで

会場：広瀬川 比刀根橋周辺及び朔太郎橋周辺

アーティスト：高橋匡太

制作協力：有限会社リョウモウ

内容：前橋の特徴ある場所をライトアップするプロジェクト《前橋望景》。広瀬川河畔の柳のライトアップを行った。

④ワークショップ「ひかりの実を一緒に作ろう！」

日時：2016年10月28日（金）16時から19時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

アーティスト：高橋匡太

内容：2014年から毎年実施しているワークショップ。果実袋に笑顔を書き、その中にLEDライトを入れた「ひかりの実」を子どもたちと制作し、アーツ前橋周辺の木々に取り付けた。

参加人数：80人

□印刷物

①チラシ：A4判、22,000部

□主要関連記事

上毛新聞 2016.9.21【ばれっと】あした9/22（木）何しよ！

ひかりの45DAYS・ちょうちん行列「Glow with City Project」

上毛新聞 2016.10.27【ばれっと】あした10月28日（金）何しよ！

ワークショップ「ひかりの実を一緒に作ろう」

□担当：家入健生

Ⅱ-4 駅家ノ木馬祭

アーティスト・白川昌生が創作した前橋の物語「駅家ノ木馬物語」。その物語に出てくるお祭りを実際に前橋中心市街地で行った。4回目となるこのお祭りでは、大木馬1体と小木馬4体が参加者の踊りや太鼓の音、「木馬だ、木馬だ、だ、だ、だ」のかけ声とともに、中心市街地を練り歩いた。また、事前に踊りの練習を行うワークショップや、前日には前夜祭を行うなどの関連イベントも実施した。



□日 時：2016年10月30日（日）1回目10時30分から12時まで、2回目13時30分から15時まで

□会 場：弁天通り、大蓮寺前に集合し、前橋市中心市街地を練り歩き

□アーティスト：白川昌生

□主 催：駅家ノ木馬祭実行委員会

□参加人数：190人

□関連事業

①木馬踊り練習！！駅家ノ木馬祭！！

日時：2016年10月2日（日）14時から15時まで

会場：中央公民館 401スタジオ

講師：白川昌生、石坂玄士（神楽太鼓奏者）

内容：駅家の木馬祭りの本番に向けて、踊りの練習を行った。

参加人数：15人

②駅家ノ木馬祭 前夜祭「藁馬お焚き上げ 〜Burning Uma〜」

日時：2016年10月29日（土）18時から20時まで

会場：YAMADAグリーンドーム前橋 第5駐車場（前橋市岩神町1-2-1）

内容：駅家ノ木馬祭の前夜祭として、藁で制作した馬のお焚き上げをしながら、かけ声や踊りの練習を行った。

参加人数：30人

□担 当：家入健生

Ⅲ 教育普及

Ⅲ-1 連携企画事業

(1) ギャラリーコンサート

前橋の美術2017会期中に、ギャラリーにて群馬交響楽団のギャラリーコンサートを行った。アーツ前橋では、ロビーライブを含め、館内で様々なジャンルの音楽を紹介しているが、ギャラリー内の、作品が展示されている空間の中で、群馬交響楽団メンバーによる弦楽四重奏の公演となった。作品とともに音楽を聴く機会を提供し、観覧者の増加及びアーツ前橋の認知度向上に寄与することを目的とし、実施したものである。



- 日 時：2017年2月19日（日）13時から14時まで
- 会 場：アーツ前橋 地下ギャラリー
- 料 金：無料
- 出 演：渡会裕之（ヴァイオリン）、筒井志帆（ヴァイオリン）、田岡幸子（ヴィオラ）、長瀬夏嵐（チェロ）
- 内 容：ビバルディヴァイオリン協奏曲「四季」より《冬》／ボロディン弦楽四重奏曲第2番より《第1&第3楽章（ノクターン）》／渡辺茂《たき火》／文部省唱歌《雪》／平井康三郎《スキー》／山田耕筰《ペチカ》、《赤とんぼ》／《八木節》／「アナと雪の女王」より《ありのままでLet It Go》
- 参加人数：180人
- 主 催：前橋市
- 主要関連記事
上毛新聞 2017.2.18 【ぱれっと】 あした2月19日（日）何しよ！ギャラリーコンサート

(2) ロビーライブ

市内で音楽のイベントなどを企画する市民をコーディネーターとし、年6回の音楽ライブを実施した。誰でも気軽に鑑賞できるように会場をアーツ前橋の交流スペースとして、様々なジャンルの音楽を紹介した。

- 主 催：アーツ前橋
- コーディネーター：岡庭涼、鈴木伸一
- 会 場：アーツ前橋 交流スペース
- 料 金：無料



①ロビーライブvol.05 サウンドスケープ

日時：2016年7月31日（日）15時から17時まで

出演：sawako、SPAQLI

内容：パソコンや日用品などを使い、アーツ前橋の会場にあわせた即興音楽ライブを行った。

参加人数：75人

②ロビーライブvol.06 現代音楽とバロック

日時：2016年8月21日（日）13時から、14時30分から

出演：橋本郁夫（フルート）、青柳高夫（チェンバロ）

内容：クラシックと現代の音楽が交じり合うライブを行った。

参加人数：105人

③ロビーライブvol.07 ポップス

日時：2016年11月20日（日）14時から、15時から

出演：岩崎有季、kuku

内容：県内で活動する2組によるソロライブを行った。

参加人数：45人

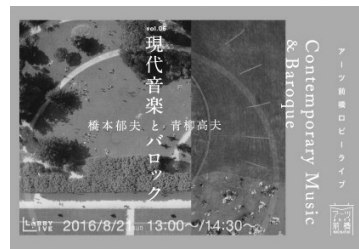
④ロビーライブvol.08 クラシック

日時：2016年12月11日（日）13時から、14時30分から

出演：関義夫（ピアノ）、永野綾沙（即興クリエイターヴァイオリニスト）

内容：ピアノとヴァイオリンによるライブを行った。

参加人数：102人



⑤ロビーライブvol.09 ワールドミュージック

日時：2017年1月8日（日）14時から、15時から

出演：石坂玄士×KNOB、有識者会議

内容：アフリカ、中東、オーストラリアなど世界各地の民族楽器を使ったライブを行った。

参加人数：171人

⑥ロビーライブvol.10 ジャズ

日時：2017年2月12日（日）13時から、14時30分から

出演：鈴木よしひさ、石曾根靖

内容：ギター、足鍵盤、ボイスパーカッションを使った「ポリパフォーマンス」という独特の演奏を行う鈴木よしひさと前橋在住のジャズギタリストによるセッションを行った。

参加人数：153人

□印刷物

①チラシ：A6判、各1,000部

（3）身体拡張ラボ

身体を使った様々な表現活動を行っている方を対象とし、カラダや身体感覚について深く体験し、考えるためのワークショップを開催した。ジャワ舞踊家の佐久間新と、声のアーティストの山崎阿弥を講師に迎え、2日間のワークショップを通じて、特定の表現分野にとらわれず、自身のカラダと向き合い、感覚を広げ、新たな気付きを与えるようなワークショップを行った。また、参加者の交流会を設けることで、ダンスや演劇といったジャンルの異なる表現者同士の交流の場となった。

□日時：2017年3月25日（土）13時から17時まで、26日（日）10時から17時まで

□会場：アーツ前橋 スタジオ、地下ギャラリー、前橋市芸術文化レンガ蔵（前橋市三河町1-16-27）、前橋まちなか研究室（前橋市本町1-2-9）

□料金：無料

□参加人数：38人

□講師：佐久間新（ジャワ舞踊家）、山崎阿弥（声のアーティスト、映像・造形作家）

□主催：アーツ前橋

□コーディネーター：山賀ざくろ（舞踊家、演出家）、武藤大祐（ダンス批評家、群馬県立女子大学准教授）

□助成：（財）自治総合センターコミュニティ助成金



□担当：家入健生

Ⅲ-2 あ一つひろば

アーツ前橋でアートを鑑賞したり、工作を楽しんだり、アーティストと一緒に活動したり「ひろば」のように色々な体験ができるイベントプログラム。アーティストや展覧会やシーズンイベントと連動したプログラムを実施し、子どもから大人まで幅広い表現に出会う体験ができるようにした。今年度は過去のあ一つひろばの実施状況や課題を踏まえ、群馬大学教育学部美術専攻のデザイン授業課題で、あ一つひろばの環境づくりに取り組み、主にテーブルのデザインと制作を行った。

□主 催：前橋まちなか文化祭実行委員会

□助 成：平成 28 年度 文化庁 地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業



第1回 ウマくなくてもいいスタジオ

日時：2016年5月5日（木・祝）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋サポーター

内容：置いている素材や材料で自由に工作ができるスペースを設けた。展覧会や館内を巡るためのガイド「たんけんマップ」も配布した。

参加人数：22人

第2回 七夕飾り制作

日時：2016年7月3日（日）13時から16時まで

4日（月）、5日（火）13時から19時まで

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：伊藤存（アーティスト）

内容：新収蔵作品展に出品していた伊藤存とアーツ前橋サポーターが、前橋に生息する生物をモチーフに七夕飾り《りょうりつするついで》を制作しアーツ前橋の外壁に展示した。（展示期間：7月5日ー7月20日）

参加人数：15人

第3回 ①いろいろなきもち〜カラフルアーツ〜

日時：2016年8月20日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋サポーター

内容：サポーターが企画したプログラムとして、アーツ前橋のガラス面にお花紙と水を使って自分のその時の気持ちを表現した。

②なにがでるかな？くらやみ探検隊

日時：2016年8月20日（土）13時から17時まで（1時間ずつの入れ替え制）

会場：アーツ前橋 スタジオ

講師：アーツ前橋サポーター、スタッフ

内容：スタジオを暗くし、置かれている画用紙等に白いクレヨンで見えない絵を描いた後、ブラックライトを当てて絵を鑑賞した。

③ウマくなくてもいいスタジオ〜夏をつくろう〜

日時：2016年8月20日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋サポーター

内容：置いている素材や材料で自由に工作ができるスペースを設けた。展覧会や館内を巡るためのガイド「たんけんマップ」配布、小学生以下の子どもを対象としたアートツアー「こどもアート探検」も実施した。

参加人数：154人

第4回 トナカイになってアーツのクリスマスを楽しもう

日時：2016年12月4日（日）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：近藤愛子（アーティスト）

内容：アーツ前橋のクリスマス飾りを制作するワークショップとして、オリジナルのトナカイのツノを各自で制作し、トナカイになりきった姿を撮影。作ったツノと雪玉は、交流スペースに展示した。（展示期間：12月4日〜12月27日）

参加人数：52人

第5回 ①みんなで“織り”をしてみよう

日時：2017年3月25日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：鈴木順子（障害者支援施設 赤城野荘 生活支援員）

内容：2台の織り機を使って、参加者が交替しながら機織りをし、協働で布を制作した。織りあがった布は、サポーターとクッションに仕立て、今後のあーつひろばで活用していく。

②アーツなかけら〜缶バッジづくり〜

日時：2017年3月25日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋サポーター

内容：紙に空いた丸い穴からアーツ前橋の空間を覗いてモチーフを探したり、自分の作りたいイメージを描いたりしてオリジナルの缶バッジを制作した。

③ウマくなくてもいいスタジオ

日時：2017年3月25日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋 交流スペース

講師：アーツ前橋サポーター

内容：置いている素材や材料で自由に工作ができるスペースを設けた。小学生以下の子どもを対象としたアーツツアー「こどもアート探検」も実施した。

参加人数：116人

番外編 あ一つひろばの環境デザインをしよう（「あ一つひろば」什器プロジェクト）

期間：2016年10月4日（火）から2017年2月16日（木）まで

会場：アーツ前橋 交流スペース、群馬大学

監修：齋江貴志（群馬大学教育学部美術教育講座准教授）

内容：デザインの授業課題として、子どもを主とした来場者の使いやすさと運営のしやすさ、コミュニケーションを生み出す場づくりを念頭にテーブルのデザインと制作を行った。試作を実際のあ一つひろばの現場で検証（第4回）した上でサポーターやスタッフとの意見交換を行い（12月20日）、改良していった。テーブルの制作には、サポーターやスタッフも一部参加した（1月31日）。制作したテーブルは第5回あ一つひろばでお披露目した。

参加人数：「デザイン実習C」履修学生6人、サポーターのべ6人

□印刷物

①チラシ：A4判、各回100～1,000部程度

□主要関連記事

朝日ぐんま 2017.3.17 地域繚乱vol.54 「対話」を促すデザイン 群馬大学教育学部
美術教育講座 准教授 齋江貴志

□担当：小田久美子、榎本浩子

III-3 イベント一覧

(1) 学芸員によるギャラリートツアー

日付	曜日	時間	イベント名	解説者	会場	参加者数
6月11日	土	14:00～15:00	「新収蔵作品展2016」 ギャラリートツアー	吉田成志	ギャラリー	26人
8月 6日	土	14:00～14:30	「コレクション+」展 学芸員によるギャラリートツアー	吉田成志	ギャラリー	9人
8月 6日	土	14:50～15:50	「表現の森」展 学芸員によるギャラリートツアー	今井 朋	ギャラリー	10人
9月17日	土	14:00～14:30	「コレクション+」展 学芸員によるギャラリートツアー	吉田成志	ギャラリー	6人
9月17日	土	14:50～15:50	「表現の森」展 学芸員によるギャラリートツアー	今井 朋	ギャラリー	10人
11月 5日	土	14:00～15:00	「フードスケープ」展 学芸員によるギャラリートツアー	五十嵐純	ギャラリー	15人
12月17日	土	14:00～15:00	「フードスケープ」展 学芸員によるギャラリートツアー	五十嵐純	ギャラリー	10人
4月 1日	土	14:00～14:30	「Art Meets 04」展 学芸員によるギャラリートツアー	五十嵐純	ギャラリー	11人
4月 1日	土	14:30～	「加藤アキラ」展 学芸員によるギャラリートツアー	吉田成志	ギャラリー	19人
5月14日	日	14:00～14:30	「Art Meets 04」展 学芸員によるギャラリートツアー	五十嵐純	ギャラリー	9人
5月14日	日	14:30～	「加藤アキラ」展 学芸員によるギャラリートツアー	吉田成志	ギャラリー	12人

(2) こどもアート探検、おしゃべりアートツアー

日付	曜日	時間	イベント名	解説者	会場	参加者数
7月 2日	土	14:00～15:00	「新収蔵作品展2016」 おしゃべりアートツアー	鑑賞サポーター	ギャラリー	14人
8月20日	土	14:00～15:00	「コレクション+」「表現の森」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター	ギャラリーほか	25人
11月 3日	木	14:00～14:30	「フードスケープ」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター	ギャラリーほか	9人
3月25日	土	14:00～14:30	「Art Meets 04」展 こどもアート探検	鑑賞サポーター	ギャラリーほか	25人
5月21日	日	14:00～14:30	「Art Meets 04」展 こどもアート探検	小田久美子、サポーター	ギャラリーほか	11人

(3) トークイベント

日付	曜日	時間	イベント名	講師／出演者	会場	参加者数
6月18日	土	14:30～16:00	おはなしの会「やまどりのゆめ」とやまどりのゆめ発案者、彫刻家・池田政治によるトークイベント	池田政治、田子智代、kuku	交流スペース	62人
6月19日	日	13:00～15:30	群馬大学×アーツ前橋 まえばしアートスクール計画／基礎講座4「食とアート」	森村祥倫、中山晴奈	スタジオ	49人
7月16日	土	13:00～16:00	群馬大学×アーツ前橋 まえばしアートスクール計画／基礎講座5「福祉とアート」	今中博之、三宅優子、服部正	シネマまえばし	67人
7月23日	土	15:00～18:00	第1回PortB連続フォーラム	高山明、林立騎、田中沙季、猪股剛、石倉敏明	地下ギャラリー	24人
7月30日	土	15:00～18:00	第2回PortB連続フォーラム	高山明、林立騎、田中沙季、猪股剛、蓮沼昌宏	地下ギャラリー	20人
8月11日	木	14:00～15:00	シニアツアー	林容子	ギャラリー、交流スペース	19人
8月13日	土	15:00～18:00	第3回PortB連続フォーラム	高山明、林立騎、田中沙季、猪股剛、小野正嗣	地下ギャラリー	25人
8月27日	土	13:00～18:00	表現の森 協働としてのアート 関連シンポジウム	石原孝二、石坂友士、山賀さくろ、岡安賢一、木村祐子、林容子、高山明、林立騎、田中沙季、櫻井洋樹、猪股剛、茂木一司、住友文彦	地下ギャラリー	74人
8月28日	日	11:00～17:00	表現の森 協働としてのアート 関連シンポジウム	岡部太郎、上田真奈代、滝沢達史、佐藤真人、関根沙耶花、小山田徹、中島佑太、朝比奈千鶴、森玲奈、廣瀬智央、後藤朋美、町田和行、黒沢伸、石原孝二、茂木一司、住友文彦	地下ギャラリー	103人
9月 3日	土	15:00～18:00	第5回PortB連続フォーラム	高山明、田中沙季、猪股剛、天笠恵子、櫻井洋樹	地下ギャラリー	28人
9月22日	木	13:00～16:00	群馬大学×アーツ前橋 まえばしアートスクール計画／基礎講座6「映画とジェンダー」	坂上香、志尾睦子	シネマまえばし	58人
10月22日	土	16:30～18:30	シンポジウム 食の未来を考える週末	奥田政行、阿部光峰、ジル・スタッサル、中山晴奈	中央イベント広場	82人
10月23日	日	13:00～17:30	シンポジウム 食の未来を考える週末	梶田崇、森岡洋倫、ワブケ・フェーンストラ、石倉敏明、岩間朝子、原田信男、マシュー・ムーア	シネマまえばし	100人
11月 6日	日	14:00～16:00	薬草茶カフェ	小川康	スタジオ	37人
11月13日	日	13:00～15:30	群馬大学×アーツ前橋 まえばしアートスクール計画／基礎講座7「医療とアート」	高橋伸之、山口悦子	シネマまえばし	41人
11月19日	土	13:00～16:00	からだことば たべることよむこと	森一郎、pop-up café	スタジオ	28人
12月 3日	土	14:00～16:00	未来の昆虫食堂	内山昭一	スタジオ	29人

日付	曜日	時間	イベント名	講師／出演者	会場	参加者数
12月 4日	日	13:00～15:30	群馬大学×アーツ前橋 まえばしアートスクール計画／基礎講座8「身体性のインクルージョンー条件の異なる身体が関わる時に何がおこるか?ー」	伊藤亜紗、細馬宏通	シネマまえばし	40人
12月10日	土	14:00～15:30	ティーセレモニーツアー	近藤日出夫、学芸員	ギャラリー	27人
12月23日	金	17:00～18:00	梅沢英樹 アーティストトーク	梅沢英樹	堅町スタジオ	24人
1月14日	土	14:00～15:30	ティーセレモニーツアー	近藤日出夫、学芸員	ギャラリー	21人
1月15日	日	14:00～16:00	トークイベント	アンナ・ヴィット、かないみき	スタジオ	27人
2月 4日	土	14:00～15:30	ギャラリートーク	小野田賢三、小泉明郎、塩原友子、関口正子	ギャラリー	110人
2月 5日	日	14:00～15:30	ギャラリートーク	明田一久、今井由佳、木暮伸也、横田尚	ギャラリー	60人
2月11日	土	16:00～17:30	ギャラリートーク	カナイサワコ、高畑早苗、登坂和嗣、ヨシダノボル	ギャラリー	70人
2月12日	日	16:00～17:30	ギャラリートーク	今井充俊、坂本敏、三谷慎	ギャラリー	50人
2月18日	土	14:00～15:30	ギャラリートーク	喜多村徹雄、住谷夢幻、多胡宏、林哲也	ギャラリー	45人
2月19日	日	14:00～15:30	ギャラリートーク	石井秀人、金井訓志、豊田共子、松尾昭典	ギャラリー	120人
2月25日	土	14:00～15:30	ギャラリートーク	飯出袈裟市、大島康幸、田中正、山岸勝之	ギャラリー	45人
2月26日	日	14:00～16:00	ディスカッション「未来の前橋の美術を語る」	前橋の美術実行委員、出品作家	地下ギャラリー	74人
3月18日	土	14:00～15:30	アンナ・ヴィット アーティストトーク	アンナ・ヴィット	堅町スタジオ	45人
5月 4日	木	14:00～15:00	ルイサ・ウンガル アーティストトーク	ルイサ・ウンガル	堅町スタジオ	31人
5月 6日	土	14:00～16:30	アート思い出ばなし	加藤アキラ、吉田富久一、福住廉、染谷滋	スタジオ	39人

（４）ワークショップ・イベント一覧

日付	曜日	時間	イベント名	講師／出演者	会場	参加者数
5月 5日	木	13:00～17:00	第1回あ一つひろば～ウマくなくてもいいスタジオ	アーツ前橋サポーター	交流スペース	22人
7月3日(日) ～7月5日(火)		13:00～19:00	第2回あ一つひろば～七夕飾り制作	伊藤存	スタジオ	15人
7月24日	日	14:00～15:00	RYHTHM打！えいめい ライブ	石坂亥士、山賀ざくろ、 ディザイバーセンタ－えいめいの利用者	地下ギャラリー	100人
7月31日	日	15:00～17:00	ロビーライブ vol.05 サウンドスケープ	sawako、SPAQLI	交流スペース	75人
8月 6日	土	13:00～16:00	中島佑太による常夏ワークショップ	中島佑太	ギャラリー、スタジオ	32人
8月 7日	日	15:00～18:00	LDKツーリストで行く 南橋団地 常夏を嗅ぐツアー	中島佑太	南橋公民館、南橋団地	22人
8月11日	木	14:00～16:00	小林達也「感覚を頼りに描いてみる」コラージュ制作ワークショップ	小林達也	スタジオ	21人
8月13日	土	14:00～16:00	高山陽介 木版ワークショップ	高山陽介	スタジオ	20人
8月14日(日)、18日(木)、 19日(金)、21日(日)、 25日(木)、26日(金)		13:00～18:00	小林達也オープンスタジオ	小林達也	堅町スタジオ	52人
8月14日	日	14:00～17:30	アリスの広場の若者による詩の朗読と石坂亥士によるライブ アーツ前橋卓球大会 滝沢達史×中島佑太によるトーク「表現の露 協働としてのアートの失敗談」 *参加作家による自主企画	アリスの広場の若者、石坂亥士、 滝沢達史、中島佑太	地下ギャラリー	52人
8月20日	土	13:00～17:00	第3回あ一つひろば～いろいろなさきもち～カラフルアーツ～、 なにがでるかな?くらやみ探検隊、ウマくなくてもいいスタジオ～夏をつくらう～	アーツ前橋サポーター	スタジオ、交流スペース	154人
8月21日	日	13:00～14:30	ロビーライブ vol.06 現代音楽とバロック	橋本郁夫（フルート）、青柳高夫（チェンバロ）	交流スペース	105人
8月21日	日	15:00～18:00	LDKツーリストで行く 南橋団地 常夏を嗅ぐツアー	中島佑太	南橋公民館、南橋団地	19人
9月10日	土	13:00～16:00	中島佑太による常夏ワークショップ	中島佑太	ギャラリー、スタジオ	54人
9月11日	日	10:00～14:30	見えない神さま ー粕川の祈りとたべものー	風景と食設計室ホー（食・朗読・演出）、廣瀬佐和己 （案内人）、小沼純子（衣裳）、長谷川秀子、内山信（粕川ガイド）	粕川地区	31人
9月17日	土	10:00～14:30	見えない神さま ー粕川の祈りとたべものー	風景と食設計室ホー（食・朗読・演出）、廣瀬成久 （案内人）、小沼純子（衣裳）、長谷川秀子、内山信（粕川ガイド）	粕川地区	24人
9月17日	土	10:00～17:00	まちフェス まちなかチェアプロジェクト		搬入口	27人
9月18日	日	10:00～14:30	見えない神さま ー粕川の祈りとたべものー	風景と食設計室ホー（食・朗読・演出）、廣瀬佐和己 （案内人）、小沼純子（衣裳）、長谷川秀子、内山信（粕川ガイド）	粕川地区	28人
9月22日	木	18:30～20:00	提灯行列「Glow with City Project」	高橋匡太	中心市街地	550人
9月22日(木) ～11月5日(土)		18:00～22:00	広瀬川ライトアップ《前橋望景》	高橋匡太	比刀根橋周辺及び 朔太郎橋周辺	—
9月25日	日	18:00～19:00	表現の森 クロージングライブ *参加作家による自主企画	石坂亥士、山賀ざくろ、塩島光弘	地下ギャラリー	60人
10月 2日	日	14:00～15:00	木馬踊り練習!! 駅家ノ木馬祭!!	白川昌生、石坂亥士	中央公民館401スタジオ	15人

日付	曜日	時間	イベント名	講師／出演者	会場	参加者数
10月4日(火)～ 2月16日(木)	—		あーつひろばの環境デザインをしよう	齋江貴志	交流スペース、群馬大学	12人
10月22日	土	11:00～14:00	ギブミーベジタブル	福西みゆき、MaMa、池田社長、池下敦洋、 岩田桃、山下香美、三原寛子、yoyo	中央イベント広場	126人
10月28日	金	16:00～19:00	光の実を一緒につくろう!	—	交流スペース	80人
10月28日(金)～ 11月5日(土)	—	18:00～21:00	アーツ前橋《たてもののおしばい》	高橋匡太	アーツ前橋外壁	—
10月29日	土	18:00～20:00	駅家ノ木馬祭り前夜祭「藁馬お焚き上げ ～Burning Uma～」	白川昌生	YAMADAグリーンルーム前橋第5駐車場	30人
10月30日	日	10:30～15:00	駅家ノ木馬祭り	白川昌生、石坂玄士ほか	街なか	190人
11月20日	日	14:00～/15:00～	ロビーライブvol.07 ポップス	岩崎有季、kuku	交流スペース	45人
12月 2日	金	13:00～	フライデーフードシネマ 都市を耕す ―エディブル・シティ	—	シネマまえばし	10人
12月 2日	金	19:00～	フライデーフードシネマ 飯館村の母ちゃんたち 土とともに	—	シネマまえばし	11人
12月 4日	日	13:00～17:00	第4回あーつひろば～トナカイになってアーツのクリスマスを楽しもう	近藤愛子	交流スペース	52人
12月 9日	金	13:00～	フライデーフードシネマ パパ、遺伝子組み換えってなあに?	—	シネマまえばし	7人
12月 9日	金	19:00～	フライデーフードシネマ 聖者たちの食卓	—	シネマまえばし	11人
12月11日	日	13:00～/14:30～	ロビーライブvol.08 クラシック	間義夫(ピアノ)、 永野綾沙(即興クリエイターヴァイオリニスト)	交流スペース	102人
12月16日	金	13:00～	フライデーフードシネマ 未来の食卓	—	シネマまえばし	14人
12月16日	金	19:00～	フライデーフードシネマ イラン式料理本	—	シネマまえばし	12人
12月23日	金	13:00～	フライデーフードシネマ フード・インク	—	シネマまえばし	26人
12月23日	金	19:00～	フライデーフードシネマ ノーマ、世界を変える料理	—	シネマまえばし	22人
12月23日(金)～ 25日(日)	—	13:00～18:00	梅沢英樹 滞在制作成果展	梅沢英樹	堅野スタジオ	28人
1月 8日	日	14:00～/15:00～	ロビーライブvol.09 ワールドミュージック	石坂玄士×KNOB、有識者会議	交流スペース	171人
2月11日	土	13:30～15:00	前橋の美術参加アーティストによるワークショップ「Be My Valentine」	高畑早苗	スタジオ	40人
2月12日	日	13:00～/14:30～	ロビーライブvol.10 ジャズ	鈴木よしひさ、石曾根靖、	交流スペース	153人
2月19日	日	13:00～14:00	ギャラリーコンサート	渡会裕之(ヴァイオリン)、筒井志帆(ヴァイオリン)、 田岡幸子(ヴィオラ)、長瀬夏風(チェロ)	地下ギャラリー2	180人
3月18日	土	13:00～19:00	アンナ・ヴィット オープンスタジオ	アンナ・ヴィット	堅野スタジオ	68人
3月19日	日	14:00～16:00	ワークショップ「円の縁」	田橋浩一	スタジオ	24人
3月20日	月	8:20～18:00	メンバーシップ優待企画「信州・松本市美術館アートツアー」	—	松本市美術館等	20人
3月25日	土	13:00～17:00	第5回あーつひろば～みんなで“織り”をしてみよう、アーツなかけら ～缶バッチづくり～、ウマくなくてもいいスタジオ	鈴木順子、アーツ前橋サポーター	交流スペース	116人
3月25日	土	13:00～17:00	身体拡張ラボ	山崎阿弥	前橋まちなか研究室、 スタジオ、地下ギャラリー	17人
3月26日	日	10:00～17:00	身体拡張ラボ	佐久間新	前橋市芸術文化レンガ蔵	21人
4月23日	日	13:00～17:00	田中泯ダンス「物とカラダの間で」	田中泯	地下ギャラリー	311人
4月29日	土	14:00～18:00	ワークショップ「加藤アキラとつくる竹作品」	加藤アキラ、寺澤徹	スタジオ、地下ギャラリー	37人
5月 4日	木	13:00～19:00	ルイサ・ウンガル オープンスタジオ	ルイサ・ウンガル	堅野スタジオ	32人
5月 5日	金	13:00～16:00	日光写真ワークショップ	三宅砂織	スタジオ	19人
5月28日	日	13:00～18:00	田中泯ダンス「物とカラダの間で」	田中泯	地下ギャラリー	450人

Ⅲ-4 学校教育との連携

(1-1) おしゃべりアートツアー

小学校の団体見学プログラム「おしゃべりアートツアー」では、鑑賞サポーターと一緒に「フードスケープ 私たちは食べものでできている」展の作品を、グループごとに対話しながら鑑賞を行った。



□主 催：アーツ前橋

□会 場：アーツ前橋、前橋市中央公民館（前橋プラザ元気21）ほか

□印刷物

①おしゃべりアートツアー案内：A4判3頁、1,100部

②平成28年度スクールプログラム：A3判二つ折り、1,500部

(1-2) 鑑賞サポーター研修

学校連携プログラム「おしゃべりアートツアー」で、団体で美術館に来館する子どもたちと一緒に対話しながら作品鑑賞していく、鑑賞サポーター（市民ボランティア）を募集し、育成研修を行った。4年目となる本年度は、子どもたちとの出会いの演出についても検討し、ダンサーの藤田善宏によるアイスブレイクのワークショップも行った。講座形式の基礎講座と、美術作品の前でファシリテーションをする実践研修を行った。



□主 催：アーツ前橋
□企画協力：認定NPO法人芸術資源開発機構（ARDA）
□印刷物
①チラシ：A4判、3,000部

日付	曜日	時間	イベント名	講師／解説者	会場	参加者数
6月25日	土	10:00～17:30	第1回鑑賞サポーター研修	三ツ木紀英、辻瑞生	中央公民館507学習室	鑑賞サポーター11人
6月26日	日	10:30～17:30	第2回鑑賞サポーター研修	三ツ木紀英	中央公民館506学習室	鑑賞サポーター8人
8月10日	水	10:30～15:30	第3回鑑賞サポーター研修	齊藤佳代	ギャラリー、スタジオ	鑑賞サポーター9人
9月7日	水	10:30～16:00	第4回鑑賞サポーター研修	齊藤佳代	ギャラリー、スタジオ	鑑賞サポーター8人
10月5日	水	10:30～16:00	第5回鑑賞サポーター研修	藤田善宏	中央公民館506学習室	鑑賞サポーター10人
11月7日	月	10:45～11:50	おしゃべりアートツアー（城東小学校）	鑑賞サポーター	ギャラリー、にぎわいホール	城東小学校6年生50人、 鑑賞サポーター4人
11月9日	水	10:30～16:00	第6回鑑賞サポーター研修	齊藤佳代	中央公民館506学習室	鑑賞サポーター8人
12月6日	火	14:00～15:00	おしゃべりアートツアー（朝倉小学校）	鑑賞サポーター	ギャラリー、スタジオ	朝倉小学校4年生25人、 鑑賞サポーター8人
12月20日	火	14:00～15:20	おしゃべりアートツアー（桃川小学校）	鑑賞サポーター	ギャラリー、にぎわいホール	桃川小学校70人、鑑賞サポーター ならびにサポーター13人
2月15日	水	10:30～16:00	第7回鑑賞サポーター研修	齊藤佳代	中央公民館505学習室	鑑賞サポーター10人
3月22日	水	10:30～16:00	第8回鑑賞サポーター研修	齊藤佳代	中央公民館507学習室	鑑賞サポーター8人
3月29日	水	13:00～16:00	第9回鑑賞サポーター研修	辻瑞生、小田久美子	スタジオ	鑑賞サポーター8人

□担当：辻瑞生、小田久美子

（2）アーティスト・イン・スクール ジル・スタッサル／石坂玄士

アーティストが前橋市内の学校へ出向き、ワークショップや授業を行った。2016年度はパイロット事業として2つの協力校で実施した。



□主 催：アーツ前橋
□助 成：（財）自治総合センターコミュニティ助成金
□協力：群馬県立勢多農林高校、前橋市立月田小学校
□印刷物
①報告書：A3判二つ折り、3,000部
②記録映像：ダイジェスト版（5分）、各校の概要（20分）を2校分の合計3本

□内 容

①ジル・スタッサール×群馬県立勢多農林高校

日時：2017年1月11日（水）13時30分から15時20分までの合計2コマ

会場：群馬県立勢多農林高校 視聴覚室

講師：ジル・スタッサール（アーティスト、料理人）

ゲスト：岩田紀子（農カフェ）

通訳：海老原周子

内容：農業部とフードビジネスコースの学生13人を対象に、アーティストの活動を紹介するトークとワークショップを実施。3～4人のグループに分かれ、学校内で見つけた3つの道具と材料を使って紙の上で料理をする（レシピを考える）活動を行った。フードスケープ展でのオリジナルサンドイッチ制作にルッコラを栽培した農業部の学生は、本事業の実施前にアーツ前橋へ来館し、展覧会を鑑賞した。

参加人数：21人

②石坂亥士×前橋市立月田小学校

日時：2017年1月19日（木）、26日（木）10時45分から12時20分までの合計4コマ

会場：前橋市立月田小学校 体育館、図工室

講師：石坂亥士（神楽太鼓奏者）

内容：2年生11人を対象に、楽器を作る既存の図工の題材「ときめきコンサート」に、アーティストが参加。世界各国の楽器に触れて体験することから発想を広げ、身近な材料でオリジナルの楽器を創作。最後は、作った楽器で即興ライブ（演奏会）を行った。初回は1、3、4年生と関心のある保護者も参加し、最終回は2年生の保護者も参観した。

参加人数：85人

□主要関連記事

朝日新聞 2017.1.26 芸術家「出前」授業に新風 「発想力を」前橋市立美術館が派遣
桐生タイムス 2017.1.21 石坂さん、児童と楽器遊び アーツ前橋の発事業「アーティスト・イン・スクール」で

（3）先生のための無料招待ウィーク

子どもたちとの繋ぎ手である教員を対象に、普段の授業づくりや団体来館の下見に役立ててもらうため、展覧会会期中の2週間、無料招待を行った。

実施期間	展覧会名	参加者数
10月22日（土）～11月6日（日）	フードスケープ 私たちは食べものでできている	9人

□担 当：小田久美子

Ⅲ-5 視察・団体

日付	曜日	時間	団体解説	鑑賞者数
4月18日	月	15:45～	新規採用職員①	35人
4月19日	火	15:45～	新規採用職員②	33人
6月13日	月	15:00～	東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科	7人
7月23日	土	13:00～	桐生大学短大部 アートデザイン学科	19人
7月24日	日	13:20～	日本大学佐藤慎也研究室	24人
7月26日	火	14:00～	西尾市議会	12人
7月26日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	13人
7月29日	金	10:00～	栃木市	12人
7月29日	金	14:00～	前橋市議会	13人
8月 3日	水	13:30～	広州旅団・前橋市中学生交流	46人
8月 4日	木	13:00～	前橋市立第五中学校	14人
8月 4日	木	14:00～	すいらん	17人
8月10日	水	14:30～	のぞみの家(子ども+スタッフ)	13人
8月12日	金	13:00～	のぞみの家(大人)	10人
9月15日	木	18:00～	近隣法人向けギャラリーツアー	16人
9月28日	水	14:15～	ヤマザキアトリエ	2人
10月25日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	15人
11月 8日	火	11:00～	渋川市立北橋中学校	100人
11月 9日	水	10:00～	川越市	15人
11月12日	土	13:30～	全国美術館会議研修会(収蔵品見学会)	10人
11月15日	火	11:00～	清心幼稚園	33人
11月15日	火	16:00～	群馬県市議会議長会	40人
11月17日	木	13:00～	清心幼稚園	20人
11月16日～20日	水～日	適宜	全国博物館大会 個別見学	1人
11月18日	金	9:30～	全国博物館大会エクスカッション	80人
11月18日	金	14:20～	県観光課ツアー	18人
11月24日	木	16:30～	商工会議所北関東県庁所在地幹部会議	13人
11月28日	月	13:00～	対馬市島おこし協力隊	1人
11月29日	火	16:00～	滝川市教育委員会	1人
12月12日	月	10:55～	勢多農林高校	11人
12月17日	土	12:00～	前橋工科大学部生及び院生	12人
12月20日	火	15:00～	長久手市文化の家	1人
12月20日	火	15:15～	群馬県中心市街地活性化庁内連携会議	24人
1月10日	日	11:00～	群馬大学教育学部美術教育講座	5人
1月13日	水	13:00～	東京福祉大学短期大学部	7人
1月27日	金	13:00～	青梅市議会	9人
2月12日	日	14:00～	小美玉市	26人
3月21日	火	19:00～	中心商店街関係者ガイドツアー	13人
3月22日	水	16:00～	全国商工会議所	60人

Ⅲ-6 サポーター活動記録

□登録者数：81名(2017年3月31日時点)

日付	曜日	内容
4月 8日(金)		アーカイヴ整備
4月17日(日)		5月のあ一つひろばを考える会
4月21日(木)		広報物発送作業
4月22日(金)		広報物発送作業
4月26日(火)		アーカイヴ整備
4月29日(金)		「前橋名所絵はがき散策ツアー」サポート
4月30日(土)		「自分で作った絵具で描こう」サポート
5月 5日(木)		あ一つひろば
5月 5日(木)		こどもアート探検
5月 6日(金)		アーカイヴ整備
5月 7日(土)		サポーター登録説明会事前打ち合わせ
5月 7日(土)		8月のあ一つひろばを考える会
5月10日(火)		アーカイヴ整備
5月17日(火)		広報物発送作業
5月20日(金)		広報物発送作業
5月21日(土)		アリスの広場ワークショップ サポート
5月24日(火)		アーカイヴ整備
5月29日(日)		サポーター登録説明会サポート
6月 3日(金)		アーカイヴ整備
6月 7日(火)		広報物発送作業
6月11日(土)		サポーターミーティング
6月17日(金)		アーカイヴ整備
6月18日(土)		8月のあ一つひろばを考える会
6月18日(土)		「おはなしの会」サポート
6月21日(火)		アーカイヴ整備
6月28日(火)		釜ヶ崎芸術大学 展示サポート
6月29日(水)		釜ヶ崎芸術大学 展示サポート
7月 2日(土)		鑑賞サポーター自主研修
7月 3日(日)		七夕飾り制作サポート
7月 4日(月)		七夕飾り制作サポート
7月 5日(火)		七夕飾り制作サポート
7月 5日(火)		広報物発送作業
7月 6日(水)		広報物発送作業
7月 7日(木)		広報物発送作業
7月11日(月)		広報物発送作業
7月12日(火)		広報物発送作業
7月14日(木)		広報物発送作業
7月15日(金)		広報物発送作業
7月19日(火)		アーカイヴ整備
7月21日(木)		「表現の森」展 会場サポート
7月23日(土)		あ一つひろばを考える会
7月23日(土)		「表現の森」展 会場サポート
7月27日(水)		鑑賞サポーター自主研修
7月29日(金)		アーカイヴ整備
7月30日(土)		「表現の森」展 会場サポート
7月31日(日)		「表現の森」展 会場サポート
8月 5日(金)		アーカイヴ整備
8月 6日(土)		サポーターミーティング
8月 6日(土)		「表現の森」展 会場サポート
8月 7日(日)		「表現の森」展 会場サポート
8月 9日(火)		広報物発送作業
8月10日(水)		広報物発送作業
8月11日(木)		「感覚を頼りに描いてみる」ワークショップ サポート
8月11日(木)		「シニアツアー」サポート
8月11日(木)		「表現の森」展 会場サポート

日付	曜日	内容
8月13日(土)		木版画ワークショップ サポート
8月14日(日)		「表現の森」展 会場サポート
8月20日(土)		あ一つひろば
8月20日(土)		こどもアート探検
8月20日(土)		「表現の森」展 会場サポート
8月21日(日)		「表現の森」展 会場サポート
8月27日(土)		「表現の森」展 会場サポート
8月28日(日)		「表現の森」展 会場サポート
8月30日(火)		アーカイヴ整備
9月 2日(金)		アーカイヴ整備
9月 3日(土)		「表現の森」展 会場サポート
9月 4日(日)		「表現の森」展 会場サポート
9月 6日(火)		「見えない神さま」事前準備
9月 6日(火)		広報物発送作業
9月10日(土)		「表現の森」展 会場サポート
9月11日(日)		「見えない神さま」サポート
9月11日(日)		「表現の森」展 会場サポート
9月15日(木)		広報物発送作業
9月16日(金)		広報物発送作業
9月17日(土)		「見えない神さま」サポート
9月17日(土)		「表現の森」展 会場サポート
9月18日(日)		「見えない神さま」サポート
9月18日(日)		「表現の森」展 会場サポート
9月19日(月)		「表現の森」展 会場サポート
9月20日(火)		アーカイヴ整備
9月22日(木)		「表現の森」展 会場サポート
9月24日(土)		「表現の森」展 会場サポート
9月25日(日)		「表現の森」展 会場サポート
9月26日(月)		広報物発送作業
9月27日(火)		広報物発送作業
9月28日(水)		広報物発送作業
9月30日(金)		アーカイヴ整備
10月 4日(火)		アーカイヴ整備
10月12日(水)		広報物発送作業
10月13日(木)		広報物発送作業
10月14日(金)		広報物発送作業
10月22日(土)		「ギブ・ミー・ベジタブル」サポート
10月28日(金)		「ひかりの実」ワークショップ サポート
11月 3日(木)		こどもアート探検
11月 4日(金)		アーカイヴ整備
11月 5日(土)		サポーターミーティング
11月 6日(日)		ひかりの実撤収
11月 6日(日)		「葉草茶カフェ」サポート
11月 7日(火)		おしゃべりアートツアー(城東小学校)
11月18日(金)		アーカイヴ整備
11月19日(土)		「からだことば たべることよむこと」サポート
11月22日(火)		アーカイヴ整備
12月 2日(金)		アーカイヴ整備
12月 3日(土)		「未来の昆虫食堂」サポート
12月 4日(日)		あ一つひろば
12月 6日(水)		おしゃべりアートツアー(朝倉小学校)
12月 8日(木)		アーカイヴ整備
12月15日(木)		アーカイヴ整備
12月20日(水)		おしゃべりアートツアー(桃川小学校)
12月22日(木)		アーカイヴ整備

日付	曜日	内容	日付	曜日	内容
1月 5日(木)		広報物発送作業	2月19日(日)		ギャラリーコンサート サポート
1月 6日(金)		広報物発送作業	2月21日(火)		広報物発送作業
1月10日(火)		アーカイヴ整備	2月22日(水)		広報物発送作業
1月12日(木)		広報物発送作業	2月23日(木)		広報物発送作業
1月13日(金)		広報物発送作業	2月24日(金)		広報物発送作業
1月16日(月)		広報物発送作業	2月26日(日)		「前橋の美術」ディスカッション サポート
1月17日(火)		広報物発送作業	2月27日(月)		広報物発送作業
1月20日(金)		アーカイヴ整備	2月28日(火)		アーカイヴ整備
1月24日(火)		アーカイヴ整備	3月 3日(金)		アーカイヴ整備
1月30日(月)		広報物発送作業	3月 4日(土)		サポーターお茶会
1月31日(火)		「あーつひろば」テーブル制作	3月19日(日)		「円の縁」ワークショップ サポート
2月10日(金)		アーカイヴ整備	3月21日(火)		アーカイヴ整備
2月11日(土)		高畑早苗ワークショップ サポート	3月25日(土)		あーつひろば
2月14日(火)		アーカイヴ整備	3月25日(土)		こどもアート探検
2月16日(木)		広報物発送作業	3月31日(金)		アーカイヴ整備
2月17日(金)		広報物発送作業			

Ⅲ-7 メンバーシップ (2017年4月1日現在)

(1) 会員数

一般会員：85人

ペア会員：22組

法人会員：20社

(2) 会員対象事業

信州・松本市美術館アートツアー

□日 時：2017年3月20日（月・祝）8時20分から18時00分まで

□料 金：①アーツ前橋メンバーシップ会員 2,000円

②一般参加（非会員）

大人 4,000円、高校生3,000円、中学生以下2,500円

□内 容：メンバーシップ会員とサポーターへ告知し、長野県松本市の松本市美術館での
展覧会鑑賞と松本城付近散策のツアーを実施した。松本市美術館では、草間彌
の大型彫刻作品やコレクション展「美術館コレクションのはじまりと今～
ミュージアムピースの愉しみ～」を学芸員の解説付きで見学し、企画展「健康
寿命延伸都市・松本70歳以上の公募による美術展第7回老いるほど若くなる」等
を自由鑑賞した。

□参加人数：メンバーシップ会員16人、一般参加4人 計20人

(3) 会報

vol.4 2016年10月発行

vol.5 2017年3月発行

(4) 年会費の改定

加入者の増加と展覧会観覧料との整合を図るため、2016年4月1日以降の年会費を改定した。

一般会員 2,000円（3,000円）、ペア会員 3,500円（5,000円）

※（）内は改定前の金額 賛助会員、法人会員の年会費は変更なし

IV その他

IV-1 前橋まちなか文化祭2016（まちフェス2016）

2014年から毎年開催している芸術文化祭。文化芸術に関連する企画を市民から公募し、展示やパフォーマンス、ワークショップなど様々な企画を前橋中心市街地で実施。3回目となるまちフェス2016では、21団体による43企画が3日間にわたり開催された。



□会 期：2016年10月28日（金）－30日（日）

□会 場：22か所

旧安田銀行担保倉庫、弁天通り、ヤギカフェ、弁天シェアハウス、八幡屋、フットワークステーション、オリオン通り、アルキロコス、前橋まちなか音楽館、中央通り、スズハン、Maebashi Works、まちなかサロン、ギャラリーアーツープ、煥乎堂、kigi、アーツ前橋、ROBSON COFFEEアーツ前橋店、ミュージアムショップ「mina」、シネマまえばし、紺屋町会館、前橋こども図書館



□主 催：前橋まちなか文化祭実行委員会

□総来場者数：7,843人

□印刷物

①リーフレット：B4判折、5,000部

□主要関連記事

上毛新聞 2016.10.27 【ぱれっと】 あした 10月28日（金）何しよ！ 駅からハイキング「前橋発・アートが街を彩る『まちフェス2016』街中まるごとアート散歩」

上毛新聞 2016.10.29 街を彩るアート あすまで21団体

□参加団体、事業内容等

①ハラサワコレクション

事業名：ハラサワコレクションvol.05 ～青春の夢をめざした群馬の作家たち展～

日時：10月22日（土）－11月2日（水）13時から18時まで ※27（木）、28（金）は休み

会場：旧安田銀行担保倉庫（前橋市住吉町2-10-2）

事業内容：前橋市在住の美術愛好家・原澤氏の美術コレクションの展示。

来場者数：60人

②上州文化ラボ

事業名：青春の昭和40年代

日時：10月30日（日）15時から17時30分まで

会場：旧安田銀行担保倉庫 糸蔵

事業内容：昭和40年代の前橋を振り返るスライドの上映や、音楽コンサートなどを実施。

来場者数：40人

③舞踏団 トンデ空静

事業名：セカンドライン ～舞踏団トンデ空静のパレード～

日時：10月28日（金）14時から14時40分まで、30日（日）18時から18時40分まで

会場：弁天通り商店街から中央通り商店街

事業内容：「鎮魂」と「再生」をテーマとした移動型パフォーマンスを実施。

来場者数：500人

④前橋棚卸実行委員会

事業名：PARASTORE三

日時：10月29日（土）、30日（日）12時から17時まで

会場：弁天シェアハウス1階前（前橋市千代田町3-4-2）

事業内容：商店街にある品々をセレクトし、リメイク、リデザインされた商品を展示販売。

来場者数：80人

⑤群馬インテリアコーディネーター協会

事業名：Oshii-Re Project vol.1「Oshii-Re café～一畳・限りある無限」

日時：10月28日（金）13時から18時まで、29日（土）、30日（日）10時から18時まで

会場：弁天シェアハウス2階

事業内容：1畳の押入れの中を快適な空間にインテリアコーディネートして、体験型の展示を実施。

来場者数：130人

⑥芽部

事業名：前橋ネコフェス2016

日時：10月16日（日）～30日（日） ※時間はイベントにより異なる

会場：前橋こども図書館（前橋市本町2-12-1）、中央通り商店街、フットワークステーション（前橋市千代田町2-10-2）、煥乎堂3階ふるほん書店（前橋市本町1-2-13）、八幡屋（前橋市千代田町2-8-13）、ヤギカフェ（前橋市千代田町3-9-1）

事業内容：「猫」をテーマに、2週間にわたり、展覧会や読み聞かせ、物販などを実施。

来場者数：3,880人

⑦玩馬会

事業名：アニメ黄金時代喫茶

日時：10月28日（金）17時から21時まで、29日（土）、30日（日）12時から21時

会場：アルキロコス（前橋市千代田町2-2-7）

事業内容：80年代、90年代のアニメグッズの展示。

来場者数：40人

⑧テディベア展実行委員会

事業名：テディベア展

日時：10月28日（金）～30日（日）※時間はイベントにより異なる

会場：kigi（前橋市本町2-1-3筒井ビル1階）、前橋まちなか音楽館（前橋市千代田町2-10-1）

事業内容：テディベアに関する展示、ワークショップ、音楽コンサートなどを実施。

来場者数：1,500人

⑨工房ぽぷら

事業名：まちなか手づくり市

日時：10月29日（土）、30日（日）10時から17時まで

会場：中央通り商店街、フットワークステーション（前橋市千代田町2-10-2）

事業内容：ハンドメイド作家によるアクセサリや布小物などの展示販売とワークショップ

を実施。

来場者数：235人

⑩筆ペンの詩

事業名：筆ペンの詩

日時：10月28日（金）－30日（日）12時から15時まで

会場：スズハン（前橋市千代田町2-11-5）

事業内容：筆ペンで和紙のハガキにその場で言葉を書くイベントを実施。

来場者数：29人

⑪ MAEBASHI COLLECTION

事業名：MAEBASHI COLLECTION

日時：10月30日（日）15時から15時45分まで

会場：中央通り商店街

事業内容：共愛学園前橋国際大学の学生が主体となり、商店街のアーケードにて、ファッションショーを実施。

来場者数：180人

⑫ 黒田人形店

事業名：ウォルドルフ人形をつくろう

日時：10月28日（金）13時から16時まで、29日（土）、30日（日）10時から16時まで

会場：まちなかサロン（前橋市千代田町2-11-1）

事業内容：手づくりの人形を作るワークショップを実施。

来場者数：28人

⑬ Maebashi Works

事業名：Sabbatical Company 展示&パフォーマンス

日時：10月15日（土）－11月20日（日）12時から19時まで ※土日のみ、10月28日（金）は開場

会場：Maebashi Works（前橋市千代田町2-7-17）

事業内容：東京を拠点に活動する4人組のアーティストユニットSabbatical Companyによる展示とパフォーマンスを実施。

来場者数：90人

⑭ オッドマン展実行委員会

事業名：オッドマン展

日時：10月28日（金）－11月7日（月）11時から19時まで ※火水休み

会場：ギャラリーアートスープ（前橋市本町2-1-6）

事業内容：異形の者（オッドマン）をテーマに創作活動をするアーティストの展覧会を実施。

来場者数：125人

⑮ 群馬銀行プラスバンド部

事業名：街中ファミリーコンサート 2016

日時：10月30日（日）13時30分から15時まで

会場：煥乎堂5階ホール（前橋市本町1-2-13）

事業内容：群馬銀行プラスバンド部による、大人から子どもまで楽しめるコンサートを実施。

来場者数：45人

⑩ アーツ前橋

事業名：「フードスケープ 私たちは食べものでできている」展

日時：10月21日（金）－11月17日（火）11時から19時まで ※水曜休み

会場：アーツ前橋

事業内容：食べることを通じて個人がどのように自然や社会と結びついているかを伝える展覧会を実施。

来場者数：500人

⑪ G≡I≡A

事業名：G≡I≡A 1stProject 「≡」

日時：10月28日（金）－30日（日）11時から19時まで

会場：ROBSON COFFEEアーツ前橋店

事業内容：産業廃棄物を素材に、家具やインテリアを制作して展示。

来場者数：166人

⑫ Mouthfeel of R

事業名：Mouthfeel of R

日時：10月29日（土）19時から23時まで

会場：ROBSON COFFEEアーツ前橋店

事業内容：詩人・三角みづ紀のライブパフォーマンスやDJなどの音楽イベントを実施。

来場者数：28人

⑬ YURAI STUDIO

事業名：缶バッジ作成ワークショップ「みんなのマエバシちゃんをつくろう！」

日時：10月28日（金）、29日（土）13時から17時まで

会場：アーツ前橋ミュージアムショップ「mina」

事業内容：オリジナルの缶バッジを作るワークショップを実施。

来場者数：43人

⑭ Lively らいぶりい

事業名：ぽかぽかぬくぬく お話コンサート ～野村たかあきさんの絵本で遊ぼう～

日時：10月27日（木）13時から17時まで、10月28日（金）10時から17時まで

会場：シネマまえばしシアター^{ゼロ}（前橋市千代田町5-1-16）

事業内容：野村たかあきの絵本の世界を楽しめる展示やコンサート、ワークショップの実施。

来場者数：60人

⑮ 山賀ざくろ企画

事業名：山縣太一×山賀ざくろ 演劇公演「ヤマガタヤマガ」

日時：10月23日（日）19時から20時、24日（月）－29日（土）20時から21時まで

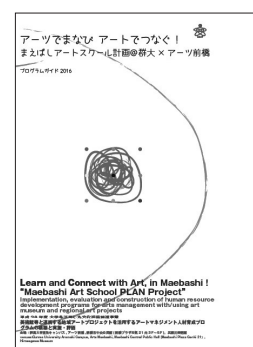
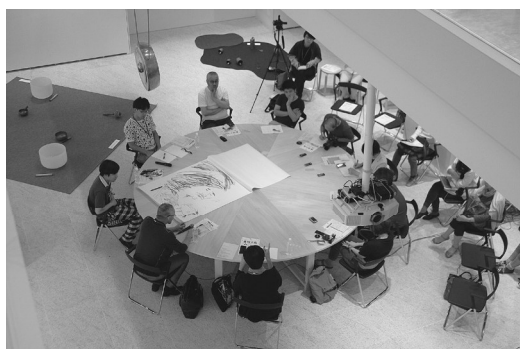
会場：紺屋町会館（前橋市千代田町5-1-29）

事業内容：演劇人の山縣太一と舞踊家の山賀ざくろによる演劇作品の上演を実施。

来場者数：84人

IV-2 アートでまなび アートでつなぐ！ まえばしアートスクール計画@群大×アーツ前橋

群馬大学との連携事業として、文化庁の支援のもと、アートを活用して、地域の中でひととひと、ひととものをつなぐことのできる、広い意味での「アートマネジメントができる人材育成」を目的とした事業の2年目のプログラムを開催した。1年目のプログラム受講者に新たな参加者が加わり、集中講座と実践講座を全ての受講生に対して行い、その他にAコースからDコースの4つの異なるプログラムを設定することで、参加者の関心に沿った設計となった。



- 主 催：国立大学法人群馬大学
- 共 催：前橋市
- 助 成：平成28年度文化庁「大学を活用した文化芸術推進事業」

□後 援：群馬県教育委員会、前橋市教育委員会、朝日新聞社前橋総局、産経新聞前橋支局、
上毛新聞社、東京新聞前橋支局、毎日新聞前橋支局、読売新聞前橋支局、
共同通信社前橋支局、時事通信社前橋支局、群馬テレビ、株式会社エフエム群馬、
まえばしCITYエフエム、ラジオ高崎

□印刷物

①チラシ：A4変形判10頁、2,000部

②記録集：B5判44頁、1,000部

編集：一般社団法人ノマドプロダクション（橋本誠、高橋尚子、八重樫典子）

撮影：木暮伸也＋志村真悠（Lo.cul.p）、保手濱歌織、まえばしアートスクール計画事務局

デザイン：安藤次朗（LOVE AND PEACE）

印刷・製本：株式会社シュービ

監修・発行：群馬大学茂木一司研究室

（１）実践講座A 前橋メディアパフォーマンス

土地の記憶をリサーチすることで、新たな表現やコミュニケーションを生み出す現代アートの手法を学びながら、地域アートプロジェクトの可能性をアーティストのPort B（高山明、林立騎、田中沙季）、猪股剛と共に考えることを目的に実施。前橋市内でインドシナ難民を長年受け入れてきた施設「あかつきの村」を中心に、社会における共同体形成の歴史を調査し、アーティストのリサーチに受講生は同行しながら、アーティスト独自の社会へのアプローチを学んだ。

□日時：2016年4月1日（金）－9月3日（土）全9回

□会場：アーツ前橋スタジオ・地下ギャラリー、社会福祉法人フランシスコの街あかつきの村

□講師：高山明＋林立騎＋田中沙希（Port B）、猪股剛（臨床心理士）、石倉敏明（人類学者／神話学者）、蓮沼昌宏（アーティスト）、小野正嗣（小説家）、天笠恵子（朗読者）、櫻井洋樹

□コーディネーター：今井朋

□受講生数：3人

□印刷物：B5判47頁 1,000部

（２）実践講座B まちなかだれでも場づくりコース

多様性を活かし、対話を通して場づくりができる人材を育成するため、前橋の街なかをフィールドに毎回違うゲストを招き、レクチャーや対話、ワークショップを通して「多様な人が集い、つながりと活動を生み出す場づくり」について話し合う連続講座を実施しました。

□日時：2016年6月25日（土）－12月18日（日）全9回

□会場：アーツ前橋スタジオ・前橋市中央公民館（前橋プラザ元気21）、前橋まちなか研究室

□コーディネーター：坂倉杏介（東京都市大学都市生活学部准教授）、井尻貴子（NPO法人多様性と境界に関する対話と表現の研究所事務局長）

□ワークショップ：竹丸草子

□スタッフ：保手濱歌織、佐藤宏樹、相嶋亜記子、山口千咲／パンフレット編集・デザイン：デザインユニットつむり

□受講生数：15人

(3) 実践講座C まえばし未来アトリエ

かつて子ども絵画教室「ラ・ボンヌ」と大人向け講座「生活造形実験室」によって地域・市民の美術教育の拠点でもあった広瀬川美術館（画家・近藤嘉男氏旧アトリエ）を活用して、「まえばし未来アトリエ」として再生することを目指した。①展覧会の計画・実施、②様々な人たちのアートによる居場所づくりとしてインクルーシブカフェ「kinäii/きない」、③福祉施設や団体等への「出前ワークショップ」実践、美術教育関係者の情報交換や学びの場として④「まえばしアートスクール計画研究会」を実施。

□日 時：2016年5月22日（日）－2017年1月22日（日）全30回

□会 場：アーツ前橋スタジオ、広瀬川美術館（前橋市千代田町3-3-10）、前橋市中央公民館（前橋プラザ元気21）ほか

□コーディネーター：茂木一司（群馬大学教育学部教授）、春原史寛（群馬大学教育学部准教授）、手塚千尋（東京福祉大学短期大学部専任講師）、木村祐子（前橋市地域包括支援センター永明勤務）

□協力・支援：NPO法人まえばしプロジェクト

□受講生数：21人

(4) 実践講座D 鑑賞学習アプリ開発とインクルーシブなデザインアプローチ

昨年度からの継続事業として講師の山城大督とともに、鑑賞ウォーミングアップツール《folks/フォークス》の完成と公開を目指した。昨年度制作したプロトタイプをもとに、ゲスト講師と意見交換しながら、実践的な対話と考察を行った。本ツールは鑑賞の作法ではなく、鑑賞者が作品から発見や気づきを得ることを目的としたデジタル・ガイドで、ウォーミングアップツールと、アーティストやキュレーターインタビューの2つのコンテンツを制作した。

□日 時：2016年8月14日（日）－2017年2月18日（日）全10回

□会 場：アーツ前橋スタジオ、前橋市中央公民館（前橋プラザ元気21）

□コーディネーター：山城大督（アーティスト・映像ディレクター）

□受講生数：11人

(5) 集中講座 アートプロジェクトを「伝える」「残す」術を身につける

「広報・記録・アーカイブ・評価」をテーマとしたレクチャーやワークショップを実施。実践の場で生かせる知識と具体的な手法を学んだ。写真・映像撮影、インタビューの取り方のコツを知る、活動を広報するため、報告書に収録するための原稿制作に取り組んでみる、評価のためのロジックモデル（案）を作成してみるなど、各実践講座における取り組みを具体的に形にしてみるなどの作業を行った。

□日 時：2016年5月14日（土）－2017年2月12日（日）全9回

□会 場：アーツ前橋スタジオ、前橋市中央公民館（前橋プラザ元気21）

□講師：鈴木潤子（@Jアットジェーディレクター）、石幡愛（としまアートステーション構想事務局長、一般財団法人 オノコロ）、須藤崇規（映像エンジニア、ディレクター）、友川綾子（アートディレクター、編集者）、鈴木一郎太（株式会社大と小とレフ取締役）、神野真吾（千葉大学教育学部准教授）、吉澤弥生（共立女子大学文学部准教授、社会学者）

□コーディネーター：橋本誠（アートプロデューサー、一般社団法人ノマドプロダクション代表理事）、熊谷薫（デジタルアーカイブ・コーディネーター、アートマネージャー）

□スタッフ：高橋尚子

□受講生数：8～42人

(6) 基礎講座

アーツ前橋では、開館前から情報発信や地域の文化活動のアーカイブ、講演会などのアートスクールを開催している。本年度は映画や福祉、医療、食などをテーマとし、さまざまな分野で活躍する方を通して、現代の表現のあり方、コミュニケーションの可能性についての講演会を行った。群馬大学と連携した「美術館等と連携する地域アートプロジェクトを活用するアートマネジメント育成プログラムの構築と実施・評価」の基礎講座として実施した。

日時	講座名	テーマ	ゲスト	参加者数
5月14日 (土)	①アートプロジェクトにおける地域研究の重要性		山田創平（京都精華大学人文学部総合人文学科長／准教授）	63人
5月14日 (土)	②地域に根ざしたアートプロジェクトの実践とそのマネジメント		雨森信（大阪市立大学文学部 特任講師／Breaker Project）	同上
5月15日 (日)	③アートプロジェクトと学び	美術館×プロジェクトの中の学び：東京都現代美術館の実践などを例にして	郷泰典（東京都現代美術館 学芸員）	57人
		アートプロジェクトの中の学び：アートと社会・地域をつなげるエンゲージメントとエデュケーション	菊池宏子（アーティスト／コミュニティデザイナー）	同上
6月19日 (日)	④食とアート	フードスケープ（食風景）のデッサン：〈食べもの〉と〈食べものではないもの〉のあわいに生きるということ	森岡祥倫（東京造形大学教授）	49人
		食はアートになりえるか？コミュニケーションツールとしてのフードを考える	中山晴奈（アーティスト／NPO法人フードデザイナーズネットワーク理事長）	同上
7月16日 (土)	⑤福祉とアート	アトリエインカーブのアートマネジメント：アートと福祉の間で起こっていること	今中博之、三宅優子（アトリエインカーブ）	67人
		境界は揺らいでいるのか〜グローバル化と障がい者の創作活動	服部正（甲南大学文学部准教授）	同上
9月22日 (木)	⑥映画とジェンダー 上映：『トークバック 沈黙を破る女たち』	〈わたしはいかに沈黙を破れるか？〉女たちの演劇からの問いかけ	坂上香（映画監督）	58人
		上映者として見えてくるジェンダー『トークバック』を中心に	志尾睦子（シネマテークたかさき総支配人）	同上
11月13日 (日)	⑦医療とアート	やさしい美術〜医療福祉との協働によるプロジェクトの可能性	高橋伸之（アーティスト／やさしい美術プロジェクトディレクター）	41人
		創造的コミュニティを育てるマネジメントのコツ〜病院の事例を参考に	山口（中上）悦子（大阪市立大学大学院医学研究科医療安全管理学准教授／大阪市立大学医学部附属病院医療安全管理部副部長）	同上
12月4日 (日)	⑧身体性のインクルージョンー条件の異なる身体が関わる時に何がおこるか？ー	視覚障害の場合	伊藤亜紗（東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授）	40人
		介護（ケア）の場合	細馬宏通（滋賀県立大学人間文化学部教授）	同上

V 所蔵資料

V-1 美術作品

(1) 所蔵状況 平成28年度収蔵作品（2016年4月1日－2017年3月31日）

	25年度 以前	26年度	27年度	28年度				合計
				購入	寄贈	移管	小計	
1 絵画	449	6	2	4	19		23	480
2 水彩・素描・下図	62	3	1					66
3 版画	4							4
4 写真		10		13	25		38	48
5 彫刻・立体ほか	7	27	3	1	2		3	40
6 メディア・アート	1		2					3
7 工芸			3					3
8 書	32							32
	555	46	11				64	676

凡例 ・平成28年3月31日現在

- ・区分は、絵画、水彩・素描・下図、版画、写真、彫刻・立体ほか、メディア・アート、工芸、書の部門に分けた
- ・彫刻・立体ほかの区分には、インスタレーションやミクストメディア等を含む
- ・メディアアートの区分には、映像、音楽等を含む

(2) 2016年度購入・寄贈作品

作者名	作品名	制作年	初出品展覧会	寸法 (縦×横、高さ× 幅×奥行) cm	技法・材質	区分	寄贈者
池田カオル	想い (一輪の花)	2007年	個展「池田カオル乾漆展 ～かたすみのひとつ～」	110×48×60cm	乾漆彫刻	購入	——
井田秋雄	かしぐね	2000年		82×109cm	アクリル、カンバス	購入	——
井田秋雄	流浪 アフガンの空	2002年	第三回地平展	81.5×109cm	アクリル、カンバス	購入	——
井田秋雄	流浪 アフガンの夜	2002年	第三回地平展	101×73cm	アクリル、カンバス	購入	——
木暮伸也	景織001	2011年	「DANCE ON A THIN LINE」	81×121cm	インクジェットプリント (2枚の写真による編みこみ)	購入	——
木暮伸也	景織002	2011年	「DANCE ON A THIN LINE」	81×121cm	インクジェットプリント (2枚の写真による編みこみ)	購入	——
木暮伸也	景織003	2011年	「DANCE ON A THIN LINE」	81×121cm	インクジェットプリント (2枚の写真による編みこみ)	購入	——
木暮伸也	景織_shimomasuda	2011年	「DANCE ON A THIN LINE」	74.1×52.8cm	インクジェットプリント (2枚の写真による編みこみ)	購入	——
木暮伸也	景織_higashizen	2011年	「DANCE ON A THIN LINE」	74.1×52.8cm	インクジェットプリント (2枚の写真による編みこみ)	購入	——
木暮伸也	鏡田_080726	2008年	「アーツ前橋開館記念展 カゼイロノハナ 未来への対話」	101.5×143.5cm	インクジェットプリント	購入	——
木暮伸也	鏡田_120702	2012年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	101.5×143.5cm	インクジェットプリント	購入	——
木暮伸也	鏡田_140627_002	2014年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	101.2×143.5cm	インクジェットプリント	購入	——
田中青坪	暮沼	1923年		82.2×110.7cm	絹本彩色	購入	——
廣瀬智央	Southchina Sea 2004	2004年	「Art in an Office - 印象派・近代日本画から現代絵画まで」	49×74cm	ラムダプリント、アルボリック、アクリル	購入	——
廣瀬智央	Berlin 2004	2006年	「Art in an Office - 印象派・近代日本画から現代絵画まで」	50×75cm	ラムダプリント、アルボリック、アクリル	購入	——
廣瀬智央	London 1991	2006年	「Art in an Office - 印象派・近代日本画から現代絵画まで」	50×75cm	ラムダプリント、アルボリック、アクリル	購入	——
廣瀬智央	Milano 2002	2006年	「Art in an Office - 印象派・近代日本画から現代絵画まで」	50×75cm	ラムダプリント、アルボリック、アクリル	購入	——
廣瀬智央	Bangkok 2004	2016年	「表現の森 協働としてのアート」	120×180cm	ラムダプリント、アルボリック、アクリル	購入	——
池田カオル	あの日、鳥になれたら	2013年	個展「池田カオル乾漆展 一つづく道」	63.5×41×35cm	乾漆彫刻	寄贈	作者

作者名	作品名	制作年	初出品展覧会	寸法(縦×横、高さ× 幅×奥行) cm	技法・材質	区分	寄贈者
池田カオル	記憶の中の今	2003年	個展「池田カオル乾漆展 ーさわやかな風にのせてー」	90×43×30cm	乾漆彫刻	寄贈	作者
井田秋雄	対岸風景	1994年		109×90cm	油彩、カンバス	寄贈	作者
金子英彦	不詳	～1966年	個展「現代の顔」	128×128cm	カンバス、アクリルグアッシュ	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	～1966年	個展「現代の顔」	128×128cm	カンバス、アクリルグアッシュ	寄贈	金子千江子
金子英彦	ダンブカー	～1966年	個展「現代の顔」	128×128cm	カンバス、アクリルグアッシュ	寄贈	金子千江子
金子英彦	便所	～1966年	個展「現代の顔」	128×128cm	カンバス、アクリルグアッシュ	寄贈	金子千江子
金子英彦	ガス瞬間湯沸器	～1966年	個展「現代の顔」	128×128cm	カンバス、アクリルグアッシュ	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	1977年頃	「10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品展」	60.2×60.2×3.2cm	木、油彩	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	1977年頃	「10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品展」	46×46×3.5cm	木、油彩	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	1977年頃	「10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品展」	60×30×3.7cm	木、油彩	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	1977年頃	「10センチ・10センチのあかとしろの正方形による作品展」	46×46×3.5cm	木、油彩	寄贈	金子千江子
金子英彦	あかとしろ(2)	1977年頃	「金子英彦版画展」	25×24.3cm	リトグラフ	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	1977年頃	「金子英彦版画展」	2点1額装(赤10.8×10.3、 白14.8×15.2)		寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	不詳		42.2×41.7cm	アルミニウム、マグネット、ミラー	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	不詳		41.4×41cm	アルミニウム、マグネット、ミラー	寄贈	金子千江子
金子英彦	不詳	不詳		33×33cm	アルミニウム、マグネット、ミラー	寄贈	金子千江子
木暮伸也	parallax_arts_m_121024_002	2012年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	143.5×101.5cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_121023_005	2012年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	81×121cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_121024_005	2012年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	143.5×101.5cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_121024_007	2012年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	143.5×101.5cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_121024_008	2012年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	92×61.5cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_130108_005	2013年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	81×121cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_130108_007	2013年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	61.5×9cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_131024_008	2013年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	143.5×101.5cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
木暮伸也	parallax_arts_m_131024_009	2013年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	143.5×101.5cm	インクジェットプリント	寄贈	作者
田中青坪	新涼	不詳		68.5×88.8cm	紙本彩色	寄贈	遠入峯男
田中青坪	好日	1940年頃		124.4×42cm	紙本彩色	寄贈	遠入峯男
田中青坪	南天	不詳		135.5×46.5cm	紙本彩色	寄贈	遠入峯男
田中青坪	鳳凰	不詳		74.7×75.2cm	紙本彩色	寄贈	吉江章次
廣瀬智央	Milano 2001	2001年	「表現の森 協働としてのアート」	5×8cm 11枚1組	ポラロイド	寄贈	作者
廣瀬智央	Atlantic 1999	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×30cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Atlantic 1999	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×31cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Bordeaux 1993	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×32cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Hiroshima 2000	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×33cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Hongkong 1993	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×34cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Indian ocean 2002	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×35cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Lisbon 1993	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×36cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Mediterranean 2000	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×37cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Milano 2003	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×38cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Napoli 2002	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×39cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Pacific 2001	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×40cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Siena 1994	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×41cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Swiss alps 2004	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×42cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
廣瀬智央	Maebashi 2013	2006年	「表現の森 協働としてのアート」	20×43cm	カラープリント、アルボリック	寄贈	作者
水谷俊博	The scene -此処にある景-	2015年	「ここに棲むー地域社会へのまなざし」	121×81cm 7点1組	インクジェットプリント	寄贈	作者

(3) 修復

作者名	作品名	技法・材質	修復者	修復内容	期間
横堀艸風	野草幽華	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き、陥没補修	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	互	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	世	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	舞	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	風	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	象	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	貴	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月
横堀艸風	幻 (B)	墨、紙	修復研究所21	シミ抜き	2016年4月～2017年3月

V-2 図書資料

(1) 平成28年度 収蔵図書

区分	冊数
図書	1, 532
展覧会カタログ	2, 373
逐次刊行物	2, 207
映像資料	14
合計	6, 126

VI 運 営

VI-1 アーツ前橋条例

アーツ前橋の設置及び管理に関する条例

平成25年6月25日

条例第35号

(設置)

第1条 美術を中心とした多様な表現活動を広く市民に紹介し、芸術文化を通じた交流の場を提供するとともに、質の高い芸術文化事業の運営を市民参画により実現し、もって未来へ向けた創造と魅力あるまちづくりを市民とともに推進するため、本市にアーツ前橋を設置する。

(名称及び位置)

第2条 アーツ前橋の名称及び位置は、次のとおりとする。

- (1) 名称 アーツ前橋
- (2) 位置 前橋市千代田町五丁目1番16号

(事業)

第3条 アーツ前橋は、次に掲げる事業を行う。

- (1) 芸術文化に関する作品その他芸術文化に関する資料（以下「作品等」という。）の収集、保管、展示及び閲覧に関すること。
- (2) 作品等の利用に関し、必要な助言及び指導を行うこと。
- (3) 作品等に関する調査、研究及び情報交換を行うこと。
- (4) 多様な芸術に関する展覧会、講演会、公演、研究会等を行うこと。
- (5) 芸術に関する案内書、解説書、年報、調査報告書等を作成し、及び頒布を行うこと。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、アーツ前橋の設置の目的を達成するために必要なこと。

(企画等を行う組織)

第4条 アーツ前橋に市民参画により芸術文化事業の企画、運営及び評価を行うための組織を置く。

2 前項の組織に関し必要な事項は、市長が別に定める。

(職員)

第5条 アーツ前橋に館長、学芸員その他必要な職員を置く。

(観覧料)

第6条 アーツ前橋に展示されている作品等を観覧しようとする者（第8条において「観覧者」という。）は、観覧の際、別表に定める観覧料を納付しなければならない。

(特別利用)

第7条 学術研究等のため、アーツ前橋に展示され、又は所蔵されている作品等を閲覧、撮影、模写、模造等（以下これらを「特別利用」という。）をしようとする者は、市長の許可を受けなければならない。

2 市長は、アーツ前橋の管理上必要があると認めるときは、前項の規定による特別利用の許可に際し、条件を付することができる。

(利用等の制限)

第8条 市長は、観覧者又は特別利用をする者（以下「利用者等」という。）が、次の各号のいずれ

かに該当するときは、アーツ前橋の観覧若しくは特別利用を中止させ、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

- (1) 公の秩序又は善良の風俗を害するおそれがあると認められるとき。
- (2) アーツ前橋の施設、附属設備（第11条において「施設等」という。）又は作品等を汚損、破損又は亡失するおそれがあると認められるとき。
- (3) その他管理上の支障があると認められるとき。

2 市長は、入館者（利用者等を除く。）が前項各号のいずれかに該当するときは、入館を拒み、又は退館を命ずることができる。

（観覧料の不還付）

第9条 納付した観覧料は、還付しない。ただし、利用者等の責めに帰することができない理由により観覧することができなくなったときは、この限りでない。

（観覧料の減免）

第10条 市長は、特別な理由があると認めるときは、観覧料を減額し、又は免除することができる。

（損害賠償）

第11条 利用者等は、作品等や施設等を汚損し、破損し、又は亡失したときは、原状に回復しなければならない。ただし、原状に回復することができないときは、市長の認定する額を賠償しなければならない。

（委任）

第12条 この条例の施行に関し必要な事項は、市規則で定める。

附則

1 この条例は、平成25年7月1日から施行する。

2 アーツ前橋の観覧料は、第6条の規定にかかわらず、平成25年10月25日までの間は、無料とする。

別表（第6条関係）

区 分		観覧料（1人1回につき）	
		個 人	団 体
常設の展示を行っている場合	一般・大学生	100円	80円
	小学生・中学生・高校生	無料	
特別の企画による展示を行っている場合		1,500円以内で市長が定める額	

摘要

1 「一般・大学生」とは、「小学生・中学生・高校生」及び小学校に就学するまでの者以外の者をいう。

2 「小学生・中学生・高校生」とは、19歳未満の者のうち、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、高等専門学校若しくは特別支援学校に在学する児童若しくは生徒又はこれらに準ずる者をいう。

3 小学校に就学するまでの者は、無料とする。

4 団体とは、10人以上のものをいう。

VI-2 アーツ前橋運営評議会

(1) 委員 (2017年3月31日現在)

	氏名 (五十音順)	所属	
委員	大澤 源	前橋市立月田小学校校長	
委員	片倉 正彦	旧・前橋文化推進会議委員	
副委員長	小島 秀薫	前橋・高崎文化連携事業委員会副委員長	
委員長	巢山 健	高崎市美術館名誉館長	
委員	瀬谷 ルミ子	国際協力NGO理事長	
委員	友岡 邦之	高崎経済大学地域政策学部教授	2016年6月10日～
委員	長谷川 秀子	粕川地区地域づくり協議会食部会 部会長	
委員	水沢 勉	神奈川県立近代美術館館長	2016年9月23日～
委員	森田 文恵	前橋市社会福祉協議会	
委員	結城 恵	群馬大学教育基盤センター教授	

(2) 開催記録

第12回	6月10日 (金)	13:30～16:40	前橋市中央公民館 31研修室	- 委員の変更 - 事業の実施結果及び進捗状況について - 平成27年度決算見込み - 質的評価のあり方
第13回	9月23日 (金)	14:30～16:30	前橋市中央公民館 503学習室	- 委員の追加 - 事業の実施結果について - 事業の進捗状況について - 平成29年度における事業予定について
第14回	12月16日 (金)	15:00～17:10	前橋市中央公民館 506学習室	- 事業の実施結果について - 事業の進捗状況について 3年間の振り返りについて - 市長と懇談会 (終了後)
第15回	3月24日 (金)	14:30～16:50	前橋市中央公民館 505学習室	- 事業の実施結果及び進捗状況について - 平成29年度予算、及び展覧会スケジュール - 前橋市収蔵美術専門委員会の結果

(3) 設置要綱

(設置)

第1条 アーツ前橋の運営方針や事業計画について意見を聴くため、アーツ前橋運営評議会 (以下「評議会」という。)を設置する。

(組織)

第2条 評議会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、識見を有する者のうちから市長が委嘱する。

(任期)

第3条 委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第4条 評議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総括し、評議会を代表する。

3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 評議会の会議は、委員長が招集し、その議長となる。

2 評議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 評議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、委員長の決するところによる。

(意見の聴取等)

第6条 評議会は、必要があると認めたときは、評議会の会議に関係者の出席を求め、その意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第7条 評議会の庶務は、アーツ前橋において行う。

(その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、評議会の運営に関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この要綱は、平成25年7月1日から施行する。

この要綱は、平成27年6月16日から施行する。

VI-3 アーツ前橋収蔵美術品専門委員会

(1) 委員

氏 名	所 属 (順不同)
上村 清雄	千葉大学教授
染谷 滋	元富岡市立美術博物館・福沢一郎記念美術館長
野地 耕一郎	泉屋博古館分館長
武居 利史	府中市美術館 教育普及担当主査

(2) 開催記録

日程	時間	場所
1月24日 (火)	13:00~17:00	アーツ前橋2F会議室ほか

(3) 設置要綱

(設置)

第1条 前橋市の所蔵美術品等（以下「美術品」という。）を適正に取得・収蔵するため、前橋市収蔵美術品専門委員会（以下「専門委員会」という。）を置く。

(審議事項)

第2条 専門委員会は、市長の諮問に応じて、次に掲げる事項を審議する。

- (1) 美術品の評価に関すること。
- (2) 美術品の選定に関すること。
- (3) その他美術に係る専門的事項に関すること。

(組織及び委員)

第3条 専門委員会は、4人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、美術に関する専門的知識を有する者とし、市長が委嘱する。

3 委員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

4 市長は、必要があるときは専門的分野の案件に関して審議するため、臨時委員を委嘱することができる。

(委員長)

第4条 専門委員会に委員長を置く。

2 委員長は、会務を総理し、審議の結果を市長に報告する。

3 委員長に事故あるときは、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第5条 会議は、必要に応じ、委員長が招集する。

(部会)

第6条 委員会に、必要に応じて部会を置くことができる。

(守秘義務)

第7条 委員は、職務上知り得た秘密を漏らしてはならない。

(庶務)

第8条 専門委員会の庶務は、前橋市文化スポーツ観光部文化国際課アーツ前橋において行う。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、専門委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が専門委員会に諮って定める。

附 則

この要綱は、平成19年7月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

VI-4 来館者数統計

2016年度月別来館者数

アーツ前橋総来館者数【(A) + (B)】	84,673
-----------------------	--------

年月	来館者数 (A)					館外イベント 参加者数 (B)	開館日数		
	展覧会観覧者数 (C) + (D)						展覧会開催日数		
	展示室 (C)			展示室外 イベント (D)					
	(内) 有料展示室				有料展覧会				
2016年 4月	4,977	1,696	1,631	(1,311)	65	128	26	26	26
5月	5,548	1,978	1,958	(1,383)	20	454	27	27	15
6月	4,266	736	736	(0)	0	300	25	19	0
7月	8,905	1,928	1,913	(818)	15	472	27	20	9
8月	6,384	2,334	2,160	(1,634)	174	167	26	26	26
9月	6,274	1,836	1,836	(1,350)	0	327	26	22	22
10月	7,122	1,322	983	(788)	339	8,176	27	10	10
11月	5,403	1,570	1,570	(1,089)	0	437	25	25	25
12月	4,743	1,317	1,249	(877)	68	247	24	24	24
2017年 1月	5,516	1,144	1,117	(765)	27	104	24	12	12
2月	8,518	4,661	4,621	(0)	40	192	24	21	0
3月	6,013	877	853	(584)	24	0	26	12	12
合 計	73,669	21,399	20,627	(10,599)	772	11,004	307	244	181

展覧会別観覧者数

展覧会名	会 期	開催日数 (日)	観覧者数 (人)		
			展示室	展示室外イベント	合計
新収蔵作品展2016	2016年6月9日 (木) ～ 7月12日 (火)	30	1,586	15	1,601
表現の森 協働としてのアート	2016年7月22日 (金) ～ 9月25日 (日)	57	3,800	41	3,841
コレクション+ 行為と痕跡	2016年7月22日 (金) ～ 9月25日 (日)	57	5,048	93	5,141
フードスケープ 私たちは食べものでできている	2016年10月21日 (金) ～ 2017年1月17日 (火)	71	4,919	441	5,360
前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	2017年2月3日 (金) ～ 2月26日 (日)	21	4,621	40	4,661
加藤アキラ 孤高のプリコルール	2017年3月18日 (土) ～ 5月30日 (日)	65	3,122	68	3,190
ArtMeets04 田幡浩一／三宅砂織	2017年3月18日 (土) ～ 5月30日 (日)	65	4,098	43	4,141
合 計			27,194	741	27,935

VI-5 刊行物

□&Arts アンドアーツ

- 第4号 2016年 8月31日発行 A3判 四つ折り (仕上がりA5判縦) 1,500部
- 第5号 2016年10月13日発行 A2判 四つ折り (仕上がりA4判縦) 3,000部
- 第6号 2016年11月29日発行 A3判 四つ折り (仕上がりA5判縦) 3,000部
- 第7号 2017年 1月13日発行 A3判 四つ折り (仕上がりA5判縦) 1,500部
- 第8号 2017年 3月 6日発行 A3判 四つ折り (仕上がりA5判縦) 1,500部
- 第9号 2017年 3月24日発行 A2判 四つ折り (仕上がりA4判縦) 1,500部

□アーツ前橋 年報No.03 2015年度 (平成27年度)

A4判、76頁、550部

□年間スケジュール

21×10cm、20,000部

□グッズ

ポストカード

サイズ：10.5cm×14.8cm (ハガキサイズ) 4種類、アラベール



VI-6 その他の出来事

日 程	内 容
5月26日 (金)	一般社団法人 建築改装協会 第六回外壁改装作品コンテスト入賞

VI-7 関連記事一覧

(1) 新聞

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2016. 6. 9	アートと食、福祉の講演	上毛新聞	18	群大連携
2016. 6. 10	アーツ前橋で新収蔵作品展 本県ゆかり9作家紹介	上毛新聞	20	新収蔵作品展2016
2016. 6. 11	子どもと楽しむ鑑賞サポーター アーツ前橋が募集	上毛新聞	18	教育普及
2016. 6. 11	「新収蔵作品展2016」	日本経済新聞	41	新収蔵作品展2016
2016. 6. 13	子どもと楽しむ鑑賞サポーター アーツ前橋が募集	上毛新聞	18	教育普及
2016. 6. 14	臨江閣の翠雲絵図レプリカを制作へ	上毛新聞	22	アーツ前橋全般
2016. 6. 16	【ばれっと】 あした 6月17日(金)何しよ! 新収蔵作品展2016	上毛新聞	6	新収蔵作品展2016
2016. 6. 18	【ばれっと】 あした 6月19日(日)何しよ! 新収蔵作品展2016	上毛新聞	7	新収蔵作品展2016
2016. 6. 28	7/12まで 11～19時	毎日新聞	25	新収蔵作品展2016
2016. 6. 28	アーツ前橋「新収蔵作品展」本県ゆかりの作家9人	上毛新聞	7	新収蔵作品展2016
2016. 6. 29	新収蔵作品展2016	朝日新聞	24	新収蔵作品展2016
2016. 7. 4	【ばれっと】 あした 7月3日(日)何しよ! 新収蔵作品展2016	上毛新聞	7	新収蔵作品展2016
2016. 7. 6	【ばれっと】 あした 7月7日(木)何しよ! 新収蔵作品展2016	上毛新聞	5	新収蔵作品展2016
2016. 7. 7	【ばれっと】 あした 7月8日(金)何しよ! 新収蔵作品展2016	上毛新聞	7	新収蔵作品展2016
2016. 7. 10	【ばれっと】 7月11日(月)12日(火)何しよ! 新収蔵作品展2016	上毛新聞	7	新収蔵作品展2016
2016. 7. 14	【ばれっと】 先どりピックアップ おすすめ企画展 福祉施設と交流「表現の森 協働としてのアート」展	上毛新聞	6	表現の森
2016. 7. 21	福祉の現場にアートの力	桐生タイムス	15	表現の森
2016. 7. 21	福祉の現場にアートの力 アーツ前橋で「協働」テーマの企画展 神楽太鼓の石坂玄士さんら介護の高齢者に	桐生タイムス 夕刊	15	表現の森
2016. 7. 22	【ばれっと】 あした 7月23日(土)何しよ! Port B連続フォーラム	上毛新聞	7	表現の森
2016. 7. 23	「表現に出合う森 前橋で企画展」	上毛新聞	1	表現の森
2016. 7. 27	子どもの頃の作品展示 美術教育を考える	上毛新聞	18	群大連携
2016. 7. 27	【ばれっと】 あした 7月28日(木)何しよ! まえばしアートスクール計画「わたしのアートエデュケーション展」	上毛新聞	6	群大連携
2016. 7. 27	【ばれっと】 あした 7月28日(木)何しよ! 行為と痕跡	上毛新聞	6	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 28	【ばれっと】 あした 7月29日(金)何しよ! 表現の森 協働としてのアート	上毛新聞	5	表現の森
2016. 7. 29	【ばれっと】 あした 7月30日(土)何しよ! 表現の森 協働としてのアート	上毛新聞	7	表現の森
2016. 7. 29	【ばれっと】 あした 7月30日(土)何しよ! PortB 連続フォーラム	上毛新聞	7	表現の森
2016. 7. 29	【ばれっと】 あした 7月30日(土)何しよ! まえばしアートスクール計画「わたしのアートエデュケーション展」	上毛新聞	7	まえばしアートスクール計画
2016. 7. 30	【ばれっと】 あした 7月31日(日)何しよ! シンポジウム「ラボ」ズと生活造形実験室」	上毛新聞	6	群大連携
2016. 7. 30	【ばれっと】 あした 7月31日(日)何しよ! ロビーライヴvol.1.5サウンドスケープ	上毛新聞	6	教育普及
2016. 7. 30	【ばれっと】 あした 8月7日(日)何しよ! Tシャツコレクション2016 ～楽園の島～	上毛新聞	6	ショップ・カフェ
2016. 8. 1	専門家と市民が美術教育を考える 前橋でシンポ	上毛新聞	18	まえばしアートスクール計画
2016. 8. 2	【ばれっと】 あした 8月3日(水)何しよ! まえばしアートスクール計画「わたしのアートエデュケーション展」	上毛新聞	8	まえばしアートスクール計画
2016. 8. 3	【ばれっと】 あした 8月4日(木)何しよ! プレゼント 表現の森展	上毛新聞	6	表現の森
2016. 8. 4	ほっとナビ 美術館博物館 表現の森 協働としてのアート	東京新聞 ほっとナビ	25	表現の森
2016. 8. 4	「アートと福祉、医療、教育の出会い アーツ前橋で9月25日まで企画展」	ぐんま経済新聞	3	表現の森
2016. 8. 5	【ばれっと】 あした 8月6日(土)何しよ! コレクション+行為と痕跡	上毛新聞	7	コレクション+行為と痕跡
2016. 8. 5	【ばれっと】 あした 8月6日(土)何しよ! 中島佑太による常夏ワークショップ	上毛新聞	7	表現の森
2016. 8. 6	【ばれっと】 あした 8月7日(日)何しよ! Tシャツコレクション2016 ～楽園の島～	上毛新聞	7	ショップ・カフェ
2016. 8. 8	レンジツツジ 創作活動通じ子どもの心のケア 瀬谷ルミ子	読売新聞 群馬県版	31	表現の森
2016. 8. 8	【ばれっと】 あした 8月9日(火)何しよ! コレクション+行為と痕跡	上毛新聞	6	コレクション+行為と痕跡
2016. 8. 9	芸術が秘める多様な力 作家と市民協働 8プロジェクト写真や映像に	上毛新聞	6	表現の森
2016. 8. 10	【ばれっと】 あした 8月11日(木)何しよ! Tシャツコレクション2016 ～楽園の島～	上毛新聞	7	ショップ・カフェ
2016. 8. 11	【ばれっと】 あした 8月12日(金)何しよ! 表現の森 協働としてのアート	上毛新聞	6	表現の森
2016. 8. 12	【ばれっと】 あした 8月13日(土)何しよ! PortB連続フォーラム	上毛新聞	5	表現の森
2016. 8. 13	【ばれっと】 あした 8月14日(日)何しよ! 小林達也オープンスタジオ	上毛新聞	5	地域AP
2016. 8. 14	【ばれっと】 あした 8月15日(月)何しよ! Tシャツコレクション2016 ～楽園の島～	上毛新聞	5	ショップ・カフェ
2016. 8. 17	【ばれっと】 あした 8月18日(木)何しよ! 小林達也オープンスタジオ	上毛新聞	6	地域AP
2016. 8. 18	【ばれっと】 あした 8月19日(金)何しよ! 小林達也オープンスタジオ	上毛新聞	6	地域AP
2016. 8. 18	共同体テーマにトーク連続フォーラム アーツ前橋	ぐんま経済新聞	3	表現の森
2016. 8. 19	「表現の森 協働としてのアート」招待券	朝日ぐんま	3	表現の森
2016. 8. 19	【ばれっと】 あした 8月20日(土)何しよ! あ一つひろば～いろいろなきもち	上毛新聞	7	教育普及
2016. 8. 19	【ばれっと】 あした 8月20日(土)何しよ! あ一つひろば～いろいろなきもち	上毛新聞	7	教育普及
2016. 8. 20	【ばれっと】 あした 8月21日(日)何しよ! 小林達也オープンスタジオ	上毛新聞	6	地域AP
2016. 8. 20	【ばれっと】 あした 8月21日(日)何しよ! ロビーライヴvol.6現代音楽とバロック	上毛新聞	6	教育普及
2016. 8. 21	【ばれっと】 あした 8月22日(月)何しよ! Tシャツコレクション2016 ～楽園の島～	上毛新聞	7	ショップ・カフェ

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2016. 8. 22	【ばれっと】 あした 8月23日(火)何しよ! コレクション+行為と痕跡	上毛新聞	5	コレクション+行為と痕跡
2016. 8. 23	障害者や高齢者らのアート作品を展示	読売新聞 群馬県版	32	表現の森
2016. 8. 24	【ばれっと】 あした 8月25日(木)何しよ! 小林達也オープンスタジオ	上毛新聞	6	地域AP
2016. 8. 25	【ばれっと】 あした 8月26日(金)何しよ! 小林達也オープンスタジオ	上毛新聞	5	地域AP
2016. 8. 26	【ばれっと】 あした 8月27日(土)何しよ! 表現の森 協働としてのアート	上毛新聞	7	表現の森
2016. 8. 27	【ばれっと】 あした 8月28日(日)何しよ! Tシャツコレクション2016 ～楽園の島～	上毛新聞	7	ショップ・カフェ
2016. 8. 28	アートの可能性探る 多分野の専門家が対話	上毛新聞	16	表現の森
2016. 8. 29	【ばれっと】 あした 8月30日(火)何しよ! 表現の森 協働としてのアート	上毛新聞	5	表現の森
2016. 8. 30	9/25まで 11～19時	毎日新聞 遊ナビ	25	コレクション+行為と痕跡
2016. 9. 2	【ばれっと】 あした 9月3日(土)何しよ! PortB連続フォーラム	上毛新聞	7	表現の森
2016. 9. 3	【ばれっと】 あした 9月4日(日)何しよ! コレクション+行為と痕跡	上毛新聞	7	コレクション+行為と痕跡
2016. 9. 4	先どりピックアップ 赤城の自然体感 見えない神様～粕川の祈りと食べ物～神様を巡る山歩き、朗読と食事の会	上毛新聞	7	地域AP
2016. 9. 8	【ばれっと】 あした 9月9日(金)何しよ! 表現の森 協働としてのアート	上毛新聞	6	表現の森
2016. 9. 9	「表現の森 協働としてのアート」アートが、福祉・教育・医療に出会うとき	朝日ぐんま	3	表現の森
2016. 9. 9	【ばれっと】 あした 9月10日(土)何しよ! 中島佑太による常夏ワークショップ	上毛新聞	7	表現の森
2016. 9. 10	生きづらさにアートが力 可能性探る「アーツ前橋」の挑戦 つらい過去から決別 かつて自殺願望あった女性が作品	朝日新聞	28	表現の森
2016. 9. 15	「中学校を美術館に」長野のアートプロジェクト 前橋で作品紹介	上毛新聞	14	群大連携
2016. 9. 21	引きこもりアートで乗り越え 「生きていて良かった」 「生きづらさ」テーマ アーツ前橋で企画展	東京新聞	20	表現の森
2016. 9. 21	【ばれっと】 あした 9/22(木)何しよ! ひかりの45DAYS・ちょうちん行列「Glow with City Project」	上毛新聞	8	地域AP
2016. 9. 23	前橋中心街の祭典スタート 11月5日まで45のイベント	上毛新聞	1	地域AP
2016. 9. 26	【ばれっと】 あした 9/27(火)何しよ! ひかりの45DAYS	上毛新聞	7	地域AP
2016. 9. 27	河畔彩る光	上毛新聞	1	地域AP
2016. 9. 27	自然や神事で赤城山を体感	上毛新聞	16	地域AP
2016. 9. 27	前橋ゆかりの作家集結 来年2月に48人の展覧会	上毛新聞	6	前橋の美術2017
2016. 10. 1	【ばれっと】 あした 10/2(日)何しよ! ひかりの45DAYS	上毛新聞	7	地域AP
2016. 10. 4	【ばれっと】 あした 10/5(日・水)何しよ! ひかりの45DAYS	上毛新聞	6	地域AP
2016. 10. 9	19年後の自分たちへ・・・ 支援施設の母子ら タイムカプセルに鍵	東京新聞	不明	表現の森
2016. 10. 12	心の譜 造形家 元東京芸大教授 池田政治 国内外に作品	上毛新聞	20	新収蔵作品展2016
2016. 10. 17	参加の芸術家が交流 28日からまちフェス	上毛新聞	16	まちフェス2016
2016. 10. 18	美術館博物館 フードスケープ私たちは食べものでできている 写真や映像作品等で人と食の関係を考える	朝日新聞 夕刊 マリオン欄	5	フードスケープ
2016. 10. 20	食とアートを融合 農の素顔PR「フードスケープ」アーツ前橋で開幕 参加者の大半が農家/食べられる作品など20点展示	産経新聞	25	フードスケープ
2016. 10. 20	【ばれっと】 あした 10月21日(金)何しよ! ひかりの45DAYS	上毛新聞	6	地域AP
2016. 10. 20	【ばれっと】 あした 10月21日(金)何しよ! フードスケープ 私たちは食べものでできている	上毛新聞	6	フードスケープ
2016. 10. 21	まちなかで多彩なイベント	朝日ぐんま	3	まちフェス2016
2016. 10. 21	【ばれっと】 あした 10月22日(土)何しよ! ギブ・ミー・ベジタブル	上毛新聞	7	フードスケープ
2016. 10. 22	【ばれっと】 あした 10月23日(日)何しよ! フードスケープ 私たちは食べものでできている	上毛新聞	7	フードスケープ
2016. 10. 26	スクリーンは隣の壁DAYS	上毛新聞	5	ショップ・カフェ
2016. 10. 26	【ばれっと】 あした 10月27日(木)何しよ! フードスケープ 私たちは食べものでできている	上毛新聞	5	フードスケープ
2016. 10. 26	利根往来 芸術と食べ物テーマに企画展	日本経済新聞	41	フードスケープ
2016. 10. 27	食べものの未来考える	上毛新聞	7	フードスケープ
2016. 10. 27	あすから3日間前橋まちフェス 芸術の催し多彩に	朝日新聞	31	まちフェス2016
2016. 10. 27	【ばれっと】 あした 10月28日(金)何しよ! ワークショップ「ひかりの実を一緒に作ろう」	上毛新聞	7	地域AP
2016. 10. 27	【ばれっと】 あした 10月28日(金)何しよ! たてもののおしぼい2016version	上毛新聞	7	地域AP
2016. 10. 27	【ばれっと】 あした 10月28日(金)何しよ! 駅からハイキング「前橋発・アートが街を彩る『まちフェス2016』街中まるごとアート散歩」	上毛新聞	7	まちフェス2016
2016. 10. 28	特集 フードスケープ 私たちは食べものでできている	ビバ!アミーゴ	3	フードスケープ
2016. 10. 28	EVENT たてもののおしぼい	朝日ぐんま	3	地域AP
2016. 10. 28	45DAYS 駅家ノ木馬祭2016前夜祭	上毛新聞	5	地域AP
2016. 10. 28	【ばれっと】 あした 10月29日(土)何しよ! 駅からハイキング「前橋発・アートが街を彩る『まちフェス2016』街中まるごとアート散歩」	上毛新聞	5	まちフェス2016
2016. 10. 29	45DAYS 駅家ノ木馬祭本祭	上毛新聞	6	地域AP
2016. 10. 29	街を彩るアート あすまで21団体	上毛新聞	31	まちフェス2016
2016. 10. 30	たてもののおしぼい2016version	上毛新聞	7	地域AP
2016. 10. 31	EVENT たてもののおしぼい	朝日ぐんま	3	地域AP
2016. 11. 1	【ばれっと】 あした 11月2日(金)何しよ! たてもののおしぼい2016version	上毛新聞	8	地域AP
2016. 11. 2	【ばれっと】 あした 11月3日(木)何しよ! こどもアート探検	上毛新聞	7	教育普及
2016. 11. 4	【ちいきしんぶん読者プレゼント】 アーツ前橋 ここに棲む一地域社会へのまなざし一招待券10組20名	高崎ちいきしんぶん		フードスケープ
2016. 11. 11	アート2 国内外芸術家が食の在り方表現 前橋で企画展	上毛新聞 タカタイ1243号	2	フードスケープ
2016. 11. 11	高校生目線で飲食店を紹介	上毛新聞	20	アーツ前橋全般
2016. 11. 15	「人と食」見つめ直す アーツ前橋で企画展 農業、暮らし・・・作家が表現	上毛新聞	6	フードスケープ
2016. 11. 17	次世代の戦後：記憶と表現加言の歴史 美術家小泉明郎さん	毎日新聞 大阪 夕刊	6	アーツ前橋全般
2016. 11. 17	【ばれっと】 あした 11月18日(金)何しよ! プレゼント フードスケープ	上毛新聞	6	フードスケープ
2016. 11. 19	【ばれっと】 あした 11月20日(日)何しよ! ロビーライブvol.7 ポップス	上毛新聞	7	教育普及
2016. 11. 24	アートで食を考える 国内外14組が独創的22作品	毎日新聞	26	フードスケープ

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2016. 11. 26	フードスケープ私たちは食べものでできている	日本経済新聞	41	フードスケープ
2016. 11. 29	フードスケープ私たちは食べものでできている	毎日新聞 遊ナビ	26	フードスケープ
2016. 12. 1	【ばれっと】 あした 12月2日(金)何しよ! フライデー・フード・シネマ	上毛新聞	7	フードスケープ
2016. 12. 3	【ばれっと】 あした 12月4日(日)何しよ! フードスケープ 私たちは食べものでできている ぐんま遊ナビ 美術 フードスケープ 私たちは食べものでできている	上毛新聞	6	フードスケープ
		毎日新聞 遊ナビ	26	フードスケープ
2016. 12. 6	私たちは食べものでできている	読売新聞 夕刊 シティライフ	7	フードスケープ
2016. 12. 8	食テーマの映画あす前橋で上映 16、23日も	上毛新聞	16	フードスケープ
2016. 12. 8	【ばれっと】 あした 12月9日(金)何しよ! フライデー・フード・シネマ	上毛新聞	6	フードスケープ
2016. 12. 9	「フードスケープ」展招待券	朝日ぐんま	3	フードスケープ
2016. 12. 10	【ばれっと】 あした 12月11日(日)何しよ! ロビーライブvol.8 クラシック	上毛新聞	7	教育普及
2016. 12. 13	私たちは食べものでできている	読売新聞 夕刊 シティライフ	9	フードスケープ
2016. 12. 14	沿線美術館情報 写真や映像作品等で人と食の関係を考える	朝日新聞 群馬マリオン	28	フードスケープ
2016. 12. 15	【ばれっと】 あした 12月16日(金)何しよ! フライデー・フード・シネマ	上毛新聞	6	フードスケープ
2016. 12. 16	文化紀行 アーティストの表現を通じて広がる多様な食の風景	朝日新聞 群馬マリオン	3	フードスケープ
2016. 12. 16	EVENT 映画 フライデー・フード・シネマ	朝日新聞 群馬マリオン	3	フードスケープ
2016. 12. 16	【ばれっと】 あした 12月17日(土)何しよ! フードスケープ 私たちは食べものでできている	上毛新聞	7	フードスケープ
2016. 12. 20	私たちは食べものでできている	読売新聞 夕刊 シティライフ	9	フードスケープ
2016. 12. 21	沿線美術館情報 フードスケープ 私たちは食べものでできている	朝日新聞 群馬マリオン	27	フードスケープ
2016. 12. 22	【ばれっと】 あした 12月23日(日)何しよ! フライデー・フード・シネマ	上毛新聞	6	フードスケープ
2016. 12. 24	風景と食設計室ホー 赤城山のふもと食と暮らしひもとく	北陸中日新聞	18	フードスケープ
2016. 12. 25	【ばれっと】 あした 12月26日(月)何しよ! フードスケープ 私たちは食べものでできている	上毛新聞	5	フードスケープ
2016. 12. 27	私たちは食べものでできている	読売新聞 夕刊 シティライフ	7	フードスケープ
2017. 1. 10	私たちは食べものでできている	読売新聞 夕刊 シティライフ	9	フードスケープ
2017. 1. 10	文化が創る未来 芸術家育てる前橋 詩人輩出 風が影響	上毛新聞	5.6	アーツ前橋全般
2017. 1. 11	【ばれっと】 あした 1月12日(木)何しよ! フードスケープ私たちは食べものでできている	上毛新聞	7	フードスケープ
2017. 1. 14	【ばれっと】 あした 10月28日(金)何しよ! ワークショップ「ひかりの実を一緒に作ろう」	上毛新聞	7	地域AP
2017. 1. 14	【ばれっと】 あした 1月15日(日)何しよ! トークイベント アナ・ウイット	上毛新聞	6	地域AP
2017. 1. 16	【ばれっと】 あした 1月17日(日)何しよ! アナ・ウイット滞在制作3/14まで堅町スタジオ	上毛新聞	7	地域AP
2017. 1. 16	【ばれっと】 あした 1月17日(火)何しよ! アナ・ウイット滞在制作3/14まで堅町スタジオ	上毛新聞	8	地域AP
2017. 1. 17	【ばれっと】 あした 1月18日(水)何しよ! アナ・ウイット滞在制作3/14まで堅町スタジオ	上毛新聞	7	地域AP
2017. 1. 19	【ばれっと】 あした 1月17日(火)何しよ! アナ・ウイット滞在制作3/14まで堅町スタジオ	上毛新聞	6	地域AP
2017. 1. 20	不思議な楽器に興味 月田小打楽器の石坂さん授業	上毛新聞	18	教育普及
2017. 1. 20	打楽器奏者が授業	読売新聞	25	教育普及
2017. 1. 21	前橋中心街 新築、改修市が助成 活性化計画案 所有者交代や後継者に	上毛新聞	1	アーツ前橋全般
2017. 1. 21	石坂さん、児童と楽器遊び アーツ前橋の初事業「アーティスト・イン・スクール」で	桐生タイムス		教育普及
2017. 1. 26	【ばれっと】 あした 1月27日(金)何しよ! アナ・ウイット滞在制作3/14まで堅町スタジオ	上毛新聞	6	地域AP
2017. 1. 26	芸術家「出前」授業に新風 「発想力」を前橋市立美術館が派遣 楽器作り・演奏■料理レシピ空想	朝日新聞	25	教育普及
2017. 1. 27	文化紀行 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～ 「前橋の美術」の実力感じて	朝日ぐんま	3	前橋の美術2017
2017. 1. 31	2/3からアーツ前橋	上毛新聞	20	前橋の美術2017
2017. 2. 1	前橋ゆかりの作家48人紹介 3日からアーツ前橋	上毛新聞	16	前橋の美術2017
2017. 2. 2	自然と共鳴のアート 前橋ゆかりの作家展	上毛新聞	20	前橋の美術2017
2017. 2. 2	【ばれっと】 あした 2月3日(金)何しよ! 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	上毛新聞	6	前橋の美術2017
2017. 2. 3	前橋ゆかりのアーティスト48人が集う 前橋の美術2017 ～多様な美術との対話～	高崎ちいきしんぶん	2	前橋の美術2017
2017. 2. 3	地元ゆかりの作家48人終結 アーツ前橋	上毛新聞	22	前橋の美術2017
2017. 2. 3	【ばれっと】 あした 2月4日(土)何しよ! ギャラリートーク	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 5	【ばれっと】 あした 2月6日(月)何しよ! 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	上毛新聞	6	前橋の美術2017
2017. 2. 7	授業にアーティストを派遣	ぐんま経済新聞		教育普及
2017. 2. 7	「多様な美」を楽しんで アーツ前橋で市民企画展	産経新聞		前橋の美術2017
2017. 2. 7	26日まで「前橋の美術2017」 地域の作家幅広く発掘 市民主導、初の企画展	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 7	【ばれっと】 あした 2月8日(水)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より① ヨシダノボル《Bud-dhism=幸・當》赤御影石に文字を刻む	上毛新聞	5	前橋の美術2017
2017. 2. 8	【ばれっと】 あした 2月9日(木)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より② 糸井千恵美《my pure heart(部分)》手書きの線重ねて強さ	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 9	【ばれっと】 あした 2月10日(金)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より③ 司修《Okinawa》戦中の事件作品の投映	上毛新聞	6	前橋の美術2017
2017. 2. 10	【ばれっと】 あした 2月11日(土)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より④ 林哲也 《難島眼空道術》木目生かす指し物技法	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 10	地元作家の芸術作品 前橋、絵画、彫刻73点紹介	上毛新聞	22	前橋の美術2017
2017. 2. 10	【ばれっと】 あした 2月11日(土)何しよ! 講演会 ギャラリートーク	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 11	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	日本経済新聞	41	前橋の美術2017
2017. 2. 11	【ばれっと】 あした 2月12日(日)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より⑤ 山本麻友香《frog》不安定さを肯定表現	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 12	【ばれっと】 あした 2月13日(月)何しよ! 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 14	【ばれっと】 あした 2月15日(水)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より⑥ 大島 康幸《FAKE FOR 2004-2017》しなやかさ伝わる木彫	上毛新聞	5	前橋の美術2017
2017. 2. 15	【ばれっと】 あした 2月16日(木)何しよ! 先どりピックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より⑦ 木暮 柳也《Artificial view》	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 15	「前橋の美術2017」ー関連企画ー自然との共鳴前橋ゆかりの作家展	上毛新聞	17	前橋の美術2017
2017. 2. 16	前橋ゆかりの作家 美術展 120点立体や参加型作品も	読売新聞	32	前橋の美術2017

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2017. 2. 16	【ばれっと】 あした 2月17日(金)何しよ! 先どりビックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より⑤ 横田 尚<循環> 紙一重の平安と不安	上毛新聞	5	前橋の美術2017
2017. 2. 17	【ばれっと】 あした 2月18日(土)何しよ! ギャラリートーク	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 17	【ばれっと】 あした 2月18日(土)何しよ! 先どりビックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より⑥ 室越 建美<橋> 波形や月に伝統的表現	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 17	People 司 修 「表現者である前に、一人の人間として自分の想いを言えるような生き方をしたい」	朝日ぐんま	1	前橋の美術2017
2017. 2. 17	群馬マリオン ギャラリー「前橋の美術2017」ー関連企画ー前橋美術の今	朝日ぐんま	前橋の美術2017	
2017. 2. 18	【ばれっと】 あした 2月19日(日)何しよ! ギャラリーコンサート	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 18	ゆかりの作家 絵や彫刻50点	上毛新聞	16	前橋の美術2017
2017. 2. 18	【ばれっと】 あした 2月19日(日)何しよ! 先どりビックアップ アートを愉しむ 「前橋の美術2017」展より⑦ 小泉 明朗<記憶術(父)> 視覚と聴覚戦争を想起	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 20	美術に囲まれ群響が四重奏	上毛新聞	16	前橋の美術2017
2017. 2. 21	【ばれっと】 あした 2月22日(水)何しよ! アナ・ウイット滞在制作	上毛新聞	7	地域AP
2017. 2. 24	【ばれっと】 あした 2月25日(土)何しよ! 講演会 ギャラリートーク	上毛新聞	7	前橋の美術2017
2017. 2. 25	【ばれっと】 あした 2月13日(月)何しよ! 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	上毛新聞	7	ショップ・カフェ
2017. 3. 4	【ばれっと】 あした 3月5日(日)何しよ! 「春の衣展」ripple洋品店inアーツ前橋mina	上毛新聞	7	地域AP
2017. 3. 7	【ばれっと】 あした3月8日(水)何しよ! アナ・ウイット滞在制作	上毛新聞	8	地域AP
2017. 3. 10	地域綾乱vol.54 「対話」促す机をデザイン	朝日ぐんま	2	教育普及
2017. 3. 12	【ばれっと】 あした 3月13日(月)何しよ!先どりビックアップ! 子ども 美術館で遊ぶ あつひろばへみんなで‘織り’をしてみよう	上毛新聞	7	教育普及
2017. 3. 15	【ばれっと】 あした 3月16日(木)何しよ!先どりビックアップ! 展覧会 アートに出会う ArtMeets04田幡浩一三宅砂織	上毛新聞	7	Art Meets 04
2017. 3. 17	アーツ前橋企画展 加藤アキラ孤高のブリコール	高崎ちいきしんぶん	Art Meets 03	
2017. 3. 17	地域綾乱vol.55 前橋の「魅力」を掘り起こし、市内外に発信中!	朝日ぐんま	2	地域AP
2017. 3. 17	【ばれっと】 あした 3月18日(土)何しよ! 加藤アキラ 孤高のブリコール	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 3. 17	アミーゴプレゼント 「加藤アキラ 孤高のブリコール」招待券	ビバ!アミーゴ	加藤アキラ	
2017. 3. 18	【ばれっと】 あした 3月19日(日)何しよ! Art Meets 04田幡浩一 / 三宅砂織	上毛新聞	7	Art Meets 04
2017. 3. 18	皮や銅使い造形 アーツ前橋加藤さん(高崎)個展	上毛新聞	18	加藤アキラ
2017. 3. 22	【ばれっと】 あした 3月23日(木)何しよ! 加藤アキラ 孤高のブリコール	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 3. 22	【ばれっと】 あした 3月23日(木)何しよ! 加藤アキラ 孤高のブリコール	上毛新聞	加藤アキラ	
2017. 3. 22	加藤アキラ 孤高のブリコール	朝日新聞 群馬マリオン	27	加藤アキラ
2017. 3. 23	Arts Meets 04 田幡浩一/三宅砂織	東京新聞 ほっとなび	Art Meets 04	
2017. 3. 23	加藤アキラ 孤高のブリコール ーそれでも前衛美術であり続けることー	東京新聞 ほっとなび	加藤アキラ	
2017. 3. 24	【ばれっと】 あした 3月25日(土)何しよ! あつひろば こどもアート探検	上毛新聞	7	教育普及
2017. 3. 24	プレゼント 5組 加藤アキラ 孤高のブリコール展	朝日ぐんま	3	加藤アキラ
2017. 3. 26	【ばれっと】 あした 3月27日(月)何しよ! 募集 竹編み作品制作 ワークショップ「加藤アキラと作る竹作品」	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 3. 26	【ばれっと】 あした 3月27日(月)何しよ! 「春の衣展」ripple用品店inアーツ前橋mina	上毛新聞	7	ショップ・カフェ
2017. 3. 27	【ばれっと】 あした 3月28日(火)何しよ! Art Meets 04田幡浩一 / 三宅砂織	上毛新聞	7	Art Meets 04
2017. 3. 28	身近な素材 芸術に昇華 半世紀の足跡たどる アーツ前橋で200点 表現の可能性探究	上毛新聞	6	加藤アキラ
2017. 3. 28	プレゼント 加藤アキラ 孤高のブリコール	朝日新聞 群馬マリオン	26	加藤アキラ
2017. 3. 29	【ばれっと】 あした 3月27日(月)何しよ! 「春の衣展」ripple用品店inアーツ前橋mina	上毛新聞	7	ショップ・カフェ
2017. 3. 30	【ばれっと】 あした 3月31日(金)何しよ! ◆加藤アキラ 孤高のブリコール展	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 3. 30	【ばれっと】 あした 3月31日(金)何しよ! 加藤アキラ 孤高のブリコール	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 3. 31	【ばれっと】 あした 4月1日(土)何しよ!学芸員によるギャラリートーク Art Meets 04田幡浩一 / 三宅砂織	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 3. 31	【ばれっと】 あした 4月1日(土)何しよ! ◆加藤アキラ 孤高のブリコール展	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 4. 1	【ばれっと】 あした 4月2日(日)何しよ! ルイサ・ウンガル滞在制作	上毛新聞	地域AP	
2017. 4. 2	【ばれっと】 あした 4月3日(月)何しよ! 加藤アキラ 孤高のブリコール	上毛新聞	7	加藤アキラ
2017. 4. 4	【ばれっと プレゼント】 加藤アキラ展	上毛新聞	加藤アキラ	
2017. 4. 4	【ばれっと】 あした 4月5日(水)何しよ! ルイサ・ウンガル滞在制作	上毛新聞	地域AP	
2017. 4. 5	箸もブラシもアートに変身 前橋 立体作品や設計図210点	読売新聞	30	加藤アキラ
2017. 4. 19	評美術 加藤アキラ 孤高のブリコール	毎日新聞 (夕刊)	5	加藤アキラ
2017. 4. 21	田中泯さん 作品展で踊り	読売新聞	32	加藤アキラ
2017. 4. 24	【ばれっと】 あした 4月25日(火)何しよ! ◆Art Meets 04田幡浩一 / 三宅砂織	上毛新聞	Art Meets 04	
2017. 5. 12	文化紀行「加藤アキラ 孤高のブリコール」	朝日ぐんま	3	加藤アキラ
2017. 5. 20	歴史・文化学ぶ場	上毛新聞	1	アーツ前橋全般
2017. 5. 25	サポーター募集のお知らせ	上毛新聞	15	教育普及
2017. 5. 27	【ばれっと】 あした 5月28日(日)何しよ! ◆学芸員によるギャラリートーク	上毛新聞	7	加藤アキラ

(2) 雑誌

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
	田中青坪 永遠のモダンボーイ	一目で伝わる配色とレイアウト		田中青坪展
2016. 4. 1	～田中青坪 永遠のモダンボーイ～ 5/17	新美術新聞 No.1404 APRIL 2016 4/1	6	田中青坪展
2016. 5. 1	～田中青坪 永遠のモダンボーイ	新美術新聞 No.1407 MAY 2016 5/1・11	6	田中青坪展
2016. 6. 1	アーツ前橋メンバーシップ制度法人会員ほかご案内	商工まえばし 6月号	19	アーツ前橋全般
2016. 7. 1	アートを通じて社会課題を見つめる アーツ前橋展覧会「表現の森 協働としてのアート」	商工まえばし 7月号	16	表現の森
2016. 7. 1	【Schedule Museum 5】	月刊ギャラリー 2016 vol.7	173	新収蔵作品展2016
2016. 7. 3	田中青坪 永遠のモダンボーイ展	東京人 7月号 N0372	145	田中青坪展
2016. 7.11	コレクション+ 行為と痕跡	イベントまえばしigoo 2016年夏号	ページなし	コレクション+行為と痕跡
2016. 7.11	表現の森 協働としてのアート	イベントまえばしigoo 2016年夏号	ページなし	表現の森
2016. 7.25	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】	月刊raifu 2016.08月号 Vol.129	56	コレクション+行為と痕跡
2016. 7.25	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】	月刊raifu 2016.08月号 Vol.129	56	表現の森
2016. 7.30	読者プレゼント 表現の森	TOWNわたらせ	3	表現の森
2016. 8. 1	表現の森 協働としてのアート～ 9/25 コレ+行為と痕跡～ 9/25	美連協ニュース 2016年 8月号	34	表現の森
2016. 8. 1	2015年度海外研修派遣報告 ヨーロッパにおけるアートを利用したソーシャルインクルージョンの実践についての調査 今井朋	美連教ニュース 2016年 8月号	13	表現の森
2016. 8. 1	Art Meets Gunma表現の森 コレ+ メンバーシップのご案内	MOtTO vol.32	7	表現の森
2016. 8. 1	【Schedule Museum 5】コレクション+行為と痕跡	月刊ギャラリー 2016 vol.8	173	コレクション+行為と痕跡
2016. 8. 1	【Schedule Museum 5】表現の森 協働としてのアート	月刊ギャラリー 2016 vol.8	173	表現の森
2016. 8.10	全国各地のアトリエから集めたわくわくするミュージアムショップ	両毛線沿線 のほほん♪ 列車たび	5	ショップ・カフェ
2016. 8.12	展覧会 Exhibition G	Town 群馬 08月号	3	表現の森
2016. 8.21	タウン市 表現の森7/22～9/25 協働としてのアート アートが福祉教育医療に出会うとき	タウンジャーナル 群馬版9月号	22	表現の森
2016. 8.23	インフォメーション	LANDSCAPE DESIGN	118	表現の森
2016. 8.25	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】コレクション+2016	月刊raifu 2016.09月号 Vol.130	56	コレクション+行為と痕跡
2016. 8.25	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】表現の森	月刊raifu 2016.09月号 Vol.130	56	表現の森
2016. 8.25	表現の森 協働としてのアート	地域創造レター 9月号	5	表現の森
2016. 8.25	コレクション Report	博物館研究 vol.51 No8	29	アーツ前橋全般
2016. 8.27	アーツ前橋 フードスケープ 私たちは食べものでできている	フリーマガジン ARTIFE VOL.3	39	表現の森
2016. 9. 1	【特別寄稿】アートの舞台は以外なところ 各地で誕生する新たな美術アートが、美術館の未来像を描きはじめる	新美術新聞 No.1417 SEPTEMBER 2016 9/1	2	表現の森
2016. 9. 1	【Schedule Museum 5】表現の森協働としてのアート(9.25)/コレクション+行為と痕跡(9.25)アートフォーキッテン(10.21-2017.1.17)	月刊ギャラリー 2016 vol.9	172	表現の森
2016. 9. 1	アーツ前橋	kurun	なし	アーツ前橋全般
2016. 9.10	アーツ前橋のご案内	振興 ぐんま	55	アーツ前橋全般
2016. 9.20	【ルージュミュージアム チケットプレゼント付き!】 フードスケープ展	ザ・マイカー	193	フードスケープ
2016. 9.25	【Art&StageEvent 美術展スケジュール】 フードスケープ 私たちは食べものでできている	月刊raifu 2016.10月号 Vol.131	56	フードスケープ
2016. 9.30	Artアート×食=皿の向こうに広がる物語	Are You Happy?	78	フードスケープ
2016. 9.30	PRESENTS 展覧会招待チケット 5組10名様	Are You Happy?	109	フードスケープ
2016.10. 1	おすすめスポット10 人とまちとつなげるプラットフォーム	MAETORI マエトリ	5	アーツ前橋全般
2016.10. 1	【Schedule Museum 5】フードスケープ 前橋の美術2017	月刊ギャラリー 2016 vol.10	181	フードスケープ
2016.10. 1	小室翠雲と「赤城山水図」	商工まえばし 10月号	17	アーツ前橋全般
2016.10. 1	【前橋のARTS】「食」がつく個人と社会 アートで表現 アーツ前橋 展覧会「フードスケープ 私たちは食べものでできている」	商工まえばし 10月号	16	フードスケープ
2016.10. 1	【INFORMATION】「前橋の美術2017 ～多様な美との対話～」実行委員会より協賛のお願い	商工まえばし 10月号	23	前橋の美術2017
2016.10. 1	前橋発・アートが街を彩る「まちフェス2016」街中まるごとアート散歩	駅からハイキング 2016年10.11.12月号	7, 34	まちフェス2016
2016.10. 1	【Schedule Museum 5】フードスケープ 前橋の美術2017	月刊ギャラリー 2016 vol.10	181	フードスケープ
2016.10. 1	今月の展覧会50+	月刊ギャラリー 2016 vol.10	—	フードスケープ
2016.10. 3	群馬と栃木のミュージアムショップ	ホームバンク 秋号 2016Vol.95	3	ショップ・カフェ
2016.10.25	盛り上がる新設美術館 2013年新設 日常に隣接する郊外型美術館 アーツ前橋	Art Collectors'No91 10月号	16～19	アーツ前橋全般
2016.10.25	アートをもっと身近にする地域密着型美術館「アーツ前橋」	月刊raifu 2016.11月号 Vol.132	6	アーツ前橋全般
2016.10.25	Art&StageEvent フードスケープ私たちは食べものでできている	月刊raifu 2016.11月号 Vol.132	56	フードスケープ
2016.10.27	今月のオススメ フードスケープ 私たちは食べものでできている	ふりべつこ群馬県央版 2016. 11月号	58	フードスケープ
2016.11. 1	【Schedule Museum 5】フードスケープ 前橋の美術2017	月刊ギャラリー 2016 vol.11	173	フードスケープ
2016.11. 1	ステーション物語前橋駅 家に帰るための旅	JR EAST	16, 17	アーツ前橋全般
2016.11. 1	「食べる」ことをアートの観点から見る	月刊ブレーン 2016年12月号 vol.677	14	フードスケープ
2016.11. 1	仲間たち	美連協ニュース 2016年11月号N0132	16	アーツ前橋全般
2016.11. 1	加盟館展覧会案内 フードスケープ 前橋の美術	美連協ニュース 2016年11月号N0132	33	フードスケープ
2016.11. 1	【Schedule Museum 5】フードスケープ 前橋の美術2017	月刊ギャラリー 2016 vol.11	173	フードスケープ

発行日	記事名	掲載紙	ページ	関連事業名
2016.11. 9	【Information Box】 アーツ前橋主催	anemone 12月号		フードスケープ
2016.11.10	MENS NON-NO CULTURE ART 「フードスケープ 私たちは食べものでできている」	メンズノンノ	181	フードスケープ
2016.11.20	アーツ前橋の取り組み「表現の森 協働としてのアート」	REAR38号「障害と創造—当事者として向きあうために—」		表現の森
2016.11.25	【12月号の読者プレゼント】 アーツ前橋「フードスケープ」ペア招待券	Delij 12月号 vol	42	フードスケープ
2016.11.25	Art&StageEvent フードスケープ私たちが食べものでできている	月刊raifu 2016.12月号 Vol.133	56	フードスケープ
2016.12. 1	FOOD SCAPE—WE ARE WHAT WE EAT	月刊美術(Wolganmisool)	166	フードスケープ
2016.12. 1	movement「前橋の美術2017 ～多様な美との対話」に林さんの作品が展覧されます	商工まえばし 12月号	16	前橋の美術2017
2016.12. 1	【Schedule Museum 5】フードスケープ 私たちは食べものでできている(→2017.1.17)前橋の美術2017(仮)(2017.2.3→2.26)	月刊ギャラリー 2016 vol.12	173	フードスケープ
2016.12. 5	アートの視点で食と皿の向こう側を考える	季刊『うかたま』 45号(2017年冬号)	104	フードスケープ
2016.12.17	ART NAVI 美術館ギャラリーガイド	美術手帖 2017.1月号(ART NAVI)	10	フードスケープ
2016.12.17	ART NAVI 美術館ギャラリーガイド	美術手帖 2017.1月号(ART NAVI)	10	フードスケープ
2016.12.21	保坂健二郎「表現の森協働としてのアート」やTURNフェスなど、アートと福祉とのつながりを紹介する一連の展覧会	新美術新聞 No.1427 DECEMBER 2016 12/21		表現の森
2016.12.25	Art&StageEvent フードスケープ私たちが食べものでできている	月刊raifu 2017.1月号 Vol.134	56	フードスケープ
2017. 1. 1	成相肇のやつかいもつかいってんらんかい no9 オーガニックとオーガナイズ	芸術新潮805号	132	フードスケープ
2017. 1. 1	前橋のARTS アートの力で前橋に誇りを 展覧会前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	商工まえばし 1月号	18	前橋の美術2017
2017. 1. 1	【Schedule Museum 5】フードスケープ 前橋の美術2017	月刊ギャラリー 2017 vol.1	173	フードスケープ
2017. 1.21	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	新美術新聞 No.1429 1/21	5	前橋の美術2017
2017. 1.25	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	月刊raifu 2017.2月号 Vol.135	56	前橋の美術2017
2017. 2. 1	加盟館展覧会案内 前橋の美術 加藤アキラ展	美連協ニュース 2017年2月号N0133	34	前橋の美術2017
2017. 2. 7	【Schedule Museum 5】前橋の美術2017 ～多様な美との対話～ 2.3→2.26 加藤アキラ3.18→5.30	月刊ギャラリー 2017 vol.2	165	前橋の美術2017
2017. 2.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール —それでも前衛美術であり続けること—	月刊パリッシュ		加藤アキラ
2017. 2.25	Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	月刊raifu 2017.3月号 Vol.136		Art Meets 04
2017. 2.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール —それでも前衛美術であり続けること—	月刊raifu 2017.3月号 Vol.136		加藤アキラ
2017. 2.25	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～ 加藤アキラ孤高のブリコロール—それでも前衛美術であり続けること— ArtMeets04 田幡浩一／三宅砂織	月刊raifu 2017. 3月号 Vol.136	56	前橋の美術2017
2017. 3. 1	【前橋のARTS】 高度成長期の前衛美術を背負った気骨の作家 初の回顧展 アーツ前橋 「加藤アキラ 孤高のブリコロール」	商工まえばし 3月号	16	前橋の美術2017
2017. 3. 1	【Schedule Museum 5】Art Meets04(3.18→530)	月刊ギャラリー 2017 vol.3	173	Art Meets 04
2017. 3. 1	【Schedule Museum 5】加藤アキラ(3.18→530)	月刊ギャラリー 2017 vol.3	173	加藤アキラ
2017. 3. 1	展覧会訪問 前橋へのさまざまな思いを	月刊ギャラリー 2017 vol.3	64	前橋の美術2017
2017. 3. 1	アート・スポーツ・リラックス	ViVi MAEBASHI	9	アーツ前橋全般
2017. 3. 3	日本のBEST美術館 必見部門	Casa BRUTUS	216	アーツ前橋全般
2017. 3.10	EVENT EYE みうら海潮音	イベントまえばしigoo 2017年春号	ページなし	館長
2017. 3.17	前橋・伊勢崎エリアで見る・遊ぶ アーツ前橋	おでかけ群馬 2017→2018	82	アーツ前橋全般
2017. 3.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール —それでも前衛美術であり続けること—	フリーマガジン ARTIFE VOL.		加藤アキラ
2017. 3.25	Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	月刊raifu 2017.4月号 Vol.137	8	Art Meets 04
2017. 3.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール —それでも前衛美術であり続けること—	月刊raifu 2017.4月号 Vol.137	8	加藤アキラ
2017. 3.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール —それでも前衛美術であり続けること— Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	月刊raifu 2017.4月号 Vol.137	56	加藤アキラ
2017. 3.25	読者プレゼント 加藤アキラ・孤高のブリコロール	TOWNわたらせ	3	加藤アキラ
2017. 3.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール —それでも前衛美術であり続けること— 「春の衣展」ripple洋品店inアーツ前橋mina	月刊パリッシュ		加藤アキラ
2017. 4. 1	加盟館展覧会案内 Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織 加藤アキラ展	月刊raifu 別冊「群馬おさんぽ手帖」	7	アーツ前橋全般
2017. 4.25	加藤アキラ 孤高のブリコロール	美連協ニュース 2017年5月号N0134		加藤アキラ
		月刊raifu 2017.5月号 Vol.138		加藤アキラ

(3) ウェブ

日付	記事名	掲載サイト名	関連事業名
2016. 6. 13	【イベント告知 展覧会 アート/デザイン】 新収蔵作品展2016	webDICE	新収蔵作品展2016
2016. 6. 13	新収蔵作品展2016	TOKYO ART BEAT	新収蔵作品展2016
2016. 6. 14	新収蔵作品展2016	ぐんラボ	新収蔵作品展2016
2016. 6. 14	新収蔵作品展2016	Dokka!おでかけ探検隊(関東版)	新収蔵作品展2016
2016. 6. 14	新収蔵作品展2016	MusCa	新収蔵作品展2016
2016. 6. 18	新収蔵作品展2016	artgene	新収蔵作品展2016
2016. 6. 18	新収蔵作品展2016	チラシミュージアム	新収蔵作品展2016
2016. 6. 18	新収蔵作品展2016	ミュージアムカフェ	新収蔵作品展2016
2016. 6. 18	新収蔵作品展2016	日本旅行	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	朝日新聞デジタル	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	アパホテル イベント情報	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	ZAQ おでかけガイド	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	DKセレクト いい暮らしナビ	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	デート通	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	ニコソ ずぼっとサーチ	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	パナソニックナビcafé おでかけ旅ガイド	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	prally	新収蔵作品展2016
2016. 6. 27	新収蔵作品展2016	YAHOO!JAPAN ロコ	新収蔵作品展2016
2016. 7. 12	前橋で「リュウゼツラン」咲く「世紀の植物」3年4カ月で開花	高崎前橋経済新聞	アーツ前橋全般
2016. 7. 15	「奥村雄樹による高橋尚愛」、「表現の森 協働としてのアート」	artscape	表現の森
2016. 7. 25	【デザイン・アートの展覧会&イベント情報】 表現の森 協働としてのアート	JDN	表現の森
2016. 7. 27	コレクション+ 行為と痕跡	artgene	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	【イベント告知 展覧会 アート/デザイン】 コレクション+ 行為と痕跡	webDICE	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	コレクション+ 行為と痕跡	TOKYO ART BEAT	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	表現の森 協働としてのアート	artgene	表現の森
2016. 7. 27	【イベント告知 展覧会 アート/デザイン】 表現の森 協働としてのアート	webDICE	表現の森
2016. 7. 27	表現の森 協働としてのアート	TOKYO ART BEAT	表現の森
2016. 7. 27	【アーツ前橋の見どころ】 コレクション+ 行為と痕跡	いこーよ	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	コレクション+ 行為と痕跡	チラシミュージアム	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	コレクション+ 行為と痕跡	Dokka!おでかけ探検隊(関東版)	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	【情報掲示板】 コレクション+ 行為と痕跡	ネットTAM	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 27	【アーツ前橋の見どころ】 表現の森 協働としてのアート	いこーよ	表現の森
2016. 7. 27	表現の森 協働としてのアート	チラシミュージアム	表現の森
2016. 7. 27	表現の森 協働としてのアート	Dokka!おでかけ探検隊(関東版)	表現の森
2016. 7. 27	【情報掲示板】 表現の森 協働としてのアート	ネットTAM	表現の森
2016. 7. 29	コレクション+ 行為と痕跡	ミュージアムカフェ	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 29	表現の森 協働としてのアート	ミュージアムカフェ	表現の森
2016. 7. 29	コレクション+ 行為と痕跡	MusCa	コレクション+行為と痕跡
2016. 7. 29	表現の森 協働としてのアート	MusCa	表現の森
2016. 8. 24	わざわざ足を運ぶ価値あり!満足度は保証付き テーマパーク感覚で楽しい! 日本の個性派ミュージアムBEST10	R25	アーツ前橋全般
2016. 8. 24	9/11(日)17(土)18(日) 神さまを巡る山歩き、朗読と食事の会 参加者募集!	前橋まるごとガイド 前橋日記	地域AP
2016. 9. 10	生きづらさ、アートの役割は アーツ前橋の挑戦	朝日新聞デジタル	表現の森
2016. 9. 15	【情報掲示板】 フードスケープ 私たちは食べものでできている	ネットTAM	フードスケープ
2016. 9. 15	フードスケープ 私たちは食べものでできている	artgene	フードスケープ
2016. 9. 16	Forest of Expression: Art as a Communal Act	Studio International	表現の森
2016. 9. 17	フードスケープ 私たちは食べものでできている	TOKYO ART BEAT	フードスケープ
2016. 9. 17	シンポジウム「食の未来を考える週末」	TOKYO ART BEAT	フードスケープ
2016. 9. 17	フードスケープ 私たちは食べものでできている	artscape	フードスケープ
2016. 9. 17	フードスケープ 私たちは食べものでできている	ぐんラボ	フードスケープ
2016. 9. 17	フードスケープ 私たちは食べものでできている	チラシミュージアム	フードスケープ
2016. 9. 17	フードスケープ 私たちは食べものでできている	Holbein Artistnavi	フードスケープ
2016. 9. 17	フードスケープ 私たちは食べものでできている	ミュージアムカフェ	フードスケープ
2016. 9. 18	【Infomation】 フードスケープ 私たちは食べものでできている	デザインノート ON THE WEB	フードスケープ
2016. 9. 21	【デザイン・アートの展覧会&イベント情報】 フードスケープ 私たちは食べものでできている	JDN	フードスケープ
2016. 10. 1	フォトレポート	ART iT	表現の森
2016. 10. 4		和のコトAsobi 〜前橋レトロトリップ〜	フードスケープ

日付	記事名	掲載サイト名	関連事業名
2016.10. 7	【アーツ前橋の見どころ】 フードスケープ 私たちは食べものでできている	いこーよ	フードスケープ
2016.10. 7	【アーツ前橋の見どころ】 シンポジウム「食の未来を考える週末」	いこーよ	フードスケープ
2016.10. 8	衣食住を考える旅(群馬県前橋市)	Ozma! 私の好きと出会う場所 関東日帰り 出合い旅 Vol.11	フードスケープ
2016.10.15	アートでつながる旅(群馬県前橋市)	Ozma! 私の好きと出会う場所 関東日帰り 出合い旅 Vol.12	フードスケープ
2016.10.18	アートを通じて食を再考する『フードスケープ』展、昆虫料理の試食会も	CINRA.NET	フードスケープ
2016.10.20	「表現の森 協働としてのアート」/「丸尾三兄弟 〇〇(マルオ)の食卓」坂本顕子(熊本市現代美術館)	artscape	表現の森
2016.10.20	フードスケープ 私たちは食べものでできている	ART iT	フードスケープ
2016.10.21	【イベント告知 展覧会 アート/デザイン】 シンポジウム「食の未来を考える週末」	webDICE	フードスケープ
2016.10.21	【イベント告知 展覧会 アート/デザイン】 フードスケープ 私たちは食べものでできている	webDICE	フードスケープ
2016.10.21	食とアートを融合、農の素顔PR「フードスケープ」アーツ前橋で21日開幕	産経ニュース	フードスケープ
2016.10.22	衣食住を考える旅(群馬県前橋市)	Ozma! 私の好きと出会う場所 関東日帰り 出合い旅 Vol.13	フードスケープ
2016.10.29	衣食住を考える旅(群馬県前橋市)	Ozma! 私の好きと出会う場所 関東日帰り 出合い旅 Vol.14	フードスケープ
2016.10.31	記憶や自然、宇宙まで!?「フードスケープ 私たちは食べものでできている」展で、食をめぐるアートを味わいましょう。	Pen Online	フードスケープ
2016.11. 4	アート表現を通して食の未来を再考する、『フードスケープ』開催中	ネオエル	フードスケープ
2016.12. 6	アーツ前橋で「食」がテーマの「フードスケープ」展が開催中	ニュースキュレーションサイト bitecho	フードスケープ
2016.12.25	昆虫食や薬草茶も体験できる、アートから食を再考する展覧会が開催中	ネオエル	フードスケープ
2017. 1. 9	発酵と生活の結びつきを考える企画展「フードスケープ～私たちは食べものでできている」	発酵ライフを楽しむ haccola	フードスケープ
2017. 1.26	芸術家を学校に！ 前橋市が小学、高校で試行	朝日新聞デジタル	教育普及
2017. 1.27		ぐんラボ	前橋の美術2017
2017. 2. 6	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	artgene	前橋の美術2017
2017. 2. 6	【イベント告知 展覧会 アート/デザイン】 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	webDICE	前橋の美術2017
2017. 2. 6	【デザイン・アートの展覧会&イベント情報】 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	J DN	前橋の美術2017
2017. 2. 6	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	チラシミュージアム	前橋の美術2017
2017. 2. 6	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	TOKYO ART BEAT	前橋の美術2017
2017. 2. 6	【情報掲示板】 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	ネットTAM	前橋の美術2017
2017. 2. 7	アーツ前橋 イベント情報 前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	Dokka!おでかけ探検隊(関東版)	前橋の美術2017
2017. 2. 7	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	MusCa	前橋の美術2017
2017. 2.16	前橋の美術2017 ～多様な美との対話～	インターネットミュージアム	前橋の美術2017
2017. 2.28	【Infomation】 アーツ前橋 企画展 「Art Meets」開催	デザインノート ON THE WEB	Art Meets 04
2017. 3. 7	イベント 加藤アキラ 孤高のブリコロール	J DN	加藤アキラ
2017. 3. 7	【Infomation】 加藤アキラ 孤高のブリコロール	デザインノート ON THE WEB	加藤アキラ
2017. 3.18	Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	いこーよ	Art Meets 04
2017. 3.18	田幡浩一／三宅砂織 アーツ前橋/群馬県	ARTNAVIEX	Art Meets 04
2017. 3.18	展覧会「Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織」	GA	Art Meets 04
2017. 3.18	Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	東京アートビート	Art Meets 04
2017. 3.18	Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	webDICE	Art Meets 04
2017. 3.18	加藤アキラ アーツ前橋/群馬県	ARTNAVIEX	加藤アキラ
2017. 3.18	アーツ前橋企画展「加藤アキラ 孤高のブリコロール」	Walker+	加藤アキラ
2017. 3.18	3/18(土)～5/30(火)アーツ前橋企画展「加藤アキラ 孤高のブリコロール」	前橋まるごとガイド 前橋日記	加藤アキラ
2017. 3.18	加藤アキラ×田中沢 アーツ前橋	田中沢オフィシャルウェブサイト	加藤アキラ
2017. 3.18	加藤アキラ 孤高のブリコロール	東京アートビート	加藤アキラ
2017. 3.18	加藤アキラ 孤高のブリコロール	webDICE	加藤アキラ
2017. 3.18	加藤アキラ 孤高のブリコロール	インターネットミュージアム	加藤アキラ
2017. 3.21	田幡浩一／三宅砂織	Dokka!おでかけ探検隊(関東版)	Art Meets 04
2017. 3.21	加藤アキラ 孤高のブリコロール	Dokka!おでかけ探検隊(関東版)	加藤アキラ
2017. 3.21	SPECIAL 바라고 기다리는 젊은 전시 7	Noblesse	表現の森
2017. 3.24	「孤高のブリコロール」加藤アキラの活動を総覧する個展がアーツ前橋で開催中	美術手帖web	加藤アキラ
2017. 3.25	田幡浩一と三宅砂織がいざなう、イメージの向こう側。アーツ前橋で展覧会開催中	美術手帖web	Art Meets 04
2017. 4. 1	アーツ前橋で開催中の加藤アキラ展	すいらんぶろぐ	加藤アキラ
2017. 4. 1	キュレーターズノート 太田市美術館・図書館「平田晃久建築展」、「加藤アキラ 孤高のブリコロール展」	artscape	加藤アキラ
2017. 5. 1	Arts Meets 04 田幡浩一／三宅砂織	美術手帖 2017.5月号(ART NAVI)	Art Meets 04
2017. 5. 1	加藤アキラ 孤高のブリコロール	美術手帖 2017.5月号(ART NAVI)	加藤アキラ

(4) テレビ・ラジオ

区分	日付	番組名	放送局	関連事業名
テレビ	2016. 6. 13	ニュースジャスト6	(株)群馬テレビ	新収蔵作品展2016
ラジオ	2016. 6. 23	エフエム群馬 ラジオインフォメーションいきいき前橋	(株)エフエム群馬	新収蔵作品展2016
ラジオ	2016. 8. 19	いつだって元気よ	前橋cityFM	表現の森
ラジオ	2016. 10. 14	エフエム群馬 ゆうガチャ	(株)エフエム群馬	アーツ前橋全般
ラジオ	2016. 10. 27	エフエム群馬 ラジオインフォメーションいきいき前橋	(株)エフエム群馬	フードスケープ
テレビ	2016. 10. 25	ニュースeye8	(株)群馬テレビ	フードスケープ
テレビ	2016. 10. 25	ニュースジャスト6	(株)群馬テレビ	フードスケープ
ラジオ	2016. 11. 2	エフエム群馬 ゆうガチャ	(株)エフエム群馬	教育普及
テレビ	2017. 2. 2	ニュースeye8	(株)群馬テレビ	前橋の美術2017
ラジオ	2017. 2. 10	エフエム群馬 ゆうガチャ	(株)エフエム群馬	前橋の美術2017
テレビ	2017. 3. 22	ニュースeye8	(株)群馬テレビ	加藤アキラ
テレビ	2017. 4. 17	ニュースeye8	(株)群馬テレビ	Art Meets 04

VI-8 職員名簿（平成28年4月1日から平成29年3月31日）

館 長	住 友 文 彦
副館長	田 中 力
係 長	新 保 正 夫
副主幹	佐 藤 恵 司
主 任	山 田 一 志
主 任	堺 大 輔
主 任	辺 見 実 沙
学芸員	辻 瑞 生
学芸員	吉 田 成 志
学芸員	今 井 朋
学芸員	五 十 嵐 純
学芸員	小 田 久 美 子
学芸員	家 入 健 生
嘱託員	榎 本 浩 子

アーツ前橋年報 No.4

2017年9月発行

発行者 アーツ前橋

〒371-0022 群馬県前橋市千代田町5-1-16

TEL 027-230-1144

MAIL artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

URL <http://artsmaebashi.jp>

フォトクレジット

©KIGURE Shinya p.4、6、12、14、18、21、25、27中、28中、29中、30、31、33、34、36、44、49、53

©UEHARA Miwa p.28右上、29右上